

資

料

1 . 自然条件・社会構造

(1) 気候

平均気温 (令和4年)

(単位 :)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均
島 原	7.0	6.2	12.4	16.5	20.2	24.4	28.2	28.7	26.1	19.9	16.5	7.5	17.8
口之津	7.1	6.4	12.4	16.0	19.4	23.6	27.4	28.0	25.6	19.5	16.3	7.8	17.5
雲仙岳	2.5	1.5	8.5	12.6	16.0	19.6	23.4	23.7	21.4	14.9	12.0	3.0	13.3
長 崎	7.1	6.5	12.9	16.4	20.0	23.9	27.8	28.6	25.9	19.9	16.5	7.8	17.8

降水量 (令和4年)

(単位 : mm)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	全 年
島 原	74.0	20.0	168.0	206.5	108.5	299.5	283.5	205.0	139.5	40.5	63.5	38.0	1,646.5
口之津	75.0	20.5	121.0	226.0	114.0	260.0	191.5	150.5	151.0	39.5	51.5	46.5	1,447.0
雲仙岳	93.5	29.5	191.5	356.5	143.0	432.5	390.0	309.5	398.5	71.5	71.5	63.0	2,550.5
長 崎	82.0	19.0	132.0	171.5	121.0	248.5	276.0	371.5	184.0	52.5	30.0	54.5	1,742.5

日照時間 (令和4年)

(単位 : h)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	全 年
島 原	170.7	154.3	160.4	216.1	186.0	178.0	174.1	222.0	165.5	217.4	176.2	134.1	2,154.8
口之津	177.5	151.5	176.8	217.3	183.3	181.2	188.2	241.4	170.6	231.8	176.8	142.9	2,239.3
雲仙岳	128.0	116.4	129.9	190.6	151.1	101.8	118.2	127.4	127.1	164.3	127.5	109.0	1,591.3
長 崎	145.9	125.7	156.1	211.8	191.3	166.4	182.9	208.7	145.1	209.3	159.9	112.0	2,015.1

(気象庁HP)

(2) 土地利用状況

(単位 : ha、%)

区 分	総 数	田	畑	宅 地	山 林	原 野	池 沼	そ の 他
長崎県 (A)	205,176	25,690	39,830	20,761	97,305	14,078	65	7,448
	100.0	12.5	19.4	10.1	47.4	6.9	0.0	3.6
島原半島 (B)	26,195	4,718	9,037	3,263	7,948	281	5	942
	100.0	18.0	34.5	12.5	30.3	1.1	0.0	3.6
構 成 比 (B/A)	12.8	18.4	22.7	15.7	8.2	2.0	7.7	12.6

* 市町の土地課税台帳および土地補充課税台帳に登録された土地のうち、課税対象外(国・公有地、公共用地、墓地、道路など)固定資産税が非課税とされている土地を除いたものである。

(長崎県統計年鑑(令和4年版))

(3) 経済活動別総生産

(単位：百万円、%)

区分	年度	総額 (構成比)	第一次産業				第二次産業								
			計	農業	林業	水産業	計	鉱業	製造業	建設業					
長崎県	R2	4,538,708 (100.0)	109,017 (2.4)	68,930 (1.5)	4,719 (0.1)	35,368 (0.8)	1,153,214 (25.4)	7,363 (0.2)	772,563 (17.0)	373,288 (8.2)					
	R元	4,789,758 (100.0)	117,114 (2.4)	71,557 (1.5)	4,743 (0.1)	40,814 (0.9)	1,139,037 (23.8)	7,455 (0.2)	808,865 (16.9)	322,716 (6.7)					
島原半島	R2	334,823 (100.0)	35,427 (10.6)	32,247 (9.6)	2,078 (0.6)	1,103 (0.3)	56,507 (16.9)	133 (0.0)	30,345 (9.1)	26,029 (7.8)					
	R元	349,252 (100.0)	37,117 (10.6)	32,737 (9.4)	1,988 (0.6)	1,760 (0.5)	62,444 (17.9)	134 (0.0)	27,905 (8.0)	26,185 (7.5)					
島原市	R2	128,635 (100.0)	8,456 (6.6)	7,864 (6.1)	297 (0.2)	296 (0.2)	18,935 (14.7)	-	12,421 (9.7)	6,514 (5.1)					
	R元	134,124 (100.0)	8,231 (6.1)	7,691 (5.7)	260 (0.2)	280 (0.2)	18,020 (13.4)	-	10,698 (8.0)	7,322 (5.5)					
雲仙市	R2	108,917 (100.0)	14,476 (13.3)	13,431 (12.3)	633 (0.6)	412 (0.4)	21,422 (19.7)	-	11,323 (10.4)	10,099 (9.3)					
	R元	116,435 (100.0)	15,659 (13.4)	13,778 (11.8)	726 (0.6)	1,156 (1.0)	22,640 (19.4)	-	11,710 (10.1)	10,930 (9.4)					
南島原市	R2	97,271 (100.0)	12,495 (12.8)	10,952 (11.3)	1,148 (1.2)	395 (0.4)	16,150 (16.6)	133 (0.1)	6,601 (6.8)	9,416 (9.7)					
	R元	98,518 (100.0)	12,594 (12.8)	11,268 (11.4)	1,002 (1.0)	324 (0.3)	13,565 (13.8)	134 (0.1)	5,497 (5.6)	7,933 (8.1)					
区分	年度	第三次産業													輸入品に課される税・関税等
		計	電気ガス水道業	卸売小売業	運輸郵便業	宿泊飲食サービス業	情報通信業	金融保険業	不動産業	専門科学技術	公務	教育	保健衛生社会事業	その他のサービス業	
長崎県	R2	3,266,768 (72.0)	197,449 (4.4)	462,584 (10.2)	143,148 (3.2)	77,540 (1.7)	131,982 (2.9)	122,912 (2.7)	499,626 (11.0)	263,776 (5.8)	327,915 (7.2)	239,628 (5.3)	601,878 (13.3)	198,329 (4.2)	9,709 (0.2)
	R元	3,514,090 (73.4)	206,612 (4.3)	441,999 (9.2)	189,324 (4.0)	131,806 (2.8)	125,341 (2.6)	151,762 (3.2)	493,828 (10.3)	252,606 (5.3)	400,343 (8.4)	291,324 (6.1)	614,104 (12.8)	215,042 (4.5)	19,518 (0.4)
島原半島	R2	242,171 (72.3)	10,114 (3.0)	35,557 (10.6)	9,616 (2.9)	6,876 (2.1)	3,273 (1.0)	6,413 (1.9)	41,433 (12.4)	10,940 (3.3)	19,790 (5.9)	21,109 (6.3)	61,462 (18.4)	15,589 (4.7)	716 (0.2)
	R元	247,607 (70.9)	10,233 (2.9)	29,181 (8.4)	11,661 (3.3)	13,339 (3.8)	3,182 (0.9)	7,660 (2.2)	41,640 (11.9)	10,390 (3.0)	24,167 (6.9)	27,062 (7.7)	61,788 (17.7)	16,642 (4.8)	1,422 (0.4)
島原市	R2	100,968 (78.5)	6,149 (4.8)	17,166 (13.3)	4,450 (3.5)	2,646 (2.1)	1,298 (1.0)	3,415 (2.7)	14,381 (11.2)	5,225 (4.1)	7,998 (6.2)	7,967 (6.2)	23,641 (18.4)	6,632 (5.2)	275 (0.2)
	R元	107,326 (80.0)	6,511 (4.9)	15,104 (11.3)	5,680 (4.2)	4,472 (3.3)	1,287 (1.0)	4,167 (3.1)	14,329 (10.7)	4,969 (3.7)	9,807 (7.3)	10,027 (7.5)	23,899 (17.8)	7,073 (5.3)	547 (0.4)
雲仙市	R2	72,785 (66.8)	3,134 (2.9)	9,341 (8.6)	3,043 (2.8)	2,869 (2.6)	1,839 (1.7)	1,269 (1.2)	13,781 (12.7)	1,893 (1.7)	6,129 (5.6)	6,432 (5.9)	18,833 (17.3)	4,223 (3.9)	233 (0.2)
	R元	77,662 (66.7)	2,991 (2.6)	6,587 (5.7)	3,455 (3.0)	6,426 (5.5)	1,776 (1.5)	1,455 (1.2)	13,989 (12.0)	1,821 (1.6)	7,050 (6.1)	8,428 (7.2)	19,139 (16.4)	4,545 (3.9)	474 (0.4)
南島原市	R2	68,418 (70.3)	831 (0.9)	9,050 (9.3)	2,123 (2.2)	1,361 (1.4)	136 (0.1)	1,729 (1.8)	13,271 (13.6)	3,822 (3.9)	5,663 (5.8)	6,710 (6.9)	18,988 (19.5)	4,734 (4.9)	208 (0.2)
	R元	71,959 (73.0)	731 (0.7)	7,490 (7.6)	2,526 (2.6)	2,441 (2.5)	119 (0.1)	2,038 (2.1)	13,322 (13.5)	3,600 (3.7)	7,310 (7.4)	8,607 (8.7)	18,750 (19.0)	5,024 (5.1)	401 (0.4)

* 端数処理の関係上、総数と内訳の合計が一致しない場合がある。

(令和2年度長崎県の市町民経済計算)

(4) 人口1人当り総生産

区分	R2			R元		
	総生産	1人当り総生産		総生産	1人当り総生産	
		比率	比率		比率	比率
長崎県	(百万円) 4,538,708	(円) 3,458,545	(%) 100.0	(百万円) 4,789,758	(円) 3,614,352	(%) 100.0
島原半島	334,823	2,641,310	76.4	349,252	2,722,427	75.3
島原市	128,635	2,968,180	85.8	134,124	3,079,558	85.2
雲仙市	108,917	2,650,307	76.6	116,435	2,790,333	77.2
南島原市	97,271	2,297,921	66.4	98,518	2,290,797	63.4

(令和2年度長崎県の市町民経済計算、人口は長崎県異動人口調査 令和2年10月1日現在)

(5) 面積・世帯数・人口・産業別就業者数

(単位: km²、世帯、人、%)

区 分		島 原 市	雲 仙 市	南島原市	半島計 A	県 計 B	A/B(%)	
土地面積 (km ²)		82.96	214.31	170.13	467.40	4,131.06	11.3	
世帯数	令和 2 年	17,095	15,141	16,060	48,296	558,230	8.7	
	平成 27 年	17,068	15,376	16,664	49,108	560,720	8.8	
人 口	令和 2 年		43,338	41,096	42,330	126,764	1,312,317	9.7
		男	20,157	19,378	19,598	59,133	616,912	9.6
		女	23,181	21,718	22,732	67,631	695,405	9.7
	平成 27 年		45,436	44,115	46,535	136,086	1,377,187	9.9
		男	20,999	20,847	21,574	63,420	645,763	9.8
		女	24,437	23,268	24,961	72,666	731,424	9.9
	増 減	-	27	-235	-604	-812	-2,490	-
		-	-2,098	-3,019	-4,205	-9,322	-64,870	-
		(-)/	0.2	-1.5	-3.6	-1.7	-0.4	-
		(-)/	-4.6	-6.8	-9.0	-6.9	-4.7	-
人口密度 (人/km ²)		522	192	249	271	318	-	
産業別就業者数		21,484	22,182	21,168	64,834	648,138	10.0	
第1次産業		3,096	5,029	4,762	12,887	43,201	29.8	
	構成率	14.4	22.7	22.5	19.9	6.7	-	
第2次産業		3,993	4,357	3,822	12,172	125,402	9.7	
	構成率	18.6	19.6	18.1	18.8	19.3	-	
第3次産業		14,395	12,796	12,584	39,775	479,535	8.3	
	構成率	67.0	57.7	59.4	61.3	74.0	-	

(注) 土地面積は令和5年4月1日現在の国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町別面積調」による。

(注) 世帯数、人口、産業別就業者数は令和2年国勢調査による。

2. 管内3市財政状況等（令和3年度）

（単位：百万円、％）

市 名		島 原 市	雲 仙 市	南 島 原 市	管 内 計	県 内 計
特定地域の指定	過 疎				3	15
	辺 地				2	15
歳 入	地 方 交 付 税	6,747	11,859	13,298	31,904	207,345
	国 庫 支 出 金	6,170	6,553	6,653	19,375	209,736
	地 方 税	4,626	3,871	3,607	12,104	158,824
	地 方 債	1,896	5,169	4,284	11,349	83,358
	県 支 出 金	2,397	3,167	2,849	8,413	81,438
	そ の 他	3,946	6,268	7,488	17,703	165,217
	計	25,783	36,886	38,180	100,849	905,918
	伸率(%)	△ 10.8	△ 0.1	△ 7.6	△ 5.9	△ 7.6
歳 出	扶 助 費	6,931	8,069	7,037	22,037	229,765
	普通建設事業費	2,367	6,774	6,062	15,203	115,804
	補 助 費 等	4,080	5,565	4,774	14,419	103,522
	公 債 費	2,035	4,095	5,308	11,437	84,064
	人 件 費	3,158	3,854	4,203	11,216	103,496
	物 件 費	3,213	3,357	3,796	10,366	100,188
	そ の 他	3,448	3,561	4,808	11,817	134,211
	計	25,232	35,274	35,988	96,495	871,050
伸率(%)	△ 11.3	0.3	△ 7.3	△ 5.8	△ 8.4	
実 質 収 支	442	1,118	1,688	3,248	22,720	
実 質 収 支 比 率	3.7	6.7	9.5	7.0	6.5	
単 年 度 収 支	140	△ 367	△ 186	△ 413	3,460	
標 準 財 政 規 模	11,936	16,666	17,747	46,350	394,013	
財 政 力 指 数	0.44	0.28	0.25	0.31	0.40	
経 常 収 支 比 率	90.4	82.5	86.2	-	88.4	
実 質 公 債 費 比 率	3.3	3.8	△ 4.8	-	5.7	
地 方 債 現 在 高		23,746	23,666	22,193	69,606	785,724
	対 標 財 (%)	198.9	142.0	125.0	150.2	199.4
積 立 金 現 在 高	財 調	867	1,992	3,378	6,237	56,470
	減 債	968	12,051	3,427	16,447	56,835
	そ の 他	5,080	8,307	9,599	22,986	159,211

* 端数処理の関係上、総数と内訳の合計が一致しない場合がある

（長崎県市町村便覧 令和4年版）

3 . 商工・観光

(1) 卸売・小売業の事業所数・従業者数・年間商品販売額

区 分	事業所数	(対県比較) (%)	従業者数	(対県比較) (%)	1事業所当たり 従業者数	(対県比較) (%)
県 計	13,641		93,943		6.9	
島原半島	1,663	12.2%	9,055	9.6%	5.4	78.3%
島 原 市	619	4.5%	3,539	3.8%	5.7	82.6%
雲 仙 市	487	3.6%	2,658	2.8%	5.5	79.7%
南島原市	557	4.1%	2,858	3.0%	5.1	73.9%

区 分	年間商品販売額 (百万円)	(対県比較) (%)	1事業所当たり 年間商品販売額 (百万円)	(対県比較) (%)	1従業者当たり 年間商品販売額 (百万円)	(対県比較) (%)
県 計	2,691,621		197		29	
島原半島	187,425	7.0%	113	57.4%	21	72.4%
島 原 市	89,468	3.3%	145	73.6%	25	86.2%
雲 仙 市	52,404	1.9%	108	54.8%	20	69.0%
南島原市	45,553	1.7%	82	41.6%	16	55.2%

(出典: 令和3年経済センサス - 活動調査)

(2) 企業誘致実績一覧

現在操業中の企業

R5.8.31現在

進出企業名	業務内容	工場所在地	立地年月	備考
プラスナイロン株式会社	パンティーストッキング	島原市有明町大三東戊761	S40.5	
長崎ワコール縫製㈱ (現九州ワコール製造㈱)	婦人洋装下着の製造	雲仙市瑞穂町西郷辛1572	S42.2	
ニュープラスナイロン株式会社 (現プラスナイロン㈱愛野工場)	ハイソックス、パンティーストッキング	雲仙市愛野町乙2-11 (現在はプラスナイロン(株)愛野工場)	S44.8	H15.10プラスナイロン(株) へ吸収合併
株式会社長崎みつぎ被服	防寒服、ワークウェア	雲仙市小浜町北野735-5	S45.3	H4所在地変更 旧:南串山町甲1340
株式会社長崎カイトックファクトリー	ナイトウェア	雲仙市吾妻町田之平名200-1	S48.5	
株式会社大光食品	冷凍食品	島原市本町甲183-1	S61.9	
㈱エースフーズ	冷凍食品の製造	雲仙市瑞穂町古部乙10-4	S63.1	
㈱ファッションモード	婦人服縫製	雲仙市瑞穂町古部乙10-8	S63.7	
本多産業株式会社長崎工場	フッ素樹脂コートガラス織布及びコンパハルト 製造	雲仙市吾妻町布江名677	H1.9	
株式会社サンチュウ	コードレス電話機	島原市大手原町甲2141-9	H2.8	
(株)筑波エレクトロニクス 長崎工場	OA機器組み立て製造、プリント基板実装	南島原市口之津町丙2134	H3.6	H25.7社名変更
プリマルレーク(株)	調理食品、調理生肉、惣菜の製造	雲仙市国見町土黒己120	H7.3	
三貴工業(株)	産業機械製造	雲仙市吾妻町田之平名106-15	H13.11	
ババ商店(株)長崎支店	鋼材卸、1次加工及び2次加工	雲仙市吾妻町栗林名1207-1	H20.8	H10愛野町進出
日本トータルテレマーケティング株式会社	テレマーケティング業	南島原市深江町丁2150	H22.4	
(株)ミカド観光センター	カステラ等製造業	雲仙市国見町土黒丙304	H23.7	
(株)雲仙湯けむりファーム千々石センター	きのご等製造業	雲仙市千々石町戊1607-1	H23.10	
(株)雲仙湯けむりファーム小浜センター	きのご等製造業	雲仙市小浜町南木指1760	H23.12	
(株)フィルアップ	IT開発業務	南島原市深江町丁4621-1	H25.4	H30所在地変更
有限会社 和泉屋	菓子製造業	雲仙市愛野町乙5864	H27.7	
(株)椿説屋	食肉処理施設	島原市上折橋町甲1612	H27.9	
株式会社 旭工業	自動車内装品シートカバー縫製	雲仙市瑞穂町伊福甲1714-2、1714-3	H28.3	
株式会社 セラク	IT農業の研究開発	南島原市加津佐町戊1208	H28.6	
三益製菓(株)	菓草の研究開発、健康補助食品の製造 販売	島原市上折橋町甲1596-1	H28.12	
株式会社落水正商店	液卵加工	雲仙市愛野町乙5287の1	H28.10	
株式会社 ききつ青果	青果物の選果場兼集荷場	雲仙市吾妻町田之平名136-17	H29.1	
島原ソーイング(株)下宮工場	紳士服	島原市下宮町甲2447	R2.11	
吉田海運(株)雲仙営業所	一般貨物自動車運送業	雲仙市吾妻町本村名78	R3.8	
平成農産運輸(株)愛野物流センター	青果物冷蔵倉庫及び常温倉庫	雲仙市愛野町乙2360-1	R3.10	

(3) 製造業の存立状況(令和3年)

(単位:人、百万円)

	島原市			雲仙市			南島原市			島原半島計			県計		
	事業所数	従業者数	製造品出荷額等	事業所数	従業者数	製造品出荷額等	事業所数	従業者数	製造品出荷額等	事業所数	従業者数	製造品出荷額等	事業所数	従業者数	製造品出荷額等
食料品製造業	39	937	15,553	13	560	14,618	32	506	5,598	84	2,003	35,769	341	12,514	264,378
飲料・たばこ・飼料製造業	4	51	10,010	2	9	X	2	9	X	8	69	10,010+X	48	692	34,516
繊維工業	5	362	1,601	7	612	4,710	9	263	1,664	21	1,237	7,975	76	3,256	23,259
木材・木製品製造業 (家具を除く)	1	22	X				2	14	X	3	36	X	27	338	6,448
家具・装備品製造業	1	8	X	1	10	X	1	6	X	3	24	X	25	297	4,113
パルプ・紙・紙加工品製造業													15	377	4,422
印刷・同関連業	2	16	X	1	5	X	1	8	X	4	29	X	56	936	10,800
化学工業													17	399	12,592
石油製品・石炭製品製造業				1	4	X				1	4	X	10	98	3,531
プラスチック製品製造業 (別掲を除く)				2	67	X	1	4	X	3	71	X	30	901	22,357
ゴム製品製造業													5	68	917
窯業・土石製品製造業	3	42	717	4	59	1,315	7	88	1,191	14	189	3,223	163	2,715	50,074
鉄鋼業	3	64	704							3	64	704	25	657	21,390
非鉄金属製造業													6	99	2,023
金属製品製造業	2	39	X	2	47	X	3	28	602	7	114	602+X	147	3,805	68,833
はん用機械器具製造業	1	138	X				1	73	X	2	211	X	68	5,239	303,140
生産用機械器具製造業	1	22	X	2	94	X				3	116	X	54	1,919	39,045
業務用機械器具製造業													8	662	37,580
電子部品・デバイス・電子回路製造業							1	102	X	1	102	X	12	4,916	298,171
電気機械器具製造業													38	2,825	42,130
情報通信機械器具製造業													5	1,220	34,894
輸送用機械器具製造業	1	70	X	1	13	X	2	12	X	4	95	X	172	8,192	330,170
その他の製造業	1	8	X							1	8	X	38	717	8,149
合計	64	1,779	34,144	36	1,480	26,205	62	1,113	11,057	162	4,372	71,405	1,386	52,842	1,622,930

(出典:令和3年経済センサス-活動調査)

「X」は少数の事業所に関する数字であるため秘匿した箇所である

(4) 年次別観光客動向(観光客延べ数)

(単位:人、%)

区分	12年 (2000)	13年 (2001)	14年 (2002)	15年 (2003)	16年 (2004)	17年 (2005)	18年 (2006)	19年 (2007)	20年 (2008)	21年 (2009)	22年 (2010)	23年 (2011)	24年 (2012)	25年 (2013)	26年 (2014)	27年 (2015)	28年 (2016)	29年 (2017)	30年 (2018)	31年 (2019)	R2年 (2020)	R3年 (再算定後) (2021)	R4年 (2022)
県計	31,510,837	31,630,904	30,907,877	30,482,644	28,208,130	28,900,152	28,906,475	28,641,420	27,882,086	28,249,089	29,100,913	28,198,126	29,666,311	31,163,405	32,412,482	33,284,100	32,226,796	35,120,787	35,502,250	34,711,335	19,007,812	19,222,144	24,895,833
(前年比)	5.3	0.4	0.2	2.4	4.4	2.4	0.0	1.7	1.4	0.9	2.7	3.7	4.3	5.5	4.8	2.7	3.2	9.0	1.1	2.2	45.2	1.1	29.5
島原半島以外	24,797,971	25,153,740	24,377,312	23,977,942	22,147,149	22,851,934	23,239,165	22,725,609	20,947,608	21,326,042	22,175,902	21,939,294	23,040,298	24,298,321	25,533,969	26,393,361	25,953,271	29,917,368	30,472,919	29,800,328	16,102,361	16,638,225	21,921,365
島原半島	6,712,866	6,477,164	6,530,565	6,504,702	6,060,981	6,048,218	5,667,310	5,915,811	6,934,488	6,923,057	6,925,011	6,258,832	6,626,013	6,865,084	6,878,513	6,890,739	6,273,525	5,203,419	5,029,331	4,911,007	2,905,451	2,583,919	2,974,468
(前年比)	12.4	3.5	0.8	0.4	6.8	3.5	6.3	4.4	1.9	0.2	0.0	9.6	2.0	3.6	0.2	0.2	9.0	17.1	3.3	2.4	40.8	11.1	15.1
県計に占める割合	(21.3)	(20.5)	(21.1)	(21.3)	(21.5)	(20.9)	(19.6)	(20.7)	(24.9)	(24.5)	(23.8)	(22.2)	(22.3)	(22.0)	(21.2)	(20.7)	(19.5)	(14.8)	(14.2)	(14.1)	(15.3)	(13.4)	(11.9)
島原市	775,078	749,255	804,399	828,683	755,073	708,230	666,196	690,810	1,603,489	1,486,056	1,541,920	1,455,658	1,483,653	1,604,257	1,515,666	1,594,575	1,380,780	1,007,150	1,057,992	1,101,127	545,284	515,102	659,967
(前年比)	7.1	3.3	7.4	3.0	8.9	6.2	5.9	3.7	1.1	7.3	3.8	5.6	1.9	8.1	5.5	5.2	13.4	27.1	5.0	4.1	50.5	5.5	28.1
雲仙市	4,528,583	4,289,485	4,200,473	4,203,840	3,944,533	3,823,447	3,554,394	3,792,125	3,886,932	4,028,798	3,964,693	3,453,120	3,461,352	3,522,330	3,628,888	3,594,621	3,359,146	3,040,244	2,851,731	2,752,536	1,832,123	1,596,321	1,892,115
諫(前年比)	2.4	5.3	2.1	0.1	6.2	3.1	7.0	6.7	2.5	3.6	1.6	12.9	0.2	1.8	3.0	0.9	6.6	9.5	6.2	3.5	33.4	12.9	18.5
南島原市	1,409,205	1,438,424	1,525,693	1,472,179	1,361,375	1,516,541	1,446,720	1,432,876	1,444,067	1,408,203	1,418,398	1,350,054	1,681,008	1,738,497	1,733,959	1,701,543	1,533,599	1,156,025	1,119,608	1,057,344	528,044	472,496	422,386
(前年比)	71.0	2.1	6.1	3.5	7.5	3.1	4.6	1.0	0.8	2.5	0.7	4.8	6.8	3.4	0.3	1.9	9.9	24.6	3.2	5.6	50.1	10.5	10.6

(出典:県観光統計)

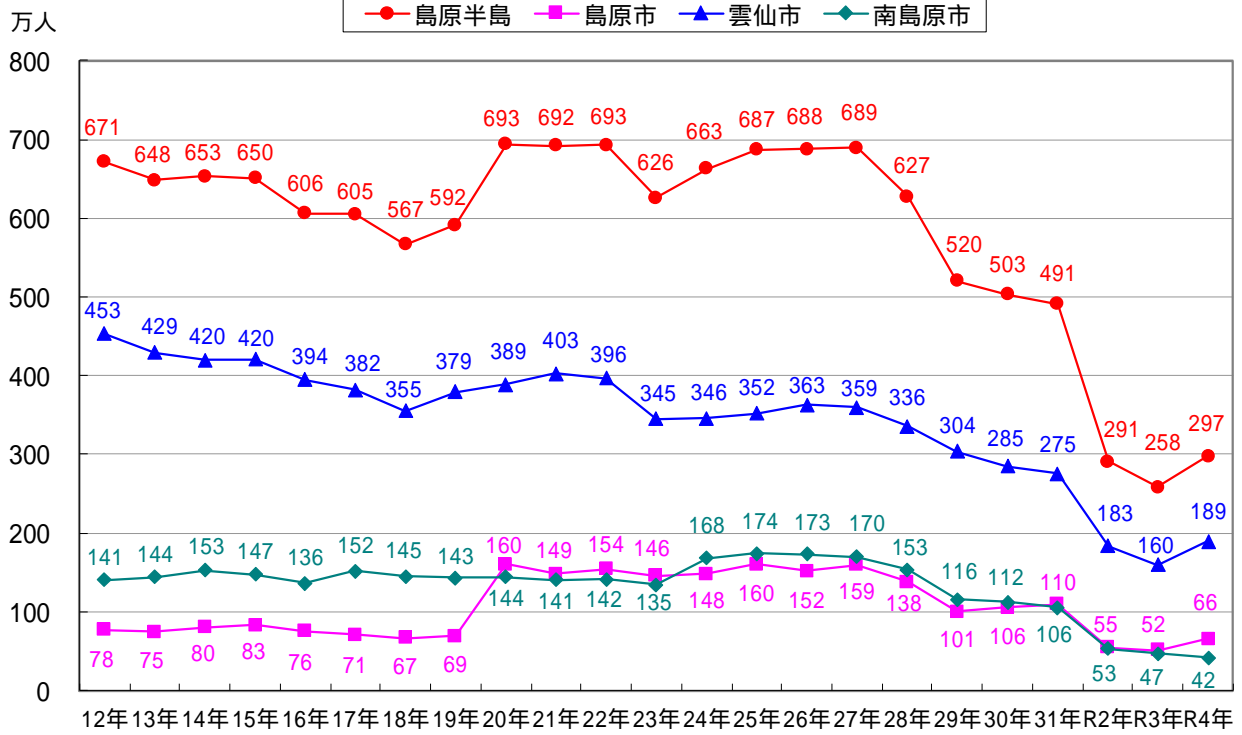
(5) 年次別宿泊客動向（宿泊客延べ滞在数）

（単位：人、％）

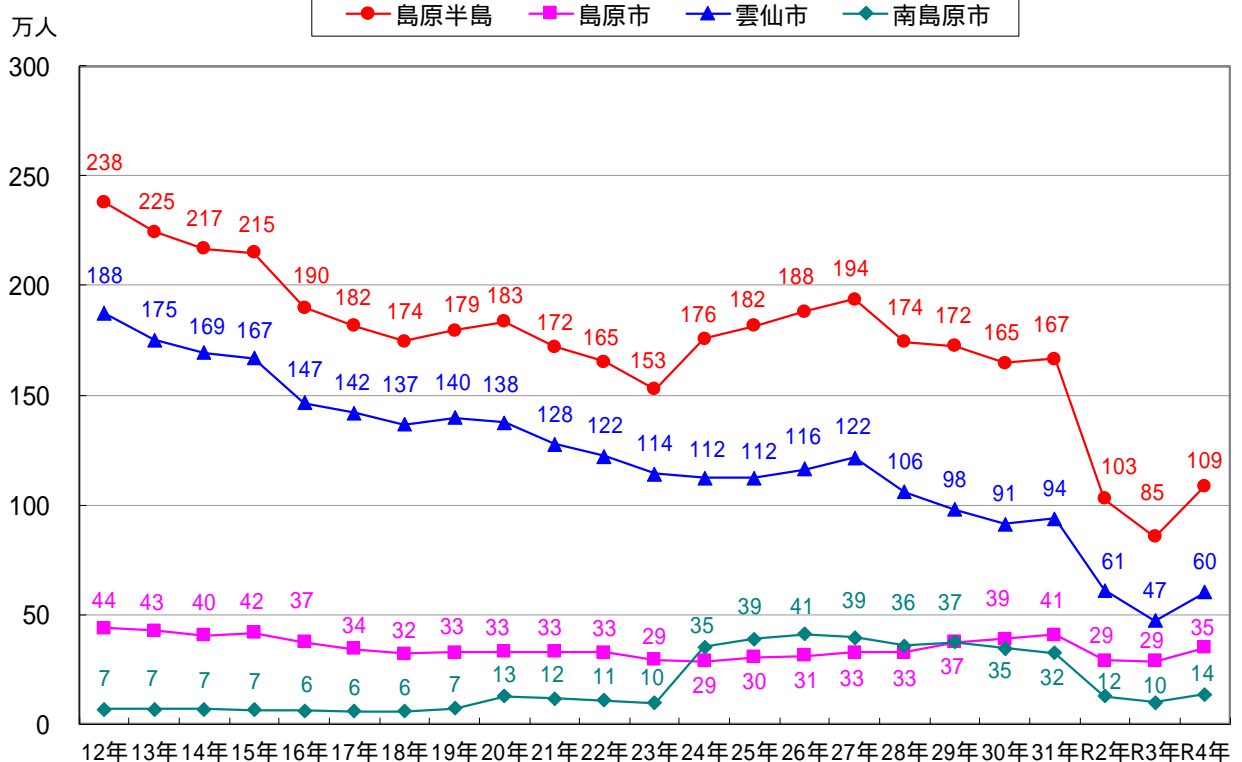
区分	12年 (2000)	13年 (2001)	14年 (2002)	15年 (2003)	16年 (2004)	17年 (2005)	18年 (2006)	19年 (2007)	20年 (2008)	21年 (2009)	22年 (2010)	23年 (2011)	24年 (2012)	25年 (2013)	26年 (2014)	27年 (2015)	28年 (2016)	29年 (2017)	30年 (2018)	31年 (2019)	R2年 (2020)	R3年 (2021)	R4年 (2022)
果 計	13,023,324	12,909,637	12,387,786	12,349,760	11,107,246	10,890,687	11,127,760	11,414,683	10,522,114	9,700,949	9,975,420	9,832,859	10,462,224	11,274,385	11,699,245	12,436,352	11,372,738	14,651,373	15,017,528	14,740,730	7,907,324	7,857,288	11,165,847
(前年比)	2.3	0.9	4.0	2.8	8.2	0.8	2.2	3.6	2.3	7.8	2.8	1.4	4.0	9.1	3.7	6.3	8.6	28.8	2.5	1.8	46.4	0.6	42.1
島原半島	2,380,770	2,245,266	2,166,192	2,150,079	1,899,934	1,816,814	1,744,671	1,793,188	1,833,532	1,721,674	1,653,609	1,526,601	1,758,652	1,816,014	1,880,787	1,937,723	1,741,595	1,722,879	1,647,253	1,666,302	1,026,058	854,662	1,086,557
(前年比)	0.4	5.7	3.5	0.7	11.6	4.2	4.0	2.8	2.2	6.1	4.0	7.7	0.5	3.3	3.6	3.0	10.1	1.1	4.4	1.2	38.4	16.7	27.1
果計に占める割合	(18.3)	(17.4)	(17.5)	(17.4)	(17.1)	(16.7)	(15.7)	(15.7)	(17.4)	(17.7)	(16.6)	(15.5)	(16.8)	(16.1)	(16.1)	(15.6)	(15.3)	(11.8)	(11.0)	(11.3)	(13.0)	(10.9)	(9.7)
島原市	436,305	426,180	403,805	417,403	373,917	340,709	319,764	325,147	329,809	329,809	326,936	292,068	285,970	304,771	311,042	327,311	326,700	372,649	389,637	405,466	290,342	287,387	347,498
(前年比)	4.9	2.3	5.3	3.4	10.4	8.9	6.1	1.7	1.4	0.0	0.9	10.7	2.1	6.6	2.1	5.2	0.2	14.1	4.6	4.1	28.4	1.0	20.9
内	1,876,085	1,751,218	1,694,162	1,667,408	1,465,078	1,418,097	1,367,095	1,397,706	1,376,353	1,276,189	1,219,417	1,139,170	1,122,440	1,123,375	1,161,169	1,215,741	1,057,759	977,711	911,909	937,216	611,059	469,907	602,469
雲仙市	1,876,085	1,751,218	1,694,162	1,667,408	1,465,078	1,418,097	1,367,095	1,397,706	1,376,353	1,276,189	1,219,417	1,139,170	1,122,440	1,123,375	1,161,169	1,215,741	1,057,759	977,711	911,909	937,216	611,059	469,907	602,469
内	1.2	6.7	3.3	1.6	12.1	3.2	3.6	2.2	1.5	7.3	4.4	6.6	1.5	0.1	3.4	4.7	13.0	7.6	6.7	2.8	34.8	23.1	28.2
南島原市	68,380	67,888	68,225	65,268	60,939	58,008	57,812	70,335	127,370	115,676	107,256	95,363	350,242	387,868	408,576	394,671	357,136	372,519	345,707	323,620	124,657	97,368	136,590
(前年比)	19.9	0.7	0.5	4.3	6.6	1.5	0.3	21.7	81.1	9.2	7.3	11.1	16.5	10.7	5.3	3.4	9.5	4.3	7.2	6.4	61.5	21.9	40.3

（出典：県観光統計）

観光客動向(観光客延べ数)



宿泊客動向(宿泊客延べ滞在数)



(6) 令和4年(1月~12月) 観光客数内訳

(単位:人、%)

区分	観光客数										観光客実数				
	日帰り客数 a	宿泊客延滞数 b(c+d)	延泊客数 c	宿泊客実数 d	平均宿泊数 c/d	観光客延滞数 e(a+b)	3年延滞数 f	前年比 e/f* 100	増減 e-f	県内客 g	県外客 h	観光客実数 i(g+h)	3年実数 j	前年比 /j* 100	
県計	13,729,986	11,165,847	6,320,373	4,845,474	1.30	24,895,833	19,222,144	129.5	5,673,689	8,796,350	9,779,110	18,575,460	14,775,839	125.7	
島原半島	1,887,911	1,086,557	580,021	506,536	1.15	2,974,468	2,583,919	115.1	390,549	1,293,415	1,101,032	2,394,447	2,132,142	112.3	
島原市	312,469	347,498	186,917	160,581	1.16	659,967	515,102	128.1	144,865	251,995	221,055	473,050	361,533	130.8	
雲仙市	1,289,646	602,469	321,657	280,812	1.15	1,892,115	1,596,321	118.5	295,794	808,785	761,673	1,570,458	1,349,507	116.4	
南島原市	285,796	136,590	71,447	65,143	1.10	422,386	472,496	89.4	△50,110	232,635	118,304	350,939	421,102	83.3	

(出典: 県観光統計)

(7) 令和4年(1月~12月) 観光消費額

(単位：千円、%)

区分	日 帰 り 客			宿 泊 客			3年合計 (再算定後)		対前年比		
	日 帰 客			宿 泊 客			4年合計 (A)+(B)	3年合計 (再算定後)			
	交 通 費	飲 食 娯 楽 費	土 産 代	日 帰 合 計 (A)	交 通 費	飲 食 娯 楽 費				土 産 代	宿 泊 合 計 (B)
県 計	31,807,869	35,578,886	37,397,938	104,784,693	27,531,602	45,598,767	30,538,037	164,309,643	269,094,336	185,940,573	44.7
島 原 半 島	4,031,361	4,275,551	2,788,420	11,095,332	2,755,872	6,846,186	879,278	17,799,119	28,894,451	22,949,195	25.9
島 原 市	1,181,133	1,499,226	334,967	3,015,326	1,216,243	5,183,280	267,207	8,867,865	11,883,191	8,698,303	36.6
雲 仙 市	2,372,949	2,363,921	2,392,293	7,129,163	1,286,874	1,465,807	598,130	7,546,142	14,675,305	11,967,181	22.6
南 島 原 市	477,279	412,404	61,160	950,843	252,755	197,099	13,941	1,385,112	2,335,955	2,283,711	2.3
内 訳											

(出典：県観光統計)

(8) 主要観光施設の利用状況(令和4年1月~12月)

(単位:人、%)

施設名	島原城				雲仙岳炎書記念館				雲仙三田道 通行台数を掲載				ほっとふつと105				錦島邸								
	利用者数		対比		利用者数		対比		利用者数		対比		利用者数		対比		利用者数		対比						
	R2	R3	R4	R2-R4	R3-R4	R2	R3	R4	R2-R4	R3-R4	R2	R3	R4	R2-R4	R3-R4	R2	R3	R4	R2-R4	R3-R4					
月別																									
1月	13,423	5,132	10,037	▲25.2	95.6	11,712	2,505	3,873	▲66.9	54.6	3,983	1,916	3,093	▲22.3	61.4	11,198	4,991	6,723	▲40.0	34.7	198	63	62	▲68.7	▲1.6
2月	15,567	10,118	9,259	▲40.5	▲8.5	10,253	2,799	1,176	▲88.5	▲58.0	3,052	1,900	1,376	▲54.9	▲27.6	11,707	6,539	5,028	▲57.1	▲23.1	2,943	2,872	2,489	▲15.4	▲13.3
3月	10,535	10,028	12,763	21.1	27.3	439	5,300	5,220	1,089.1	▲1.5	3,439	2,517	2,770	▲19.5	10.1	9,471	7,732	5,141	▲45.7	▲33.5	278	457	581	109.0	27.1
4月	2,571	8,104	10,001	289.0	23.4	0	3,877	4,285	皆増	10.5	2,080	5,122	4,909	136.0	▲4.2	2,822	7,834	6,858	143.0	▲12.5	57	136	189	231.6	39.0
5月	526	8,365	17,380	3,204.2	107.8	341	4,250	8,177	2,297.9	92.4	8,357	6,379	14,011	67.7	119.6	3,329	8,711	11,181	235.9	28.4	34	152	267	685.3	75.7
6月	4,327	5,084	7,916	82.9	55.7	3,866	4,410	6,715	73.7	52.3	3,482	2,979	2,867	▲17.7	▲3.8	5,565	5,567	5,272	▲5.3	▲5.3	96	83	142	47.9	71.1
7月	6,402	8,917	10,035	56.7	12.5	6,360	8,406	7,104	11.7	▲15.5	1,217	4,011	3,231	165.5	▲19.4	5,898	4,905	4,854	▲17.7	▲1.0	131	161	81	▲38.2	▲49.7
8月	8,423	4,671	11,752	39.5	151.6	8,388	5,981	10,992	31.0	83.8	6,058	1,562	4,745	▲21.7	203.8	4,988	4,293	6,297	26.2	46.7	75	48	123	64.0	156.3
9月	9,462	5,381	9,587	1.3	78.2	6,411	3,397	7,254	13.1	113.5	4,851	3,557	3,826	▲21.1	7.6	7,186	6,223	5,315	▲26.0	▲14.6	122	104	113	▲7.4	8.7
10月	13,554	14,284	12,147	▲10.4	▲15.0	8,527	10,471	12,125	42.2	15.8	13,777	9,803	12,170	▲11.7	24.1	10,873	7,657	10,339	▲4.9	35.0	365	156	233	▲36.2	49.4
11月	20,924	17,579	15,210	▲27.3	▲13.5	12,291	13,338	10,924	▲11.1	▲18.1	21,157	21,289	17,845	▲15.7	▲16.2	12,200	10,398	11,873	▲2.7	14.2	216	245	356	64.8	45.3
12月	11,072	11,414	10,956	▲1.0	▲4.0	6,441	10,801	8,929	38.6	▲17.3	3,434	3,796	2,602	▲24.2	▲31.5	7,103	7,180	7,817	10.1	8.9	168	139	132	▲21.4	▲5.0
1~3月	39,525	25,278	32,059	▲18.9	26.8	22,404	10,604	10,269	▲54.2	▲3.2	10,474	6,333	7,239	▲30.9	14.3	32,376	19,262	16,892	▲47.8	▲12.3	3,419	3,392	3,132	▲8.4	▲7.7
4~6月	7,424	21,553	35,297	375.4	63.8	4,207	12,537	19,177	355.8	53.0	13,919	14,480	21,787	56.5	50.5	11,716	22,112	23,311	99.0	5.4	187	371	598	219.8	61.2
7~9月	24,287	18,969	31,374	29.2	65.4	21,159	17,784	25,350	19.8	42.5	12,126	9,130	11,802	▲2.7	29.3	18,072	15,421	16,466	▲8.9	6.8	328	313	317	▲3.4	1.3
10~12月	45,550	43,277	38,313	▲15.9	▲11.5	27,259	34,610	31,978	17.3	▲7.6	38,368	34,888	32,617	▲15.0	▲6.5	30,176	25,235	30,029	▲0.5	19.0	749	540	721	▲3.7	33.5
1~6月	46,949	46,831	67,356	43.5	43.8	26,611	23,141	29,446	10.7	27.2	24,393	20,813	29,026	19.0	39.5	44,092	41,374	40,203	▲8.8	▲2.8	3,606	3,763	3,730	3.4	▲0.9
7~12月	69,837	62,246	69,687	▲0.2	12.0	48,418	52,394	57,328	18.4	9.4	50,494	44,018	44,419	▲12.0	0.9	48,248	40,656	46,495	▲3.6	14.4	1,077	853	1,038	▲3.6	21.7
合計	116,786	109,077	137,043	17.3	25.6	75,029	75,535	86,774	15.7	14.9	74,887	64,831	73,445	▲1.9	13.3	92,340	82,030	86,698	▲6.1	5.7	4,683	4,616	4,768	1.8	3.3

(9) 自然公園・ジオパーク

雲仙天草国立公園（雲仙地区）内の主な自然公園利用施設

管理主体	施設名	概要
環境省	雲仙お山の情報館	雲仙の自然、文化、歴史に関する情報の提供や温泉に関する展示を行っている。
	雲仙諏訪の池ビジターセンター	諏訪の池周辺の自然情報を提供している。また、屈折式の大口径天体望遠鏡を使った天体観測ができる。
	平成新山ネイチャーセンター	火山と共生する動植物の解説を行っている。屋外では火山活動からの自然の再生の様子が観察できる。
	雲仙温泉園地（地獄周辺）	地獄内に整備された歩道から噴出する温泉や噴気を観察できる。
	白雲の池野営場	雲仙温泉街に近い、木立に囲まれたキャンプ場。
	普賢岳新登山道	有明海の大パノラマ、平成新山を間近に望むことができる。
長崎県	仁田峠園地	標高約 1100m で遊歩道や駐車場が整備されている。ミヤマキリシマ、紅葉等、四季折々の風景が素晴らしい。
	池の原園地	国指定天然記念物のミヤマキリシマ群落が広がる。遊歩道や休憩施設が整備されている。
	宝原園地	展望台から眺めるミヤマキリシマの花々が美しい。
	雲仙温泉園地（原生沼）	木道からミズゴケ湿原である原生沼を観察できる。
	絹笠山周回線歩道	サンセットヒルと呼ばれた絹笠山の山頂から温泉街を眺めることができる。
	田代原野営場	山々に囲まれたキャンプ場。梅雨期のヤマボウシが美しい。
	田代原トレイルセンター	田代原周辺の自然環境を紹介するとともに、九千部岳や吾妻岳等への登山の拠点として利用できる。
	九州自然歩道	南島原市の口ノ津港から佐世保市の栗ノ木峠までを結ぶ。雲仙地区は高岩山～温泉街～仁田峠～妙見岳～九千部岳を通過する本格的な山岳コース。

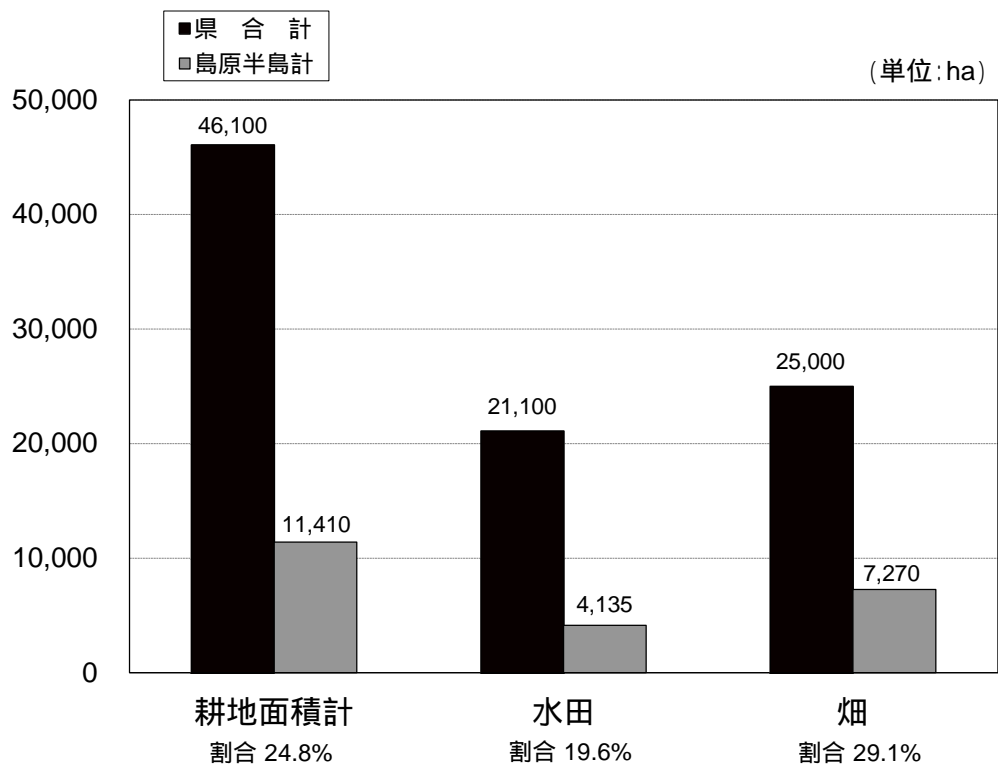
島原半島ユネスコ世界ジオパークの主なジオサイト

テーマ：人と火山の共生

サブテーマ	ジオサイト
普賢岳の平成噴火	平成新山、1991年6月上木場火砕流堆積物、南千本木火砕流露頭
雲仙火山の活動	妙見カルデラ、塔の坂安山岩露頭、湯河内火砕流堆積物露頭、 俵石岩屑なだれ堆積物露頭、野岳カルデラ、一本松火砕流堆積物露頭、 霊丘公園の島原岩屑なだれ堆積物、弁天山の島原岩屑なだれ堆積物、 上折橋町の六ツ木火砕流堆積物露頭、絹笠山
島原半島のはじまり	早崎半島の玄武岩露頭、国崎半島、宮崎鼻、向小屋海岸の坂瀬川層群露頭、 鳳上岳、女島
断層地形	千々石断層、金浜断層、深江断層
Aso-4 火砕流堆積物	国見町尾茂浜の Aso-4 火砕流堆積物

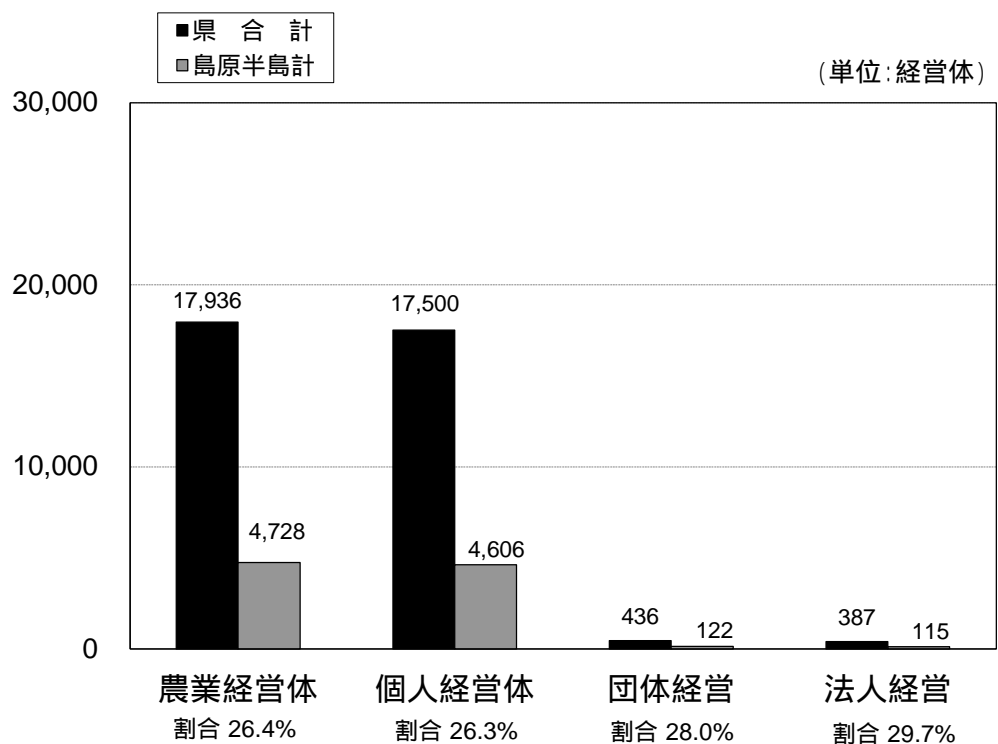
4. 農 業

(1) 耕地種類別面積 (2020 農林業センサス)

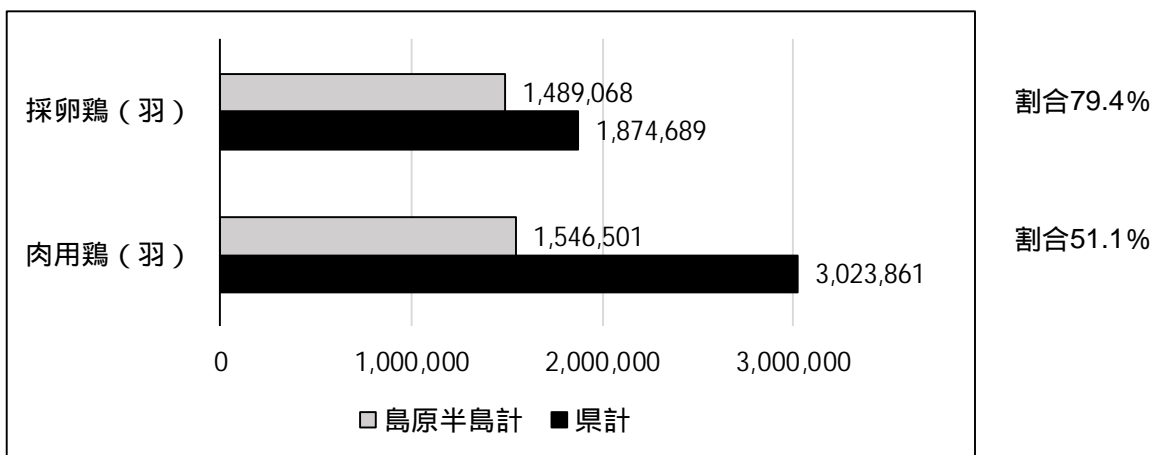
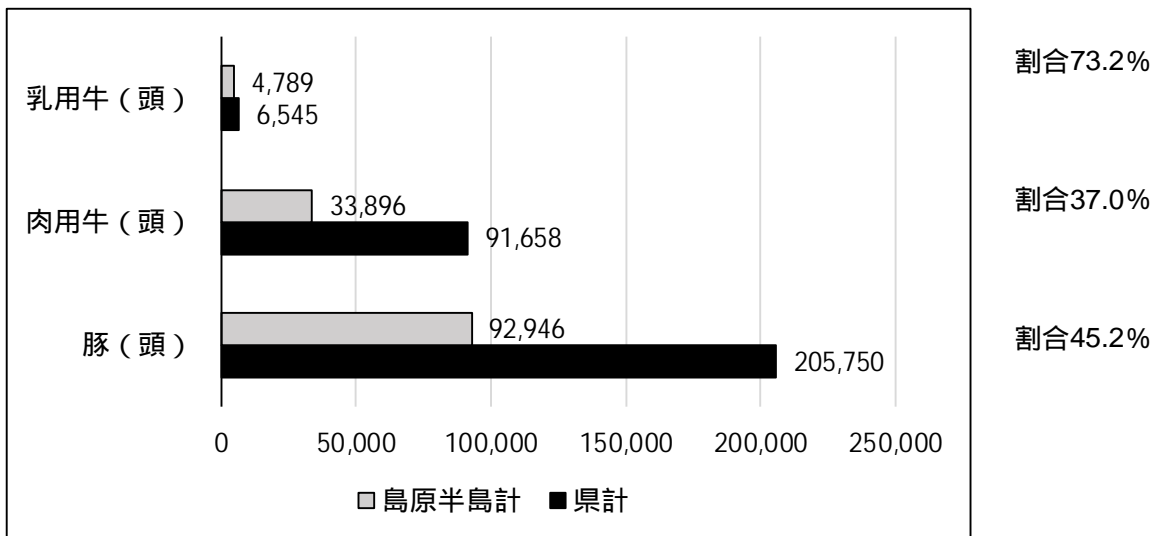


「割合」は、島原半島の耕地面積等が県合計に占める割合のこと(P46～49)

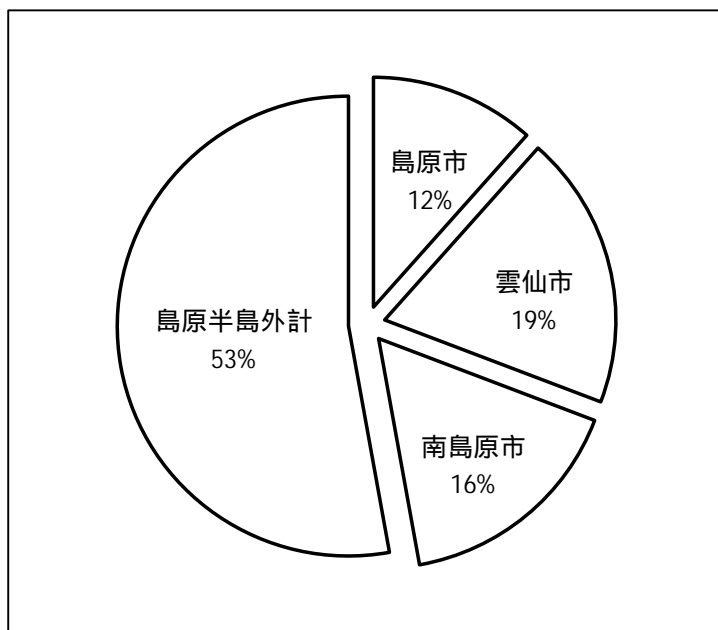
(2) 農業経営体 (2020 農林業センサス)



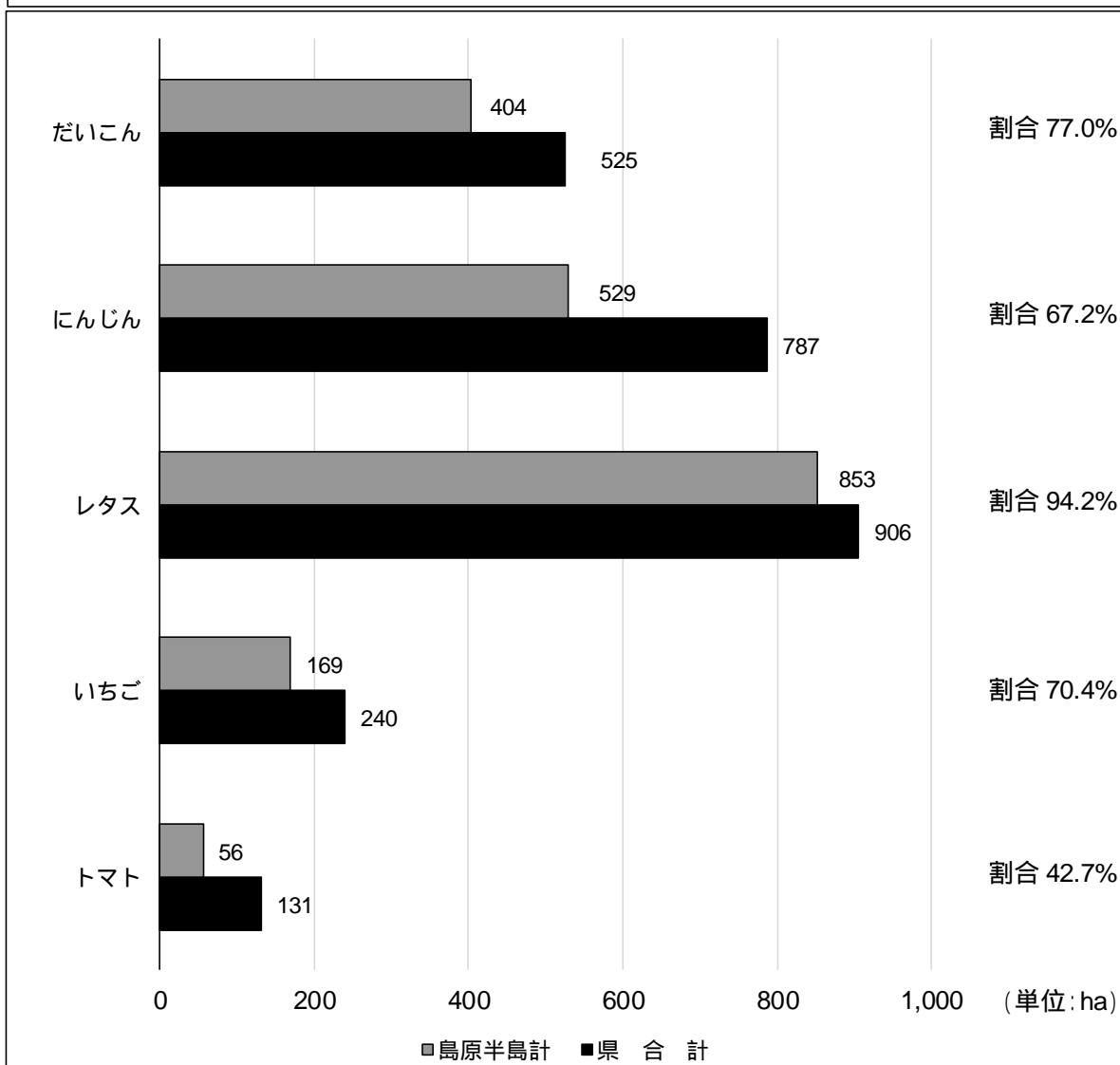
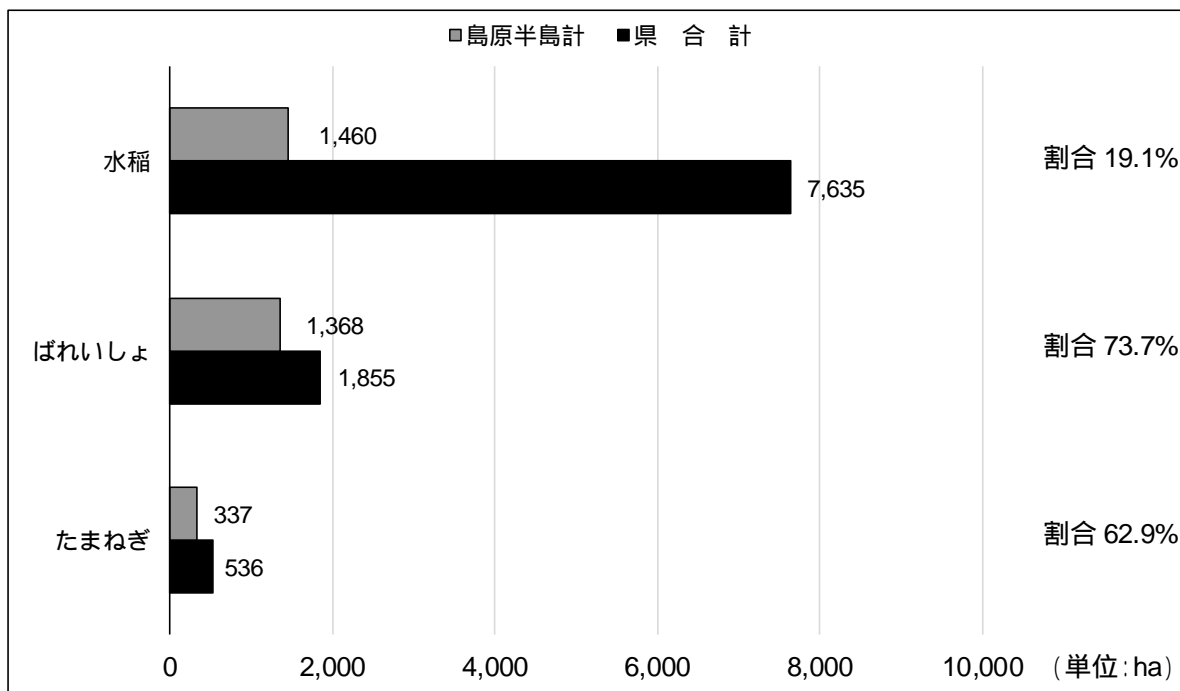
(3) 主要家畜の飼養頭羽数 (R 4 年 4 月 畜産課調べ)



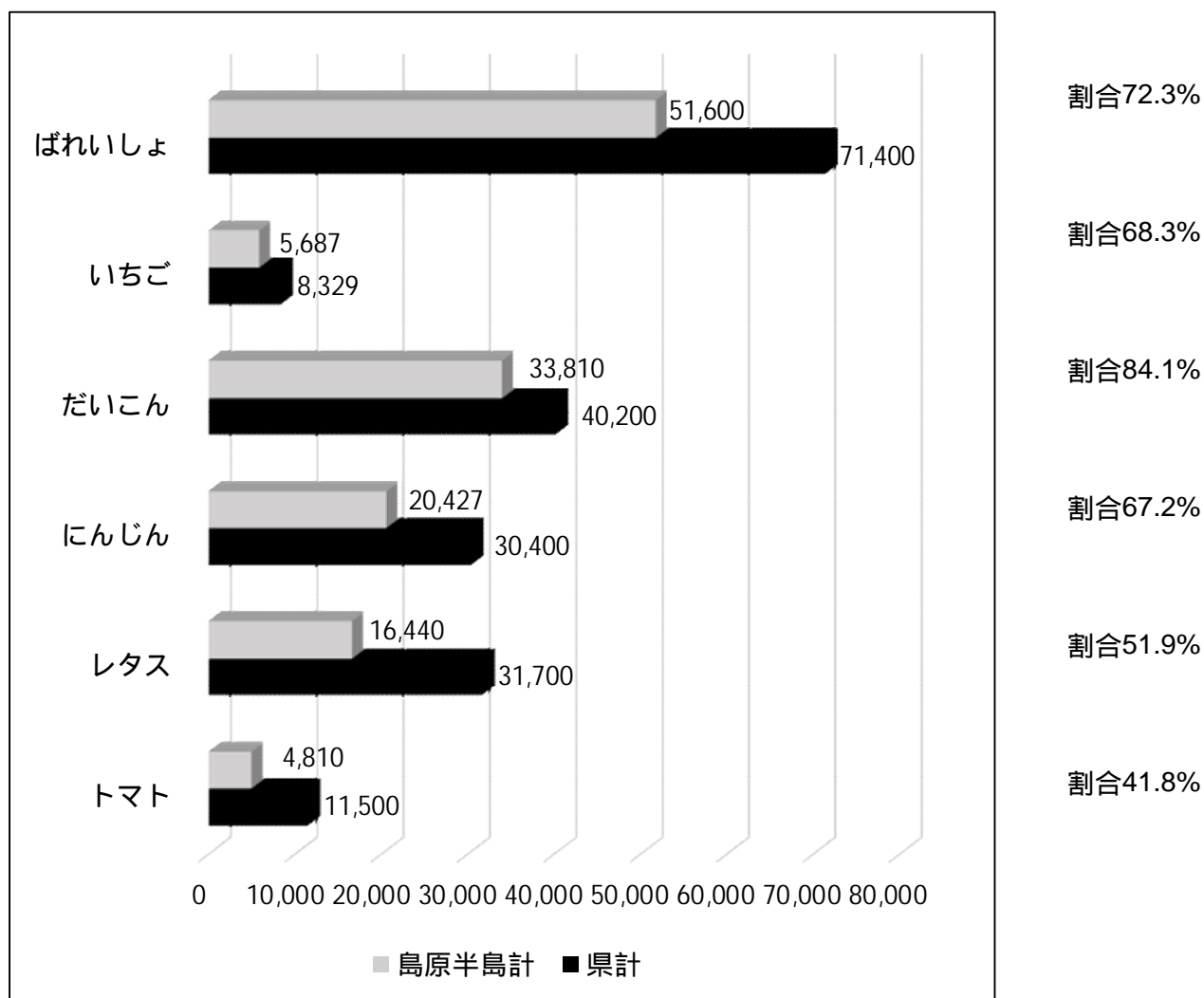
(4) 農業産出額シェア (令和 3 年 農水省市町村別 農業産出額 (推計))



(5) 主要農作物別作付面積 (2020 農林業センサス)



(6) 【参考】主要作物(野菜)の出荷量(第69次長崎農林水産統計年報)R3



島原半島の出荷量は、指定野菜の出荷量、ただしいちごは全農調べ

- ・指定野菜は、野菜のうち特に消費量の多いものを国が定めている。指定産地は、その指定野菜の作付規模が大きな産地を国が指定。
- ・指定産地については、野菜の価格下落時、農家に補てんする仕組み(野菜価格安定制度)がある。
- ・指定野菜は、きゅうり、キャベツ、さといも、だいこん、たまねぎ、トマト、なす、にんじん、ねぎ、はくさい、ピーマン、ばれいしょ、ほうれんそう、レタスの14品目。

5 . 農業・農村整備

(1) 農地 (管内) の整備状況 (令和 4 年度まで)

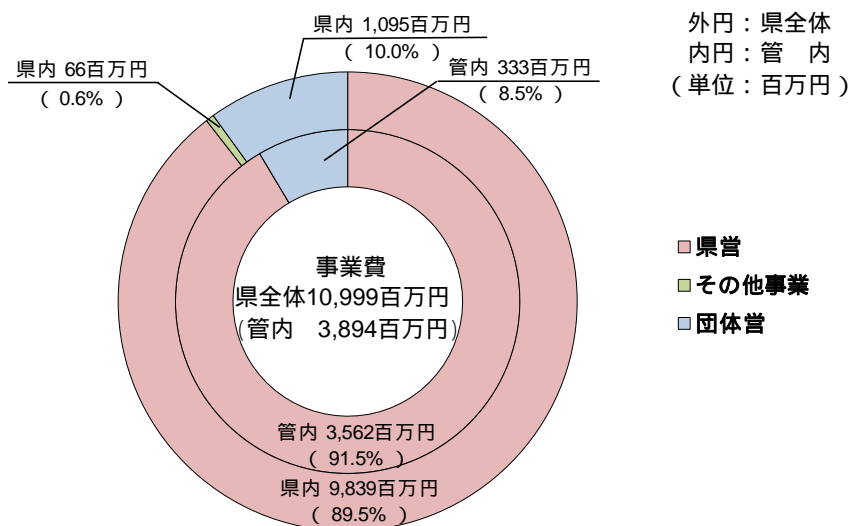
(単位 : ha、 %)

区分	耕地面積 (確保すべき農用地等面積)	整備済	整備率	県全体整備率
田	3,775.4	1,561.7	41.4	62.2
畑	6,049.5	1,713.3	28.3	24.2
計	9,824.9	3,275.0	33.3	44.8

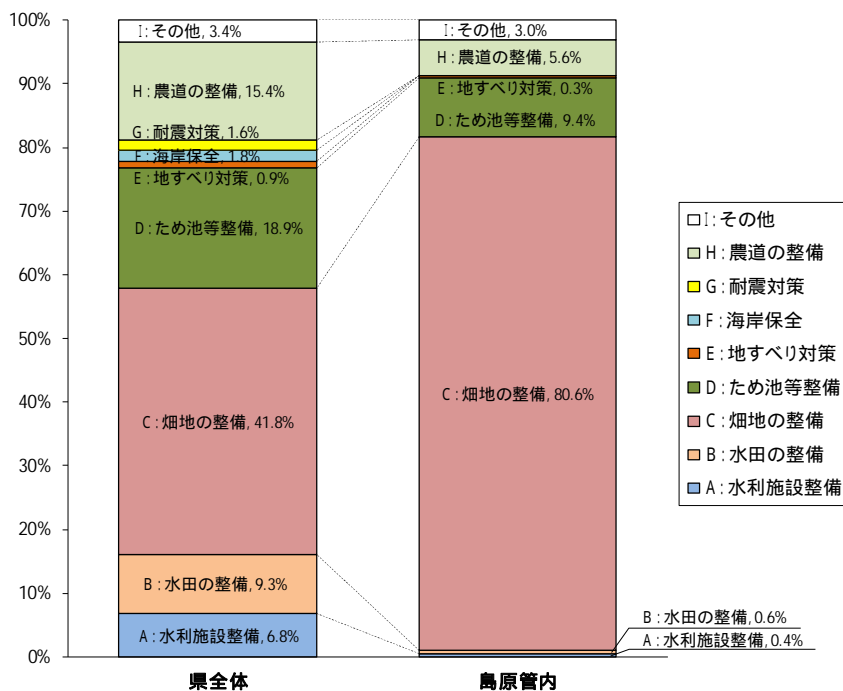
畑の耕地面積は樹園地除く

(2) 農業農村整備事業費

規模別構成 (令和 5 年度実施予算)



事業別構成 (令和 5 年度実施予算)



令和5年度主要事業一覧

(事業費：千円)

新ながさき農業農村整備推進計画による区分		県全体予算		島原管内予算			
		地区数	事業費	地区数	事業費		
担い手確保のための生産基盤の強化	県営	(補助) 水利施設等保全高度化事業 一般型(基幹水利施設保全型)	A：水利施設整備		0	0	
		(非公共) 農業水路等長寿命化・防災減災事業(長寿命化)		5	357,000	0	0
		(補助、農交) 農業競争力強化農地整備事業(経営体育成型)	B：水田の整備	3	566,000	0	0
		(補助) 農業競争力強化農地整備事業(中山間地域型)		4	178,000	1	25,000
		(補助) 農地中間管理機構関連農地整備事業		3	276,250	0	0
		(補助) 農業競争力強化農地整備事業(耕作放棄地型)	C：畑地の整備	0	0	0	0
		(補助、農交) 水利施設等保全高度化事業(畑地帯担い手育成型、畑地帯総合整備型)		23	4,599,023	11	3,137,762
		(補助) 水利施設等保全高度化事業 特別型(畑地帯担い手支援型)		0	0	0	0
		(農交) 農地整備事業(基幹農道整備〔一般型〕)	H：農道の整備	1	137,000	0	0
		(農交) 農地整備事業(一般農道整備〔一般型〕)		1	20,751	0	0
		(農交) 地方創生道整備推進交付金(広域農道)		1	1,200,000	0	0
		(補助) 農業競争力強化農地整備事業(実施計画策定)	I：その他	2	43,000	1	30,000
		(農交) 農地整備事業(実施計画策定事業)		0	0	0	0
	小計			43	7,377,024	13	3,192,762
	団体営	(補助) 農村整備整備事業(計画策定等事業、強靱化型)	H：農道の整備	5	213,000	2	140,000
		(農交) 地方創生道整備推進交付金		2	125,000	2	80,000
		(補助) 農業競争力強化農地整備事業(農村環境計画策定)	I：その他	1	5,000	0	0
		(補助) 農業経営高度化支援事業(指導費、調査・調整事業、促進費)		17	143,345	8	87,412
		(非公共) 農地耕作条件改善事業		5	112,825		
		小計			30	599,170	12
計			73	7,976,194	25	3,500,174	
農村の暮らしを支える環境整備	県営	(補助) 農村地域防災減災事業(ため池等整備事業)	D：ため池等整備	23	1,627,590	5	321,590
		(補助) 農村地域防災減災事業(農村災害対策整備事業)				0	0
		(補助) 農村地域防災減災事業(ため池等整備事業〔実施計画策定〕)		7	287,700	1	17,000
		(補助) 農村地域防災減災事業(調査計画事業)		4	65,000	1	18,000
		(補助) 農村地域防災減災事業(農道防災対策工事〔整備事業〕)	G：耐震対策	1	180,000	0	0
		(補助) 農村地域防災減災事業(地すべり対策事業)	E：地すべり対策	3	102,200	1	12,200
		(補助) 海岸メンテナンクス事業	F：海岸保全	9	131,273	0	0
		(農交) 海岸保全施設整備事業(高潮対策)		1	68,300	0	0
	小計			48	2,462,063	8	368,790
	団体営	(補助) 水利施設等保全高度化事業(実施計画策定事業)	A：水利施設整備	12	91,400	3	17,200
		(補助) 水利施設等保全高度化事業(水利施設〔洪水調節機能強化型〕)				0	0
		(非公共) 農業水路等長寿命化・防災減災事業(長寿命化)		8	300,180	0	0
		(補助) 農村地域防災減災事業(調査計画事業)	D：ため池等整備	12	66,350		
		(非公共) 農業水路等長寿命化・防災減災事業(ため池の保全・避難対策)	4	37,500	1	8,000	
小計			36	495,430	4	25,200	
計			84	2,957,493	12	393,990	
県営合計			91	9,839,087	21	3,561,552	
団体営合計			66	1,094,600	16	332,612	
小計			157	10,933,687	37	3,894,164	
その他事業(土地改良施設維持管理適正化事業、土地改良区体制強化事業等)				65,700			
全体合計			157	10,999,387	37	3,894,164	

R4年度補正予算はR5年度に計上。

(農交)は「農山漁村地域整備交付金」、(補助)は「農業農村整備事業費(補助)」、(非公共)は「非公共事業」をいう。

6. 林業

(1) 森林面積

所有形態別森林面積

(単位:ha)

区分	総土地	森林面積	国有林					民有林					
			林野庁所管			その他 省庁	県営林 等	市町村 営林等	財産区 有林	私有林			
			国有林	官公 造林地									
県全体 A	413,098	242,419	24,102	23,640	21,480	2,160	462	218,309	6,527	21,016	585	190,180	
島原管内合計 B	46,740	19,852	7,065	7,065	7,065	-	-	12,787	551	1,538	16	10,680	
内 訳	島原市	8,296	3,583	2,602	2,602	2,602	-	-	982	113	129	16	724
	雲仙市	21,431	10,367	3,768	3,768	3,768	-	-	6,599	259	1,139	-	5,201
	南島原市	17,013	5,901	695	695	695	-	-	5,206	179	271	-	4,755
B/A	11%	8%	29%	30%	33%			6%	8%	7%	3%	6%	

令和3年度長崎県の森林・林業統計(令和4年3月31日現在)

四捨五入のため、計と内訳が一致しない場合がある

民有林樹種別森林面積

単位(面積:ha、蓄積:千m3)

区分	総数		針葉樹										広葉樹		
			総数		すぎ		ひのき		まつ		その他 針葉樹				
	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	
県全体 A	205,934	47,552	91,849	32,451	28,806	14,051	59,550	17,657	3,163	676	330	68	114,084	15,101	
島原管内合計 B	11,856	3,804	7,813	3,249	1,871	1,017	5,695	2,169	238	62	9	1	4,043	555	
内 訳	島原市	735	224	521	195	39	21	409	155	73	19	0	0	214	28
	雲仙市	6,292	2,172	4,510	1,929	1,299	709	3,140	1,203	64	17	8	1	1,782	243
	南島原市	4,829	1,408	2,781	1,124	533	288	2,146	811	101	25	1	0	2,047	284
B/A	6%	8%	8%	10%	6%	7%	10%	13%	8%	9%	3%	2%	4%	4%	

令和3年度長崎県の森林・林業統計(令和4年3月31日現在)

四捨五入のため、計と内訳が一致しない場合がある

(2) 過去 5 カ年間の除間伐実施面積

(単位 : ha)

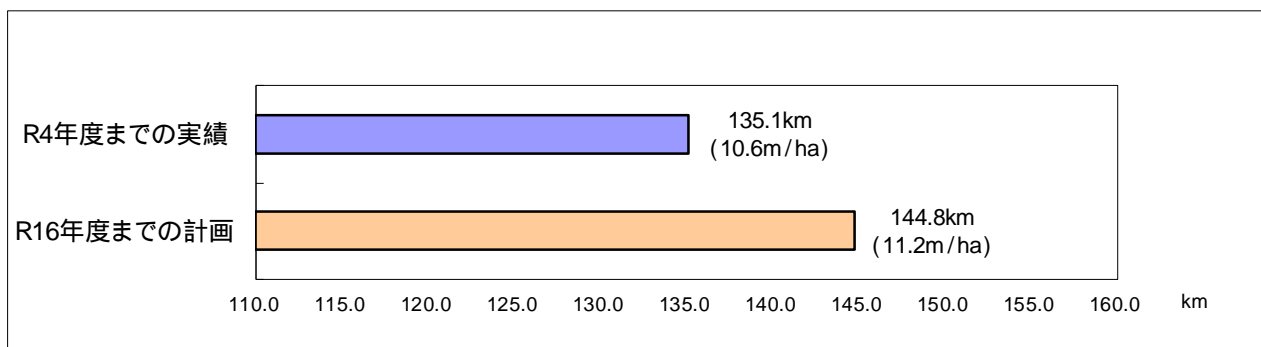
年度 区分	H30	H31(R1)	R2	R3	R4	計	年平均	備考
補 助	127	130	149	63	69	538	107.7	
そ の 他	13	24	15	15	14	82	16.3	
計	140	154	164	78	83	620	124.0	

(3) 森林組合の概況

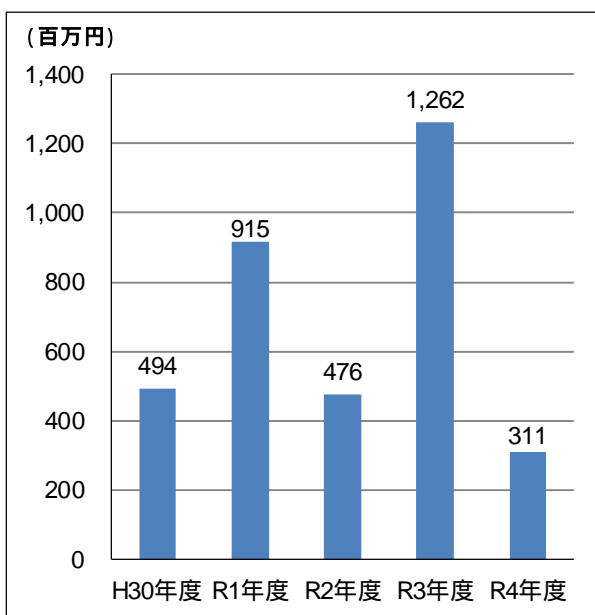
組合名	設立	組合員数	払込済出資金	職員数	作業員数	事務所の所在地
雲仙森林組合	S49.4.12	4,001 名	26,945 千円	4 名	8 名	雲仙市小浜町南木指 2912-1

第 49 回雲仙森林組合通常総代会・森林組合一斉調査等資料による

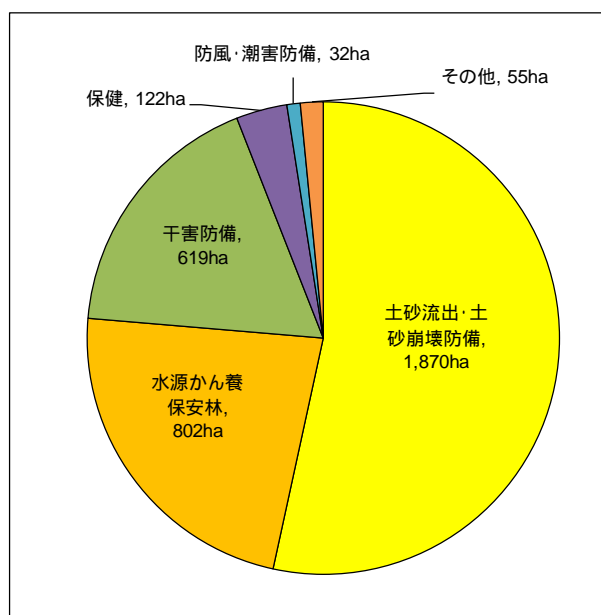
(4) 林道開設実績及び計画



(5) 過去 5 カ年間の治山事業実績



(6) 保安林種別指定面積



全体面積 3,500ha (令和 5 年 3 月 31 日現在)

7. 水産

海面漁業・養殖業生産量の推移

(単位:トン)

	海区・市	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
海面漁業	長崎有明海区	3,280	2,801	3,166	2,880	2,662	2,174	2,053	2,143	1,691	1,408	1,422	1,263	1,403	1,133	1,901
	橘湾海区	15,391	17,224	10,799	10,121	10,446	7,536	6,520	10,940	11,622	12,132	10,034	10,815	7,481	5,412	5,898
	小計(a)	18,671	20,025	13,965	13,001	13,108	9,710	8,573	13,083	13,313	13,540	11,456	12,078	8,884	6,545	7,799
	島原市	527	522	673	587	575	447	560	495	391	262	374	290	(非公表)	(非公表)	(非公表)
	雲仙市	8,073	8,511	6,953	5,769	5,601	2,923	2,444	5,982	6,681	6,406	5,263	6,397	(非公表)	(非公表)	(非公表)
	南島原市	2,528	2,059	2,001	1,870	1,825	1,520	1,388	1,405	1,166	933	871	820	(非公表)	(非公表)	(非公表)
	小計(b)	11,128	11,092	9,627	8,226	8,001	4,890	4,392	7,882	8,238	7,601	6,508	7,507	-	-	-
	県計(c)	300,059	302,844	267,851	253,082	270,027	245,424	244,050	240,390	295,998	286,490	317,069	290,591	250,771	228,051	247,359
	a/c (%)	6.2	6.6	5.2	5.1	4.9	4.0	3.5	5.4	4.5	4.7	3.6	4.2	3.5	2.9	3.2
	b/c (%)	3.7	3.7	3.6	3.3	3.0	2.0	1.8	3.3	2.8	2.7	2.1	2.6	-	-	-
海面養殖業	長崎有明海区	2,171	2,387	2,408	2,290	2,524	2,261	2,167	2,304	2,191	1,448	1,700	1,862	1,723	1,299	966
	橘湾海区	1,363	1,621	1,831	1,779	1,673	1,641	1,729	1,819	1,536	1,484	1,733	1,612	1,516	1,056	1,420
	小計(a)	3,534	4,008	4,239	4,069	4,197	3,902	3,896	4,123	3,727	2,932	3,433	3,474	3,239	2,355	2,386
	島原市	1,093	1,246	1,237	1,009	1,255	1,074	978	1,025	984	401	563	525	(非公表)	(非公表)	(非公表)
	雲仙市	1,026	898	804	789	721	817	592	586	471	420	532	522	(非公表)	(非公表)	(非公表)
	南島原市	798	775	589	843	844	908	771	799	785	592	606	784	(非公表)	(非公表)	(非公表)
	小計(b)	2,917	2,919	2,630	2,641	2,820	2,799	2,341	2,410	2,240	1,413	1,701	1,831	-	-	-
	県計(c)	21,425	22,563	23,103	21,188	21,112	21,727	21,310	22,083	21,178	19,469	23,104	23,752	24,468	23,021	23,377
	a/c (%)	16.5	17.8	18.3	19.2	19.9	18.0	18.3	18.7	17.6	15.1	14.9	14.6	13.2	10.2	10.2
	b/c (%)	13.6	12.9	11.4	12.5	13.4	12.9	11.0	10.9	10.6	7.3	7.4	7.7	-	-	-
合計	長崎有明海区	5,451	5,188	5,574	5,170	5,186	4,435	4,220	4,447	3,882	2,856	3,122	3,125	3,126	2,432	2,867
	橘湾海区	16,754	18,845	12,630	11,900	12,119	9,177	8,249	12,759	13,158	13,616	11,767	12,427	8,997	6,468	7,318
	小計(a)	22,205	24,033	18,204	17,070	17,305	13,612	12,469	17,206	17,040	16,472	14,889	15,552	12,123	8,900	10,185
	島原市	1,620	1,768	1,910	1,596	1,830	1,521	1,538	1,520	1,375	663	937	815	(非公表)	(非公表)	(非公表)
	雲仙市	9,099	9,409	7,757	6,558	6,322	3,740	3,036	6,568	7,152	6,826	5,795	6,919	(非公表)	(非公表)	(非公表)
	南島原市	3,326	2,834	2,590	2,713	2,669	2,428	2,159	2,204	1,951	1,525	1,477	1,604	(非公表)	(非公表)	(非公表)
	小計(b)	14,045	14,011	12,257	10,867	10,821	7,689	6,733	10,292	10,478	9,014	8,209	9,338	-	-	-
	県計(c)	321,484	325,407	290,954	274,270	291,139	267,151	265,360	262,473	317,176	305,959	340,173	314,343	275,239	251,072	270,736
	a/c (%)	6.9	7.4	6.3	6.2	5.9	5.1	4.7	6.6	5.4	5.4	4.4	4.9	4.4	3.5	3.8
	b/c (%)	4.4	4.3	4.2	4.0	3.7	2.9	2.5	3.9	3.3	2.9	2.4	3.0	-	-	-

資料: 海面漁業生産統計調査、農林水産関係市町村別統計

8 . 建 設

(1) 道路一覽表

(単位 : m)

道路種別	路 線 名	実 延 長	改 良 済	未 改 良	舗 装 済	改 良 率	舗 装 率
一 般 国 道	251号	102,373.0	102,344.0	29.0	102,373.0	100.0%	100.0%
	389号	44,064.9	38,974.3	5,090.6	43,943.1	88.4%	99.7%
	(国 道 計)	146,437.9	141,318.3	5,119.6	146,316.1	96.5%	99.9%
	長 崎 県 計	760,180.1	736,252.8	23,927.3	754,269.7	96.9%	99.2%
主 要 地 方 道	小 浜 北 有 馬 線	13,970.8	13,644.4	326.4	13,970.8	97.7%	100.0%
	雲 仙 西 有 家 線	8,573.9	8,088.7	485.2	8,573.9	94.3%	100.0%
	愛 野 島 原 線	35,561.7	13,742.4	21,819.3	35,561.7	38.6%	100.0%
	(主 要 地 方 道 計)	58,106.4	35,475.5	22,630.9	58,106.4	61.1%	100.0%
	長 崎 県 計	823,915.1	685,286.6	138,628.5	793,040.0	83.2%	96.3%
一 般 県 道	雲 仙 千 々 石 線	9,593.4	8,805.7	787.7	9,511.7	91.8%	99.1%
	加 津 佐 (停) 山 口 線	2,997.6	2,997.6	0.0	2,997.6	100.0%	100.0%
	雲 仙 神 代 線	11,083.1	11,083.1	0.0	11,083.1	100.0%	100.0%
	雲 仙 有 家 線	8,442.6	6,293.3	2,149.3	8,442.6	74.5%	100.0%
	雲 仙 深 江 線	3,237.2	2,484.2	753.0	3,237.2	76.7%	100.0%
	島 原 湊 停 車 場 線	213.0	213.0	0.0	213.0	100.0%	100.0%
	北 野 千 々 石 線	8,811.7	843.6	7,968.1	8,811.7	9.6%	100.0%
	野 田 島 原 線	6,417.6	2,692.6	3,725.0	6,205.1	42.0%	96.7%
	千 本 木 島 原 港 線	14,025.2	9,829.6	4,195.6	9,915.6	70.1%	70.7%
	礪 石 原 松 尾 (停) 線	5,344.8	3,108.0	2,236.8	5,153.3	58.1%	96.4%
	山 口 南 有 馬 線	8,747.2	6,952.8	1,794.4	7,841.7	79.5%	89.6%
	平 石 千 々 石 線	8,935.8	3,457.3	5,478.5	7,665.8	38.7%	85.8%
	矢 次 南 有 馬 線	6,973.3	4,736.1	2,237.2	5,449.3	67.9%	78.1%
	野 田 道 西 郷 港 線	5,392.7	4,391.6	1,001.1	5,178.7	81.4%	96.0%
	荒 牧 尾 登 線	6,341.5	2,901.5	3,440.0	5,507.8	45.8%	86.9%
	(一 般 県 道 計)	106,556.7	70,790.0	35,766.7	97,214.2	66.4%	91.2%
	長 崎 県 計	862,420.7	642,676.7	219,744.0	821,489.2	74.5%	95.3%
県 道 計		164,663.1	106,265.5	58,397.6	155,320.6	64.5%	94.3%
長 崎 県 計		1,686,335.8	1,327,963.3	358,372.5	1,614,529.2	78.7%	95.7%
合 計		311,101.0	247,583.8	63,517.2	301,636.7	79.6%	97.0%
長 崎 県 計		2,446,515.9	2,064,216.1	382,299.8	2,368,798.9	84.4%	96.8%

(R4.4.1 現 在)

(3) 都市計画

公園緑地の決定及び事業認可状況

都市名	名称	位置	計画決定		事業認可(2期)			公園種別
			面積 ha	決定年月日 告示番号	面積 ha	事業施行 期間	許可年月日 告示番号	
雲仙市 島原市	9・5・1 百花台公園	国見町多比良戊 有明町湯江丁	48.4	H12.9.26 県告 993号	18.7	H12～H28	H12.12.27 県告 2480号	広域 公園

風致地区の一覧表

区域名	都市名	名称	面積(ha)	最終決定年月日
島原 都市計画	島原市	1. 瓢箪畑風致地区	42.3	H 7.3.22
		2. 森岳城風致地区	10.5	H 7.3.22
		3. 島原海岸風致地区	14.8	H 7.3.22
		4. 霊丘公園風致地区	4.5	H 7.3.22
		5. 九十九島風致地区	13.0	H 7.3.22
		6. 秩父が浦風致地区	85.7	H 8.9.10
		小計	170.8	
小浜 都市計画	雲仙市(小浜町)	1. 富津弁天風致地区	58.0	H16.5.17
		2. 湯町風致地区	43.0	H16.5.17
		3. 雲仙登山道沿線風致地区	44.0	H16.5.17
		小計	145.0	
千々石 都市計画	雲仙市(千々石町)	1. 千々石海岸風致地区	36.0	S12.4.22
		2. 城山風致地区	34.5	S12.4.22
		3. 雲仙登山道沿線風致地区	24.5	S12.4.22
		4. 猿葉山風致地区	218.0	S12.4.22
		小計	313.0	
加津佐 都市計画	南島原市(加津佐町)	1. 岩戸山風致地区	33.5	S12.4.22
		2. 女嶋山風致地区	33.3	H 3.2.26
		小計	66.8	
		合計	695.6	

(4) 河川一覽表

一級河川

水系名	河川名	所在地	流域面積(km ²)	実測延長(km)	告示年月日
本明川	土井川	雲仙市	4.72	1.960	S40. 3.31 226号 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
	田川原川	"	1.76	2.292	S46. 3.31 260号の2 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
	山田川	"	5.26	5.561	S26. 2. 2 35号 S38. 3.30 165号 S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
	長谷川	"	2.48	2.105	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
	黒仁田川	"	1.82	0.723	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
	有明川	諫早市 雲仙市	9.90	4.794	S40. 3.31 226号 S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
	千鳥川	雲仙市	5.51	3.919	S33. 3.28 169号 S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
	今木場川	"	1.50	1.858	S40. 3.31 226号 H 6.12. 6 1161号 H20. 4.25 (国土交通)507号
1水系	8河川		32.95	23.212	

二級河川

水系名	河川名	所在地	流域面積(km ²)	実測延長(m)	告示年月日
中尾川	中尾川	島原市	9.72	3,757	S33. 3.28 169号 H 6.12. 6 1161号
水無川	水無川	島原市 南島原市深江町	15.92	3,162	S27. 8.29 519号 H 6.12. 6 1161号
白水川	白水川	島原市	2.80	2,133	S35. 3.31 221号 H 6.12. 6 1161号
西川	西川	"	5.60	3,610	S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号
鮎川	鮎川	"	1.40	1,362	S37. 3.31 218号 H 6.12. 6 1161号
新湊川	新湊川	"	1.50	1,960	S37. 3.31 218号 H 6.12. 6 1161号
大手川	大手川	"	2.10	1,432	S40. 3.31 226号 H 6.12. 6 1161号
北川	北川	"	2.30	2,980	S40. 3.31 226号 H 6.12. 6 1161号
湯江川	湯江川	島原市有明町	13.47	4,917	S26.12.14 616号 S29.12.28 795号 H 6.12. 6 1161号
	前川内川	"	(1.30)	1,320	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号
神代川	神代川	雲仙市国見町	15.31	4,341	S26. 2. 2 35号 S33. 3.28 169号 S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号
	みのつる川	"	(3.94)	1,310	S38. 3.30 165号 H 6.12. 6 1161号
土黒川	土黒川	"	16.78	8,554	S26. 2. 2 35号 S33. 3.28 169号 S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号
	土黒西川	"	(6.14)	3,170	S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号
栗谷川	栗谷川	島原市有明町 雲仙市国見町	5.00	4,477	S33. 3.28 169号 S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号
多比良川	多比良川	雲仙市国見町	2.60	3,800	S42. 3.31 168号の3 H 6.12. 6 1161号
倉地川	倉地川	"	2.50	3,212	S45. 3.31 182号 S55. 4.30 378号 H 6.12. 6 1161号
	後牟田川	"	(0.05)	300	S54. 3.31 248号 H 6.12. 6 1161号
西郷川	西郷川	雲仙市瑞穂町	13.34	7,634	S26.12.14 616号 S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号
船津川	船津川	"	2.40	3,270	S36. 3.31 159号 H 6.12. 6 1161号
松江川	松江川	"	2.70	3,900	S40. 3.31 226号 H 6.12. 6 1161号
権現川	権現川	"	1.39	2,945	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号
田内川	田内川	雲仙市吾妻町	5.00	5,045	S40. 3.31 226号 H 6.12. 6 1161号
千々石川	千々石川	雲仙市 小浜町 千々石町	35.37	12,680	S22. 8. 1 387号 H 6.12. 6 1161号
	上峯川	雲仙市千々石町	(11.74)	1,898	S26. 2. 2 35号 H 6.12. 6 1161号
	清水川	"	(4.71)	1,950	S37. 3.31 218号 H 6.12. 6 1161号
境川	境川	雲仙市小浜町	8.04	4,200	S49. 3.30 786号 H 6.12. 6 1161号
川内川	川内川	雲仙市南串山町	3.00	2,000	S44. 3.31 204号 H 6.12. 6 1161号
小津波見川	小津波見川	"	1.13	1,288	S59. 3.30 310号 H 6.12. 6 1161号

水系名	河川名	所在地	流域面積(km ²)	実測延長(m)	告示年月日
堀川	堀川	南島原市加津佐町	13.17	4,000	S26. 2. 2 35号 H 6.12. 6 1161号
	山口川	"	(3.91)	1,600	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号
	中尾川	"	(2.65)	260	S46.12.10 966号の2 H 6.12. 6 1161号
	千壇川	"	(0.96)	360	S51. 3.31 231号 H 6.12. 6 1161号
小松川	小松川	"	5.52	3,700	S29.12.28 792号 S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号
	谷山川	"	(0.97)	282	S46.12.10 966号の2 H 6.12. 6 1161号
津波見川	津波見川	"	2.70	1,890	S44. 3.31 204号 H 6.12. 6 1161号
貝瀬川	貝瀬川	南島原市口之津町	2.90	1,971	H12. 3.31 516号 H16. 3.26 544号 H 6.12. 6 1161号
有馬川	有馬川	南島原市南有馬町	30.54	7,553	S22. 8. 1 387号 S35. 7.15 458号 S36. 3.31 159号 S40. 3.31 226号 S46.12.10 966号の2 H 6.12. 6 1161号
	高江川	南島原市北有馬町	(4.80)	1,500	S43. 1. 4 1号 H 6.12. 6 1161号
	西正寺川	"	(3.33)	2,000	S44. 3.31 204号 H 6.12. 6 1161号
	坂下川	"	(8.97)	2,500	S44. 3.31 204号 H 6.12. 6 1161号
	七つ川	南島原市南有馬町	(1.45)	700	S46.12.10 966号の2 H 6.12. 6 1161号
	恵通谷川	"	(1.07)	560	S46.12.10 966号の2 H 6.12. 6 1161号
	どんどん川	"	(1.96)	2,220	S46.12.10 966号の2 H 6.12. 6 1161号
田町川	田町川	"	2.15	1,383	S40. 3.31 226号 S50. 3.28 242号 H 6.12. 6 1161号
六反田川	六反田川	"	1.23	700	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号
葉山川	葉山川	"	1.04	1,210	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号
中谷川	中谷川	"	2.05	680	S45. 3.31 182号 H 6.12. 6 1161号
大手川	大手川	南島原市北有馬町	5.30	1,637	S40. 3.31 226号 S46. 3.31 266号の2 H 6.12. 6 1161号
須川川	須川川	南島原市西有家町	2.30	1,393	S40. 3.31 226号 S49. 3.31 787号 H 6.12. 6 1161号
竜石川	竜石川	"	5.50	550	S44. 3.31 204号 H 6.12. 6 1161号
有家川	有家川	南島原市 有家町 西有家町	29.10	2,240	S22. 8. 1 387号 H 6.12. 6 1161号
蒲河川	蒲河川	南島原市有家町	8.52	3,232	S29.12.28 792号 S40. 3.31 226号 H 6.12. 6 1161号
新川	新川	南島原市布津町	3.50	621	S40. 3. 31 226号 H 6.12. 6 1161号
深江川	深江川	南島原市深江町	12.57	3,725	S33. 3.28 169号 S48. 3.31 270号 H 6.12. 6 1161号
	中の間川	"	(1.05)	780	S48. 3.31 270号 H 6.12. 6 1161号
	畦津川	"	(1.80)	1,280	S48. 3.31 270号 H 6.12. 6 1161号
39水系	57河川		297.46	153,134	

(5) 海岸一覽表 (水管理・国土保全局、港湾局、水産庁所管)

沿岸名	市町村名	海岸管理者 (所管)	区 域 海岸名・地区海岸名 (地先)	種 類	規 模		備 考
					延長等	天端高	
有明海	雲仙市	長崎県 (水国局)	平江海岸 (吾妻町地先)	護岸	1,026 m	5.5m	
有明海	雲仙市	長崎県 (水国局)	道祖崎海岸 (瑞穂町地先) 道祖崎地区	護岸	442 m	4.4m	
有明海	雲仙市	長崎県 (水国局)	道祖崎海岸 (瑞穂町地先) 道祖尾地区	護岸	878 m	4.4m	
有明海	雲仙市	長崎県 (水産庁)	大正漁港海岸 (瑞穂町古部)	堤防	55 m	TP.+4.37	
				護岸	64 m	TP.+4.37	
有明海	雲仙市	長崎県 (水国局)	大正海岸 (瑞穂町地先)	護岸	1,554 m	3.7m	
有明海	雲仙市	長崎県 (水国局)	西郷海岸 (瑞穂町地先) 西郷地区	護岸	2,958 m	5.5m	
有明海	雲仙市	長崎県 (港湾局)	西郷港海岸 (瑞穂町地先)	護岸	956 m	2.74m	
有明海	雲仙市	長崎県 (水国局)	西郷海岸 (瑞穂町地先) 栗林地区	護岸	1,120 m	5.5m	
有明海	雲仙市	長崎県 (水国局)	神代海岸 (国見町地先)	護岸	1,120 m	5.3m	
有明海	雲仙市	長崎県 (港湾局)	神代港海岸 (国見町地先)	護岸	913 m	2.7m	
有明海	雲仙市	長崎県 (水国局)	多比良海岸 (国見町地先)	護岸	550 m	4.7m	
有明海	雲仙市	長崎県 (港湾局)	多比良港海岸 (国見町地先) 多比良地区	護岸	1,137 m	5.56m	
有明海	雲仙市	長崎県 (港湾局)	多比良港海岸 (国見町地先) 港町地区	護岸	735 m	3.6m	
				護岸	1,516 m	6.0 ~ 8.0m	
				消波工	905 m	7.6 ~ 8.0m	
有明海	島原市	長崎県 (水国局)	大三東海岸 (有明町地先) 大野地区	護岸	583 m	5.5m	
				護岸	847 m	5.5 ~ 8.0m	
				消波工	336 m	8.0m	
有明海	島原市	長崎県 (水国局)	大三東海岸 (有明町地先) 江崎地区	護岸	827 m	5.5m	
有明海	島原市	長崎県 (水産庁)	松尾漁港海岸 (有明町大三東丙地先) 半田地区	護岸	161 m	6.5 ~ 8.0m	
				消波工	38 m	8.0m	
有明海	島原市	長崎県 (水国局)	大三東海岸 (有明町地先) 半田地区	護岸	419 m	5.5m	
				消波工	118 m	8.0m	
				消波工	212 m	8.0m	
有明海	島原市	長崎県 (水国局)	大三東海岸 (有明町地先) 金洗地区	護岸	359 m	5.5m	

有明海	島原市	長崎県（水国庁）	三会海岸（洗切町地先） 三会（イ）地区	護岸	121 m	5.5m	
				消波工	470 m	8.0m	
有明海	島原市	長崎県（水国局）	三会海岸（三会町地先） 三会（ロ）地区	護岸	593 m	5.5m	
有明海	島原市	長崎県（港湾局）	島原港海岸（三会町地先） 三会地区	護岸	1,535 m	5.41m	
				消波工	470 m	8.4m	
有明海	島原市	長崎県（港湾局）	島原港海岸（前浜町地先） 大手浜地区	護岸	3,489 m	3.71m	
有明海	島原市	長崎県（港湾局）	島原港海岸（高島町地先） 高島地区	護岸	884 m	4.81m	
有明海	島原市	長崎県（港湾局）	島原港海岸（弁天町地先） 船津地区	護岸	2,622 m	3.41m	
有明海	島原市	長崎県（港湾局）	島原港海岸（下川尻町地先） 外港地区	護岸	646 m	3.21m	
有明海	島原市	長崎県（水国局）	安德海岸（秩父が浦町地先） 秩父ヶ浦地区	護岸	2,364 m	4.0m	
有明海	島原市	長崎県（水国局）	安德海岸（平成町地先） 安德地区	護岸	1,766 m	6.6m	
				消波工	37 m	6.5m	
有明海	南島原市	長崎県（水国局）	坂下海岸（布津町地先）	護岸	497 m	5.5m	
				離岸堤	200 m	7.7m	
有明海	南島原市	長崎県（港湾局）	堂崎港海岸（有家町地先）	護岸	1,406 m	5.53m	
				突堤	50 m		
有明海	南島原市	長崎県（港湾局）	石田港海岸（有家町地先）	護岸	495 m	4.23m	
有明海	南島原市	長崎県（港湾局）	石田海岸（有家町地先）	護岸	497 m		
有明海	南島原市	長崎県（港湾局）	須川港海岸（西有家町地先）	護岸	1,462 m	4.23m	
有明海	南島原市	長崎県（水国局）	田平海岸（北有馬町地先）	護岸	629 m	5.5m	
有明海	南島原市	長崎県（水国局）	大江海岸（南有馬町地先）	護岸	1,374 m	5.5m	
有明海	南島原市	長崎県（水国局）	吉川海岸（北有馬町地先） 葛蒲田長浜地区	護岸	225 m	5.5m	
有明海	南島原市	長崎県（水国局）	吉川海岸（北有馬町地先） 葛蒲田地区	護岸	1,095 m	5.1m	
有明海	南島原市	長崎県（港湾局）	口ノ津港海岸（口之津町地先） 大屋地区	護岸	897 m	3.66m	
有明海	南島原市	長崎県（港湾局）	口ノ津港海岸（口之津町地先） 口之津地区	護岸	1,208 m	4.16m	
有明海沿岸計（護岸）					41,970.2 m		
有明海沿岸計（消波工他）					2,891 m		

沿岸名	市町村名	海岸管理者	区 域	種 類	規 模		備 考
		(所管)	海岸名・地区海岸名(地先)		延長等	天端高	
橘湾	南島原市	長崎県(水国局)	早崎海岸 白浜地区 (南島原市口之津町地先)	護岸	1,195 m	+5.0	
橘湾	南島原市	長崎県(水国局)	串浜海岸 串地区 (南島原市加津佐町地先)	護岸	565 m	+5.5	
橘湾	南島原市	長崎県(水国局)	津波見海岸 権田地区 (南島原市加津佐町地先)	護岸	1,613 m	+5.5	
橘湾	南島原市	長崎県(水国局)	津波見海岸 津波見地区 (南島原市加津佐町地先)	護岸	1,055 m	+5.5	
橘湾	雲仙市	長崎県(水国局)	京泊海岸 小津波見地区 (雲仙市南串山町地先)	護岸	1,995 m	+5.5	
橘湾	雲仙市	長崎県(水国局)	荒牧海岸 後平地区 (雲仙市南串山町地先)	護岸	738 m	+5.5	
橘湾	雲仙市	長崎県(水国局)	飛千海岸 小浜竹比地区 (雲仙市小浜町地先)	護岸	1,997 m	+4.5	
橘湾	雲仙市	長崎県(水国局)	金浜海岸 長戸平地区 (雲仙市小浜町地先)	護岸	1,997 m	+4.5	
橘湾	雲仙市	長崎県(水国局)	塩屋海岸 曲り地区 (雲仙市千々石町地先)	護岸	1,120 m	+5.5	
橘湾	雲仙市	長崎県(水国局)	愛津海岸 愛野竹比地区 (雲仙市小浜町地先)	護岸	2,216 m	+5.5	
橘湾	雲仙市	長崎県(港湾局)	小浜港海岸 小浜地区 (雲仙市小浜町地先)	護岸	1,723 m	+5.79	
橘湾	雲仙市	長崎県(港湾局)	小浜港海岸 北野地区 (雲仙市小浜町地先)	護岸	1,330 m	+5.09	
橘 湾 計					17,544 m		
護 岸 合 計					59,514.2 m		

(6) 港湾一覽表

番号	港名	所在地	港格	管理者	港湾区域(水域)面積(ha)	港湾区域(陸域)面積(ha)	港湾区域指定年月日
1	西郷港	雲仙市	地方港湾	長崎県	22.9	1.5	S27.7.1
2	神代港	雲仙市	"	"	39.3	0.4	S43.6.25
3	多比良港	雲仙市	"	"	567.0	34.9	S29.7.1
4	島原港	島原市	"	"	616.8	14.4	S45.9.1
5	堂崎港	南島原市	"	"	88.0	2.3	S52.3.29
6	須川港	南島原市	"	"	115.0	1.2	S27.5.1
7	口ノ津港	南島原市	"	"	156.7	5.0	S27.5.1
8	小浜港	雲仙市	"	"	400.0	5.0	S27.7.11
9	石田港	南島原市	56条港湾	"	15.0	-	S3.2.1

(7) 漁港一覽表

番号	港名	所在地	港格	管理者	漁港区域面積(ha)	漁港区域指定年月日
1	大正漁港	雲仙市	1種漁港	雲仙市	40.7	H15.1.7
2	湯江漁港	島原市	"	島原市	91.7	S26.9.7
3	大三東漁港	"	"	"	44.4	S28.12.23
4	松尾漁港	"	"	"	17.3	S33.6.5
5	三会漁港	"	"	"	22.7	S27.7.29
6	猛島漁港	"	"	"	92.3	S28.2.12
7	枯木漁港	"	"	"	8.5	S33.6.5
8	深江漁港	南島原市	"	南島原市	174.0	S28.2.2
9	布津漁港	"	"	"	190.0	S33.6.5
10	貝崎漁港	"	"	"	71.8	S29.7.12
11	蒲河漁港	"	"	"	5.8	S34.12.15
12	有家漁港	"	"	"	68.8	S28.12.23
13	龍石漁港	"	"	"	76.9	S26.3.9
14	南有馬漁港	"	"	"	164.3	S26.9.7
15	早崎漁港	"	"	"	12.6	R2.2.6
	加津佐漁港	"	"	長崎県	144.3	S28.2.12
17	京泊(南串山)漁港	雲仙市	2種漁港	雲仙市	393.2	H30.5.25
18	木指漁港	"	1種漁港	"	202.6	S28.2.12
19	富津漁港	"	"	"	98.4	S28.2.12
20	千千石漁港	"	"	"	142.9	S28.12.28

県管理

(8) 地すべり指定地一覽表

番号	地域名		所在地		地域面積(ha)					家屋数(戸)	移動土砂量(立方メートル)	告示年月日	告示番号	地すべり地の状況発生年月日その他	摘要
	区域名	関係河川名	市	町	耕地	山林	宅地	その他	計						
9	口之津		南島原	口之津	6.151	7.132	6.726	1.786	21.795	561		S34.11.5	2216	28年6月、7月	
10	宮ノ原		南島原	加津佐	1.620	3.090	1.960	1.020	7.690	58	64,940	H25.6.25	6074	-	

(9) 砂防指定地一覧表

市町村	番号	河川名	溪流名	所在地	指定関係事項		
					告示年月日	告示番号	面積 (ha)
島原市	1	水無川	水無川	市上木場	S27.10.9	1,282	0.42
	2	"	"	"	S32.12.21	1,693	0.90
	3	"	"	"	S37.11.14	2,864	2.28
	4	"	"	"	S39.9.17	2,687	4.95
	5	"	"	白谷町、南島原市深江町	S53.1.25	55	3.20
	6	"	"	門内町、南島原市深江町	S60.11.6	1,473	2.18
	7	"	"	北安德町	H5.3.25	956	291.45
	8	"	"	南島原市深江町	H6.7.4	1,556	50.51
	9	"	赤松谷川	中木場	S43.2.16	198	4.38
	10	"	"	中木場、南島原市深江町	S47.3.29	604	7.50
	11	"	"	南上木場、南島原市深江町	S51.7.17	1,073	5.20
	12	鮎川	鮎川	中木場	S37.11.14	2,865	9.67
	13	"	"	"	S39.1.11	8	8.89
	14	"	"	島原市大下町	H30.5.8	650	1.80
	15	新湊川	新湊川	新山	S37.11.14	2,864	4.10
	16	白水川	白水川	新山	S31.3.3	356	5.70
	17	大手川	大手川	萩原町	H1.10.21	1,778	3.81
	18	"	"	萩が丘町外	H4.7.13	1,309	0.58
	19	北川・大手川	北川・大手川	市島原温泉街	S42.3.22	711	4.20
	20	北川	"	下折橋町外	S7.2.6	178	1.90
	21	中尾川	中尾川	市杉谷	S32.11.13	1,408	9.07
	22	"	"	"	S37.11.14	2,864	1.87
	23	"	"	上折橋町外	H4.3.25	795	3.50
	24	"	"	下折橋町	H6.1.20	95	16.08
	25	"	"	六ツ木町外	H6.1.20	95	8.06
	26	"	"	北千本木町外	H6.1.20	95	3.51
	27	"	"	前浜町外	H6.7.4	1,556	31.02
	28	"	"	北千本木町外	H6.7.4	1,556	150.54
	29	"	"	宇土町	H6.7.4	1,556	6.57
	30	湯江川	湯江川	有明町	S32.12.21	1,693	1.40
	31	"	"	"	H1.10.21	1,778	3.18
	32	"	"	"	S37.11.14	2,864	2.00
	33	"	"	"	H4.3.25	795	2.73
	34	"	"	"	H8.8.16	1,717	8.98
雲仙市	35	多比良川	多比良川	国見町	S43.2.16	198	4.08
	36	土黒川	土黒川	"	S32.11.13	1,408	1.40
	37	"	"	"	S37.11.14	2,864	2.47
	38	"	魚洗川	"	S39.9.17	2,687	0.46
	39	"	土黒川	"	S62.11.2	1,854	0.83
	40	"	"	"	H4.3.25	795	1.45
	41	"	土黒西川	"	S41.8.30	2,989	1.17
	42	"	有無川	"	H5.1.22	106	6.65
	43	神代川	茅場川	"	S47.3.29	604	10.88
	44	"	神代川	"	H9.6.24	1,367	33.32
	45	西郷川	上木場川	瑞穂町	S60.12.21	1,674	0.39
	46	松江川	松江川	"	S53.7.19	1,205	0.57
	47	船津川	船津川	"	S35.12.14	2,609	1.30
	48	山田川	黒仁田川	吾妻町	S32.12.21	1,693	0.90
	49	"	牧の内川	"	S32.12.21	1,693	2.80
	50	"	"	"	H6.11.10	2,170	0.43
	51	"	長谷川	"	S47.8.15	1,463	15.12
	52	湯田川	湯田川	"	S52.9.13	1,270	1.67
	53	"	"	"	H9.6.24	1,367	0.99
	54	"	"	"	H10.12.14	2,131	0.78
	55	阿母山川	大久保川	"	H11.3.19	746	1.14

市町村	番号	河川名	溪流名	所在地	指定関係事項			
					告示年月日	告示番号	面積 (ha)	
雲仙市	56	千鳥川	野平川	愛野町	S53. 1.25	55	1.10	
	57	"	"	"	H 4. 3.13	629	2.37	
	58	有明川	今木場川	"	S47. 2. 14	190	5.60	
	59	"	"	"	H 3. 4.11	1,216	1.02	
	60	"	木場川	"	S49. 5.23	804	2.25	
	61	"	小無田川	"	S49. 5.23	804	2.45	
	62	"	"	"	H14.12.13	1,100	0.54	
	63	"	桜山川	"	S52. 4.22	744	3.85	
	64	千々石川	千々石川	千々石町	S24.12. 2	907	0.70	
	65	"	"	"	S42. 7.31	2,193	2.39	
	66	"	"	"	S49. 5.23	804	2.88	
	67	"	上峰川	"	S25. 9.15	1,048	0.37	
	68	"	"	"	S37.11.14	2,864	7.07	
	69	"	"	"	H 6.11.10	2,170	0.54	
	70	"	飯岳川	"	S42. 5.26	1,596	5.70	
	71	" (清水川)	鳥屋平川	"	S47.11.20	1,937	1.68	
	72	古賀川	古賀川	小浜町	H 8. 3.21	729	0.77	
	73	黒谷川	黒谷川	"	H11. 9.24	1,765	1.88	
	74	鬢串川	鬢串川	"	S51. 3. 5	249	2.52	
	75	川内川	川内川	南串山町	S47. 2.14	190	3.30	
	76	平松川	平松川	小浜町	H22.12.14	1,468	3.18	
	77	石合川	石合川	"	H23.12. 7	1,257	2.90	
	78	向平川	向平川	"	H25.11.27	1,144	1.58	
	79	脇の谷川	脇の谷川	"	H30. 9.12	1,096	1.64	
	80	浦川	浦川	"	R 1.11.18	788	1.35	
	81	北村西台川	北村西台川	"	R 5. 6.28	610	1.60	
	南島原市	82	津波見川	津波見川	加津佐町	S44. 3.13	553	3.10
		83	小松川	花房川	"	S47. 3.29	604	2.70
		84	"	木場川	"	S48. 5.22	1,099	1.68
		85	堀川	堀川	"	S32. 9. 6	1,085	3.00
		86	"	中尾川	"	S47. 3.29	604	2.70
87		"	山口川	"	S43. 2.16	198	4.26	
88		"	登竜川	"	S52. 4.22	744	3.50	
89		"	中内野川	"	S59. 1.19	40	2.16	
90		貝瀬川	貝瀬川	口之津町	S55. 5. 1	945	4.83	
91		"	"	"	H11. 3.19	746	1.13	
92		木葉川	木葉川	"	S63.10.21	2,048	0.78	
93		六反田川	六反田川	南有馬町	S48. 5.22	1,099	3.08	
94		有馬川	高江川	北有馬町	S47. 3.29	604	4.05	
95		"	釘山川	"	S47. 3.29	604	3.25	
96		"	(釘山川)	"	H 7. 2. 6	178	3.91	
97		"	浦口川	"	S47. 3.29	604	1.35	
98		大手川	矢櫃川	"	S62.11. 2	1,854	0.78	
99		渡瀬川	渡瀬川	布津町	H 6. 1.20	95	0.03	
100		深江川	深江川	深江町	S52. 4.22	744	3.36	
101		"	"	"	S60.11. 6	1,473	0.38	
102		"	梶木川	"	S47.11.20	1,937	3.36	
103		"	中の間川	"	S51. 3. 5	249	7.54	
104		"	"	"	H 5.11.24	2,209	3.68	
105		"	"	"	H 6. 1.20	95	3.10	
106		"	内野川	"	H 6. 1.20	95	5.34	
107		馬場川	馬場川	"	S48. 5.22	1,099	2.78	
		計		107箇所		887.99		

(1 0) 長崎県災害危険区域の指定

長崎県告示 第 875号 平成6年9月9日付(島原市)

長崎県告示 第1,053号 平成6年11月11日付(島原市・深江町)

(1) 指定地の区域 中尾川・水無川地区

(2) 所在地

長崎県告示第875号

中尾川水系の砂防指定地(平成6年7月4日建設省告示第1556号第2号、第3号、及び第4号、昭和32年建設省告示第1408号、平成4年建設省告示第795号、平成6年建設省告示95号指定)内・六ツ木橋の西側(上流部)の砂防指定地の区域

長崎県告示第1,053号

水無川水系の砂防指定地(平成6年7月4日建設省告示第1556号第1号指定)の中・国道第57号線より西側(上流部)の砂防指定地の区域(平成5年長崎県告示685号及び平成5年長崎県告示第907号で指定した土地の区域並びに深江町大野木場名の一部を除く)。

(3) (根拠法令等) 建築基準法第39条第1項

長崎県災害危険区域の指定等に関する条例第2条第1項第2号

指定の効果

安全確保のため、建築物(住居等)の建築が制限される。

(根拠法令等)長崎県災害危険区域の指定等に関する条例第6号

がけ地移転(がけ地近接等危険住宅移転事業)、集団移転(防災集団移転促進事業)の適用が出来る。

(1 1) 急傾斜指定地一覧表

番号	指定区域名	所在地	告示関係事項				摘要
			告示年月日	告示番号	面積(ha)	人家(戸)	
1	田端	雲仙市愛野町	S45.9.22	第628	0.207	7	
2	本下	"	"	"	0.013	6	
	本下	"	S63.1.22	第38	0.33	9	
3	新崎	"	S45.9.22	第628	0.28	12	
4	中島	"	"	"	0.193	5	
	中島	"	H17.3.31	第352号の33	0.11	3	
5	貝森	南島原市有家町	S45.9.22	第628	0.55	11	
	貝森	"	S59.1.17	第56	0.73	14	
6	栄町	南島原市口之津町	S45.9.22	第628	0.078	5	
7	汐入崎	南島原市布津町	"	"	0.26	5	
8	中ノ場(A)	雲仙市南串山町	S48.8.7	第640	0.36	12	
9	中ノ場(B)	"	"	"	0.66	10	
10	平	"	"	"	0.55	6	
11	田ノ平波戸	"	"	"	0.45	20	
12	西平	"	"	"	1.9	37	
13	西浜	"	"	"	1.5	8	
14	椎木川	"	"	"	1.2	8	
15	板引	雲仙市南串山町	S48.8.7	第640	2.8	10	
16	後山	"	"	"	0.5	8	
17	境ノ尾	雲仙市愛野町	S57.1.26	第86	0.56	6	
18	城ノ尾	"	"	"	0.658	5	
19	浜	"	"	"	1.0	8	

番号	指定区域名	所在地	告示関係事項				摘要
			告示年月日	告示番号	面積 (ha)	人家 (戸)	
20	順 手	"	S57.12.14	第1116	0.227	5	
	順 手	"	H 4. 5.12	第541	0.027	1	
21	瀬ノ上	南島原市加津佐町	S58. 2. 4	第114	0.491	6	
22	須 川	南島原市西有家町	S58. 2.22	第195	0.410	12	
23	里 坊	"	"	"	1.461	11	
24	島ノ屋敷	雲仙市小浜町	S58. 3.15	第265	0.582	8	
	島ノ屋敷	"	H10. 1.18	第65	0.250	15	
25	境ノ尾前	雲仙市愛野町	S59.11.20	第899	0.860	9	
	境ノ尾前	"	H 3. 2. 1	第92	0.020	2	
	境ノ尾前	"	H17. 3.31	第352号の32	0.190	7	
26	横 田	雲仙市吾妻町	S60. 2. 5	第95	0.800	11	
27	浜小路	南島原市有家町	S63. 7.15	第639	0.320	6	
28	馬 場	雲仙市吾妻町	H 2. 5.29	第599	0.230	11	
29	岩 戸	雲仙市瑞穂町	H 2.10.30	第1015	0.160	5	
30	浜 方	雲仙市小浜町	"	第1016	0.120	10	
31	小牟田	雲仙市愛野町	H 3. 2. 1	第93	0.710	11	
32	土居口	"	"	第94	0.140	5	
33	飛 子	雲仙市小浜町	H 4.12. 8	第1123	0.180	14	
	飛 子	"	H15. 3. 7	第267	0.850	18	
	飛 子	"	H17. 3.31	第352号の31	1.550	4	
34	火 泥	雲仙市吾妻町	H 4.12. 8	第1124	0.420	10	
35	早 崎	南島原市口之津町	H 5. 1.12	第57	0.220	10	
36	新 町	雲仙市愛野町	H 6. 5.20	第564	0.400	11	
37	山ノ口	"	"	第563	0.460	5	
38	湯之崎	雲仙市小浜町	H 6. 6.24	第632	0.340	22	
39	田ノ河内向	雲仙市南串山町	"	第634	0.300	6	
40	早崎 (2)	南島原市口之津町	H 7. 3. 3	第238	0.230	5	
	早崎 (2)	"	H10. 7. 7	第857	0.040	4	
41	横 田	雲仙市瑞穂町	H 9. 3.14	第276	0.760	11	
42	金 浜	雲仙市小浜町	H 9. 4.15	第669	0.130	5	
43	上木場	雲仙市瑞穂町	H10. 1.20	第68	0.740	12	
44	野 平	雲仙市愛野町	H10. 8.14	第955	0.272	6	
45	南大泊	南島原市口之津町	H12. 2.29	第238	0.360	15	
46	石 合	雲仙市小浜町	H13. 6. 1	第674	0.720	12	
47	西川向	南島原市南有馬町	H14.11. 1	第1244	0.360	11	
48	飛子下光手	雲仙市小浜町	H13. 9. 4	第945	0.670	5	
49	潮入崎	南島原市布津町	H14. 6.21	第803	0.410	5	
50	島ノ屋敷	雲仙市小浜町	H20. 9. 9	第818	0.170	1	
51	中ノ場 (3)	雲仙市南串山町	H25.11. 5	第1013	0.820	10	
52	飛子清水	雲仙市小浜町	H22. 3.12	第233	0.180	6	
53	蒲 河	南島原市有家町	H25. 6.18	第670	0.180	5	
54	田 端	雲仙市愛野町	R 1. 7. 9	第122	0.100	2	
計			54箇所		32.749	565	

9 . 福祉・保健

(1) 福祉の指標

市 町 村 名		島 原 市	雲 仙 市	南 島 原 市	半 島 計	県 計	
世 帯 数		R4.10.1 推計	16,981	15,316	15,793	48,090	558,332
人 口			42,090	40,221	40,465	122,776	1,282,571
生活保護	世 帯 数	R5.3	389	476	276	1,141	20,734
	人 員		455	551	321	1,327	26,075
	保 護 率 (%)		1.07	1.38	0.80	1.09	2.04
老人・介護福祉	65 歳 以 上 人 口	R4.10.1 推計	15,539	14,773	16,983	47,295	432,092
	65歳以上人口比率(%)		36.9	36.7	42.0	38.5	33.7
	老 人 ク ラ ブ 数	R5.4.1	66	85	141	292	1,457
児童福祉	出 生 児 数	R4	254	268	200	722	8,382
	保 育 所 入 所 児 数	R5.4.1	1,035	905	904	2,844	23,205
障害者福祉	身 体 障 害 者 数	R5.3.31	2,214	2,306	2,351	6,871	68,931
	障 害 者 手 当 等 受 給 者 数	R5.3.31	98	73	70	241	2,413
	知 的 障 害 者 数	R5.3.31	540	635	596	1,771	16,361
	障 害 者 支 援 施 設 等 入 所 者 数 (定 員)	R5.3.31	300	40	130	470	2,448
民生委員	民 生 委 員 児 童 委 員 数	R5.3.31	107	136	146	389	3,422
	主 任 児 童 委 員 数		14	14	16	44	338

(2) 医療提供体制

初期救急医療体制（在宅当番医制）

日曜・休日の初期救急医療体制として、開業医の在宅当番医制を2医師会で実施

《R4年度の実績》

- ・島原市医師会（島原市） 参加 25 施設（内科 17、内科以外 8）
上記施設の中から 2 施設（内科、整形外科等）が当番実施
- ・南高医師会（雲仙市、南島原市） 参加 55 施設（雲仙市 30、南島原市 25）
上記施設の中から 4 地区に分けて 4 施設が当番実施

二次救急医療体制（病院群輪番制）

二次救急医療体制として、長崎県島原病院ほか 5 病院が、半島東側と西側の 2 地域に分かれて 3 病院の輪番制で 365 日体制をとっている。

区域	市	施設名	経営主体	所在地
東側	島原市	長崎県島原病院	長崎県病院企業団	島原市下川尻町 7895
	島原市	柴田長庚堂病院	医療法人	島原市中堀町 68
	南島原市	泉川病院	医療法人	南島原市深江町丁 2405
西側	雲仙市	愛野記念病院	医療法人	雲仙市愛野町甲 3838-1
	雲仙市	公立小浜温泉病院	雲仙・南島原保健組合	雲仙市小浜町マリーナ 3-2
	南島原市	哲翁病院	医療法人	南島原市口之津町甲 1181

救急告示病院

「救急病院等を定める省令」に基づき、相当の知識及び経験を有する医師を常時配置する等一定の要件を満たし「自ら救急業務に協力する」ことを申し出て県が認定・告示した施設

市	施設名	経営主体	所在地	当初認定日
島原市	長崎県島原病院	長崎県病院企業団	島原市下川尻町 7895	H21.4.1
南島原市	泉川病院	医療法人	南島原市深江町丁 2405	H4.9.4
雲仙市	愛野記念病院	医療法人	雲仙市愛野町甲 3838-1	H11.3.29
雲仙市	公立小浜温泉病院	雲仙・南島原保健組合	雲仙市小浜町マリーナ 3-2	H14.3.1
島原市	柴田長庚堂病院	医療法人	島原市中堀町 68	H11.6.24

医療施設等の概況

(ア) 施設数・病床数

令和5年4月1日現在

市	病 院							
	施設数		病床数					
	療養病床を有する施設数	精神	感染	結核	療養	一般	合計	
島原市	9	5	340	4	0	294	401	1,039
雲仙市	3	3	204	0	0	134	265	603
南島原市	4	3	30	0	0	230	163	423
計	16	11	574	4	0	658	829	2,065

令和5年4月1日現在

市	一般診療所							歯科診療所	
	施設数			病床数				施設数	病床数 (療養以外)
	無床	有床		療養以外 病床数	療養				
					病床数	施設数			
島原市	45	35	10	176	139	37	3	29	0
雲仙市	37	29	8	116	95	21	2	21	0
南島原市	35	27	8	119	113	6	1	22	0
計	117	91	26	411	347	64	6	72	0

人口10万人対

市	人口	病 院		一般診療所		歯科
		施設数	病床数	施設数	病床数	施設数
島原市	41,612	21.6	2,496.9	108.1	423.0	69.7
雲仙市	39,768	7.5	1,516.3	93.0	291.7	52.8
南島原市	39,956	10.0	1,058.7	87.6	297.8	55.1
計	121,336	13.2	1,776.1	95.6	397.2	59.3

人口：長崎県統計課 異動人口集計表（令和5年4月1日現在）による。

(イ) 医療施設従事者数

令和2年12月31日現在

	人数	10万対(人)
医師	249	196.4
歯科医師	101	79.7
薬剤師	191	150.7
助産師	18	14.2
看護師	1,092	861.4
准看護師	564	444.9

薬剤師は薬局就業者を含む

資料：医師・歯科医師・薬剤師統計、長崎県医療統計による。

人口：令和2年国勢調査市町村別年齢別人口（令和2年10月1日現在）による。

(3) 食品衛生・生活衛生対策

食品衛生関係営業許可施設数（旧食品衛生法）

令和5年3月末日現在

	営業施設数			
	総数	島原市	雲仙市	南島原市
飲食店営業	807	363	244	200
菓子製造業	127	44	44	39
乳処理業	1	1	0	0
乳製品製造業	2	2	0	0
集乳業	4	0	2	2
魚介類販売業	71	21	24	26
魚介類せり売営業	5	1	1	3
魚肉ねり製品製造業	19	1	13	5
食品の冷凍又は冷蔵業	32	9	15	8
かん詰又はびん詰食品製造業	7	3	0	4
喫茶店営業	96	37	34	25
あん類製造業	1	1	0	0
アイスクリーム類製造業	22	4	13	5
食肉処理業	12	3	6	3
食肉販売業	61	23	25	13
食肉製品製造業	5	2	3	0
乳酸菌飲料製造業	0	0	0	0
食用油脂製造業	2	0	2	0
マーガリン又はショートニング製造業	0	0	0	0
みそ製造業	16	9	3	4
醤油製造業	6	3	0	3
ソース類製造業	3	0	2	1
酒類製造業	6	1	1	4
豆腐製造業	11	1	5	5
納豆製造業	0	0	0	0
めん類製造業	240	11	7	222
そうざい製造業	70	22	24	24
添加物製造業（規格が定められたものに限る）	0	0	0	0
食品の放射線照射業	0	0	0	0
清涼飲料水製造業	8	3	3	2
氷雪製造業	1	0	0	1
計	1,635	565	471	599

食品衛生関係営業許可施設数（改正食品衛生法）

令和5年3月末日現在

	営業施設数			
	総数	島原市	雲仙市	南島原市
飲食店営業	414	191	141	82
調理の機能を有する自動販売機	2	2	0	0
食肉販売業	23	13	4	6
魚介類販売業	40	17	13	10
魚介類競り売り営業	4	1	0	3
集乳業	0	0	0	0
乳処理業	0	0	0	0
特別牛乳搾取処理業	0	0	0	0
食肉処理業	12	8	2	2
食品の放射線照射業	0	0	0	0
菓子製造業	81	30	29	22
アイスクリーム類製造業	2	1	1	0
乳製品製造業	2	1	1	0
清涼飲料水製造業	3	3	0	0
食肉製品製造業	3	1	1	1
水産製品製造業	22	3	13	6
冰雪製造業	0	0	0	0
液卵製造業	1	0	1	0
食用油脂製造業	4	0	1	3
みそ又はしょうゆ製造業	5	2	1	2
酒類製造業	5	0	3	2
豆腐製造業	8	1	5	2
納豆製造業	0	0	0	0
麺類製造業	68	0	4	64
そうざい製造業	26	8	9	9
複合型そうざい製造業	0	0	0	0
冷凍食品製造業	7	3	1	3
複合型冷凍食品製造業	1	0	1	0
漬物製造業	2	0	1	1
密封包装食品製造業	6	1	3	2
食品の小分け業	23	3	4	16
添加物製造業	1	1	0	0
臨時営業	177	85	55	37
計	942	375	294	273

生活衛生関係施設数

令和5年3月末日現在

区分		許可・検査確認施設数			
		総数	島原市	雲仙市	南島原市
旅館業	ホテル旅館	79	17	51	11
	簡易宿所	181	6	10	165
	下宿	0	0	0	0
	小計	260	23	61	176
公衆浴場	一般	5	1	4	0
	その他	72	11	45	16
	小計	77	12	49	16
興行場	映画館	2	2	0	0
	その他	2	1	0	1
	小計	4	3	0	1
理容所		173	54	56	63
美容所		380	141	117	122
クリーニング所	処理	38	16	8	14
	取次	53	24	13	16
	無店舗	0	0	0	0
	小計	91	40	21	30
計		985	273	304	408

(4) 医薬品等安全対策

薬局、医薬品販売業者数

令和5年3月末日現在

			許可届出施設数			
			総数	島原市	雲仙市	南島原市
医薬品	薬局		63	30	19	14
	製造業	専業	0	0	0	0
		薬局	1	0	0	1
	製造販売業	薬局	1	0	0	1
	店舗販売業		47	17	12	18
	卸売販売業		8	7	1	0
	薬種商販売業		0	0	0	0
	特例販売業		0	0	0	0
	配置販売業		11	2	9	0
小計		131	56	41	34	
医療機器	製造業		3	3	0	0
	修理業		1	1	0	0
	製造販売業		0	0	0	0
	販売業	高度管理医療機器	68	42	11	15
		管理医療機器	274	110	78	86
	貸与業	高度管理医療機器	16	14	1	1
		管理医療機器	12	8	1	3
小計		374	178	91	105	
合計		505	234	132	139	

毒物劇物製造・販売業者等数

令和5年3月末日現在

		指定・許可・登録・届出施設数			
		総数	島原市	雲仙市	南島原市
製造業		0	0	0	0
販売業	一般	50	21	10	19
	農業用品目	48	11	16	21
	特定品目	0	0	0	0
	小計	98	32	26	40
特定毒物研究者		0	0	0	0
特定毒物使用者		2	0	0	2
要届出業務上取扱者		0	0	0	0
合計		100	32	26	42

麻薬等取扱施設数

令和5年3月末日現在

			施設数			
			総数	島原市	雲仙市	南島原市
麻薬	病院		16	9	3	4
	一般診療所		40	14	12	14
	歯科診療所		1	0	0	1
	飼育動物診療施設		3	2	1	0
	卸売業		3	3	0	0
	小売業		55	26	17	12
	小計		118	54	33	31
覚せい剤	取扱者		3	3	0	0
	病院・診療所*		221	91	66	64
	薬局		63	30	19	14
	小計		287	124	85	78
向精神薬	卸売業者	薬局	63	30	19	14
		一般	5	5	0	0
	小売業者		63	30	19	14
	病院・診療所*		221	91	66	64
	試験研究施設		0	0	0	0
	小計		352	156	104	92
合計			757	334	222	201

*「覚せい剤原料」及び「向精神薬」の項目の数値には「飼育動物診療施設」の施設数も含む

(5) 環境保全廃棄物対策

汚水処理人口普及率

令和3年3月末日現在

		合計	島原市	雲仙市	南島原市	
行政人口（住民基本台帳人口）		130,456	43,924	42,529	44,003	
集合処理	下水道	19,953	0	14,148	5,805	
	コミュニティ・プラント	1,034	484	0	550	
	浄化槽	集落排水 処理施設	5,847	0	5,173	674
		農業集落 漁業集落	327	0	0	327
個別処理	一般	47,445	21,600	9,844	16,001	
	その他	0	0	0	0	
汚水処理人口計（人）		74,606	22,084	29,165	23,357	
汚水処理人口普及率（％）		57.2	50.3	68.6	53.1	

一般廃棄物処理施設

令和5年3月末日現在

		施設数			
		総数	島原市	雲仙市	南島原市
中間 処 理 施 設	ごみ処理（焼却）施設	1	0	0	1
	粗大ごみ処理施設	0	0	0	0
	資源化施設	0	0	0	0
	ストックヤード	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	小計	1	0	0	1
最終処分場		1	1	0	0
し尿処理施設		4	1	1	2
合計		6	2	1	3

民間の一般廃棄物処理施設及びコミュニティ・プラントを除く。

産業廃棄物処理業者数

令和5年3月末日現在

	許可業者数			
	総数	島原市	雲仙市	南島原市
収集運搬業者	137	43	53	41
特管収集運搬業者	3	2	0	1
処分業者	18	7	6	5
特管処分業者	0	0	0	0
合計	158	52	59	47

大気汚染防止法による届出事業場等数

令和5年3月末日現在

	総数	島原市	雲仙市	南島原市
ばい煙発生施設	94	35	42	17
水銀排出施設	4	1	2	1
一般粉じん発生施設	5	2	0	3
特定粉じん発生施設	0	0	0	0
揮発性有機化合物排出施設	0	0	0	0
合計	103	38	44	21

水質汚濁防止法による届出特定事業場数

令和5年3月末日現在

番号	名称	総数	島原市	雲仙市	南島原市
1-2	畜産農業又はサービス業	246	56	108	82
2	畜産食料品製造業	19	9	6	4
3	水産食料品製造業	51	10	35	6
4	野菜・果実保存食料品製造業	125	34	48	43
5	みそ・醤油等製造業	16	7	4	5
7	砂糖製造業	1	0	1	0
8	パン・菓子製造・製あん業	1	1	0	0
9	米菓・こうじ製造業	0	0	0	0
10	飲料製造業	13	4	4	5
11	動物系飼料・肥料製造業	1	0	1	0
12	動植物油脂製造業	3	0	1	2
16	麺類製造業	12	3	2	7
17	豆腐・煮豆製造業	22	4	12	6
18-2	冷凍調理食品製造業	8	4	3	1
19	繊維製品製造業	4	1	3	0
23-2	新聞・出版・印刷・製版業	0	0	0	0
46	有機化学工業製品製造業	0	0	0	0
53	ガラス又はガラス製品製造業	0	0	0	0
54	セメント製品製造業	2	1	1	0
55	生コンクリート製造業	19	6	6	7
58	窯業原料精製業	0	0	0	0
59	砕石業	0	0	0	0
62	非鉄金属製造業	0	0	0	0
63	金属製品・機械器具製造業	0	0	0	0
64-2	浄水施設	0	0	0	0
65	酸・アルカリ表面処理施設	1	1	0	0
66	電気メッキ施設	0	0	0	0
66-3	旅館業	261	24	61	176
66-4	共同調理場	7	1	2	4
66-5	弁当仕出屋・弁当製造業	1	0	0	1
66-6	飲食店	10	3	7	0
67	洗濯業	37	13	9	15
68	写真現像業	11	5	3	3
68-2	病院	0	0	0	0
69	と畜業・死亡獣畜取扱業	1	0	1	0
70-2	自動車分解整備事業	2	1	1	0
71	自動式車両洗浄施設	63	29	18	16
71-2	試験・研究機関	12	8	3	1
71-3	一般廃棄物処理施設	2	0	1	1
71-4	産業廃棄物処理施設	0	0	0	0
72	し尿処理施設	31	13	8	10
73	下水道終末処理施設	6	0	4	2
74	特定事業場の排水処理施設	5	2	1	2
合計		993	240	354	399

1事業場において複数の特定施設又は複数の特定事業を行う場合は、主な事業について計上する。

番号とは、水質汚濁防止法施行令別表第1に掲げる特定施設の番号である。

(6) 健康対策

結核登録者数

(令和4年12月末現在)

				島原市	雲仙市	南島原市	合計
登録患者数	活動性結核	肺活動性	登録時喀痰塗抹陽性	0	1	1	2
			登録時その他結核菌陽性	0	0	0	0
			登録時菌陰性・その他	1	0	0	1
			肺外結核活動性	0	0	1	1
			不活動性結核	6	13	8	27
			活動性不明	4	5	6	15
			患者数(合計)	11	19	16	46
(別掲)	潜在性結核患者数			0	1	1	2
人口(R4年10月1日)				42,090	40,221	40,465	122,776
有病率				2.4	2.5	4.9	3.3
患新登録者数	患者数			5	5	3	13
	罹患率(10万人対)			11.9	12.4	7.4	10.6

感染症患者の発生状況

令和5年3月末現在

類型別	疾患名	発生届出件数	疫学調査件数
一類感染症		0	0
二類感染症	結核(12)	12	12
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症(12)	12	12
四類感染症	レジオネラ症(2)、つつが虫病(1)、重症熱性血小板減少症候群(1)	4	4
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌感染症(2)、梅毒(5)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(2)、百日咳(1)	11	11
新型インフルエンザ等	新型コロナウイルス感染症	21,182	21,182

給食施設数

令和5年3月末現在

施設の 種類 市町	学校	病院	介護老人保健施設	介護医療院	老人福祉施設	児童福祉施設	社会福祉施設	事業所	寄宿舍	矯正施設	自衛隊	一般給食センター	その他	合計
	島原市	7	9	2	1	12	27	6	1	0	0	0	0	12
雲仙市	3	3	3	0	24	28	6	1	1	0	0	0	6	75
南島原市	2	4	4	1	21	30	8	0	1	0	0	0	12	83
合計	12	16	9	2	57	85	20	2	2	0	0	0	30	235

特定医療費（指定難病）受給者証認定者数

(令和4年度)

疾病番号	疾患名	島原市	雲仙市	南島原市	総計	疾病番号	疾患名	島原市	雲仙市	南島原市	総計
001	球脊髄性筋萎縮症	0	0	0	0	073	下垂体性TSH分泌亢進症	0	1	0	1
002	筋萎縮性側索硬化症	2	4	2	8	074	下垂体性PRL分泌亢進症	1	0	1	2
003	脊髄性筋萎縮症	2	0	1	3	075	クッシング病	1	0	0	1
005	進行性核上性麻痺	30	18	11	59	077	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	2	1	1	4
006	パーキンソン病	98	65	93	256	078	下垂体前葉機能低下症	6	2	2	10
007	大脳皮質基底核変性症	5	2	1	8	079	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0	0	1	1
010	シャルコー・マリー・トウース病	1	0	0	1	082	先天性副腎低形成症	1	0	0	1
011	重症筋無力症	13	4	10	27	084	サルコイドーシス	11	7	14	32
013	多発性硬化症 / 視神経脊髄炎	6	3	13	22	085	特発性間質性肺炎	7	5	13	25
014	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 / 多巣性運動ニューロパチー	1	3	1	5	086	肺動脈性肺高血圧症	4	3	3	10
017	多系統萎縮症	5	4	5	14	088	慢性血栓性肺高血圧症	1	4	4	9
018	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	18	35	24	77	090	網膜色素変性症	24	19	18	61
019	ライソゾーム病	1	0	0	1	091	バッド・キアリ症候群	1	0	0	1
020	副腎白質ジストロフィー	1	0	0	1	092	特発性門脈圧亢進症	0	0	1	1
021	ミトコンドリア病	1	1	1	3	093	原発性胆汁性胆管炎	6	3	5	14
022	もやもや病	5	4	3	12	094	原発性硬化性胆管炎	1	0	0	1
023	プリオン病	0	0	0	0	095	自己免疫性肝炎	1	2	1	4
026	HTLV-1関連脊髄症	1	1	3	5	096	クローン病	11	12	12	35
028	全身性アミロイドーシス	4	6	1	11	097	潰瘍性大腸炎	24	38	41	103
034	神経線維腫症	1	3	2	6	098	好酸球性消化管疾患	1	0	2	3
035	天疱瘡	0	1	2	3	108	TNF受容体関連周期性症候群	1	0	0	1
036	表皮水疱症	2	1	1	4	113	筋ジストロフィー	1	0	1	2
037	膿疱性乾癬(汎発型)	1	0	1	2	117	脊髄空洞症	1	1	1	3
040	高安動脈炎	2	3	1	6	120	遺伝性ジストニア	0	0	1	1
041	巨細胞性動脈炎	0	1	2	3	127	前頭側頭葉変性症	0	2	1	3
042	結節性多発動脈炎	1	1	1	3	144	レノックス・ガスター症候群	2	0	1	3
043	顕微鏡的多発血管炎	8	6	6	20	158	結節性硬化症	0	0	1	1
044	多発血管炎性肉芽腫症	4	2	4	10	160	先天性魚鱗癬	3	0	0	3
045	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	3	0	2	5	163	特発性後天性全身性無汗症	0	0	1	1
046	悪性関節リウマチ	3	2	7	12	166	弾性線維性仮性黄色腫	1	0	0	1
047	パージャール病	0	2	1	3	171	ウィルソン病	0	0	1	1
048	原発性抗リン脂質抗体症候群	0	2	1	3	195	ヌーナン症候群	1	0	0	1
049	全身性エリテマトーデス	26	22	32	80	207	総動脈幹遺残症	1	0	0	1
050	皮膚筋炎 / 多発性筋炎	15	6	11	32	212	三尖弁閉鎖症	0	1	0	1
051	全身性強皮症	14	7	19	40	213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	1	0	0	1
052	混合性結合組織病	1	2	8	11	215	ファロー四徴症	1	1	0	2
053	シェーグレン症候群	6	4	3	13	220	急速進行性糸球体腎炎	1	1	0	2
054	成人スチル病	2	1	3	6	221	抗糸球体基底膜腎炎	1	0	0	1
056	ベーチェット病	7	3	4	14	222	一次性ネフローゼ症候群	3	7	7	17
057	特発性拡張型心筋症	9	8	9	26	223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	1	0	1	2
058	肥大型心筋症	2	4	5	11	224	紫斑病性腎炎	0	0	1	1
060	再生不良性貧血	2	2	0	4	226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	1	2	1	4
061	自己免疫性溶血性貧血	0	0	1	1	227	オスラー病	0	1	0	1
062	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1	0	0	1	229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	0	1	1	2
063	特発性血小板減少性紫斑病	5	4	7	16	235	副甲状腺機能低下症	0	0	1	1
064	血栓性血小板減少性紫斑病	1	0	1	2	246	メチルマロン酸血症	0	1	0	1
065	原発性免疫不全症候群	0	1	1	2	266	家族性地中海熱	0	3	1	4
066	IgA腎症	5	8	5	18	271	強直性脊椎炎	2	0	2	4
067	多発性嚢胞腎	5	3	4	12	283	後天性赤芽球癆	1	0	0	1
068	黄色靱帯骨化症	6	4	5	15	289	クローンカイト・カナダ症候群	0	1	0	1
069	後縦靱帯骨化症	24	26	19	69	298	遺伝性腭炎	0	0	1	1
070	広範脊柱管狭窄症	12	12	13	37	300	IgG4関連疾患	1	2	1	4
071	特発性大腿骨頭壊死症	8	12	12	32	306	好酸球性副鼻腔炎	0	1	3	4
072	下垂体性ADH分泌異常症	1	3	2	6	331	特発性多中心性キャスルマン病	2	2	2	6
							総計	500	430	513	1,443

(7) 保健福祉対策

精神障害者申請・通報・届出件数

令和4年度実績

	申請通報 届出件数					調査により 診察の必要 がないと認 めた者	診察を受けた者			
	島原市	雲仙市	南島原市	管外	計		1次診察 のみ実施	2次診察実施		
								法第29 条該当症 状の者	法第29条該当症状で なかった者	
							措置以外 の入院	入院以外 の処遇		
一般からの申請	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0
警察官からの通報	6	0	7	0	13	5	0	8	0	0
精神科病院管理者 からの届出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	7	0	7	0	14	6	0	8	0	0

小児慢性特定疾病医療給付制度申請状況

令和4年度実績

	疾患	島原市	雲仙市	南島原市	合計
1	悪性新生物	6	1	5	12
2	慢性腎疾患	4	9	5	18
3	慢性呼吸器疾患	7	1	3	11
4	慢性心疾患	11	7	13	31
5	内分泌疾患	5	11	4	20
6	膠原病	0	4	0	4
7	糖尿病	0	2	0	2
8	先天性代謝異常	1	0	0	1
9	血液疾患	2	1	0	3
10	免疫疾患	1	1	2	4
11	神経・筋疾患	8	9	3	20
12	慢性消化器疾患	4	4	3	11
13	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	3	0	1	4
14	皮膚疾患	0	1	1	2
15	骨系統疾患	1	0	0	1
16	脈管系疾患	0	0	0	0
	合計	53	51	40	144

(申請延数)

10. 教育・文化

(1) 指定文化財件数一覧表

種別 地区別	国指定									県指定								国・県合計	
	国宝	重要文化財	重要無形民俗文化財	特別史跡	史跡	特別名勝	名勝	天然記念物	重要伝統的建造物群保存地区	小計	有形文化財	無形文化財	有形民俗文化財	無形民俗文化財	史跡	名勝	天然記念物		小計
島原市					1	1		3		5	5				2		4	11	16
雲仙市		1				1		7	1	10					5		1	6	16
南島原市					4	1		3		8	2			15		1	18	26	
半島計		1			5	1		8	1	16	7			22		6	35	51	

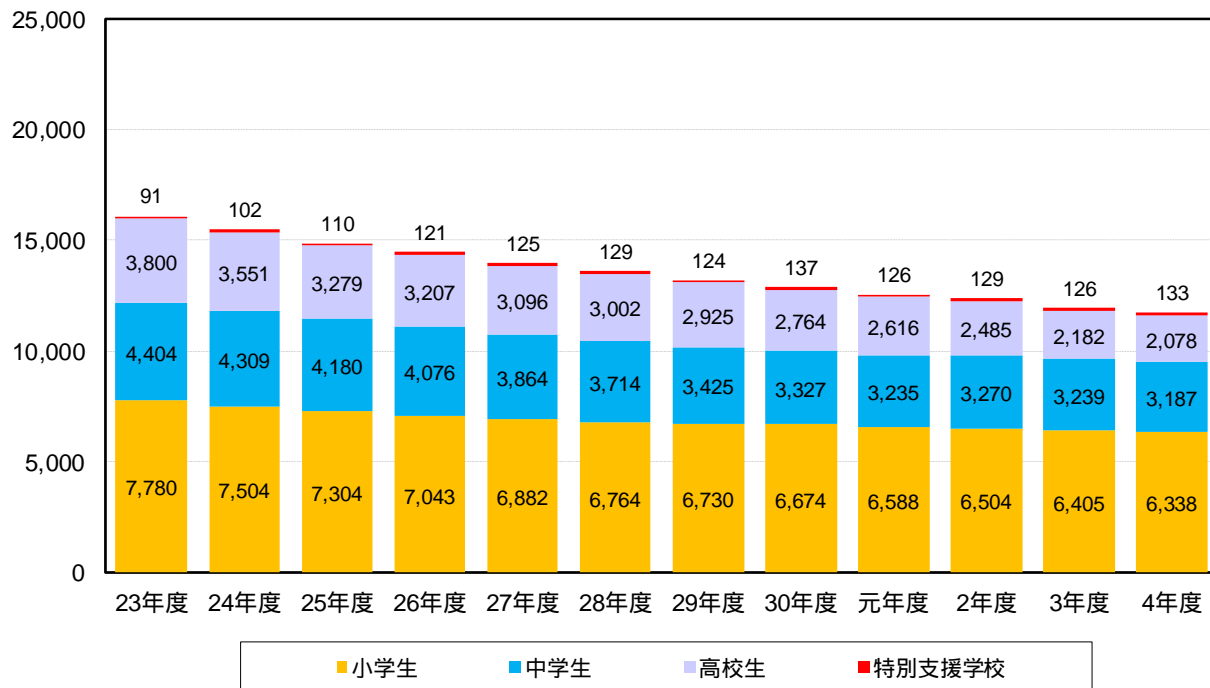
(R3.3.26現在) 国指定天然記念物「平成新山」については島原市と雲仙市(旧小浜町)にまたがるため、集計では1箇所です。国指定特別名勝「温泉岳」、国指定天然記念物「普賢岳紅葉樹林」「野岳いぬつけ群落」は島原市、雲仙市、南島原市にまたがるため、集計では1箇所です。

(2) 国指定文化財

分類	名称	所在地
重要文化財	旧鍋島家住宅	雲仙市国見町神代
史跡	旧島原藩薬園跡	島原市小山町4701ほか
	原城跡	南島原市南有馬町
	原山支石墓群	南島原市北有馬町大字坂上下名字新田ほか
	日野江城跡	南島原市北有馬町大字谷川名
	吉利支丹墓碑	南島原市西有家町須川名松原240
天然記念物	土黒川のオキチモズク発生地	雲仙市国見町土黒宮田名平松渡ほか
	地獄地帯しろどうだん群落	雲仙市小浜町雲仙
	野岳いぬつけ群落	島原市・雲仙市・南島原市
	普賢岳紅葉樹林	〃
	原生沼沼野植物群落	雲仙市小浜町雲仙
	池ノ原みやまきりしま群落	〃
	岩戸山樹叢	南島原市加津佐町字岩戸山
平成新山	島原市・雲仙市	
特別名勝	温泉岳	島原市・雲仙市・南島原市
重要伝統的建造物群保存地区	雲仙市神代小路伝統的建造物群保存地区	雲仙市国見町神代丙字小路の全域及び字城上の一部

(R3.3.26現在 県教育庁学芸文化課調)

(3) 半島内児童・生徒数の推移状況 (各年度5月1日現在)



(4) 半島内県立高等学校卒業者の就職者数調

年 度	卒 業 者 数	就職希望者数(A)	就 職 者 数 (B)	就職率% (B) / (A)
平成 18 年度	1,588 名	687 名	677 名	98.5
平成 19 年度	1,441 名	573 名	560 名	97.7
平成 20 年度	1,350 名	533 名	523 名	98.1
平成 21 年度	1,277 名	474 名	459 名	96.8
平成 22 年度	1,290 名	453 名	449 名	99.1
平成 23 年度	1,272 名	450 名	438 名	97.3
平成 24 年度	1,362 名	479 名	471 名	98.3
平成 25 年度	1,174 名	431 名	418 名	97.0
平成 26 年度	1,135 名	456 名	445 名	97.6
平成 27 年度	1,093 名	429 名	423 名	98.6
平成 28 年度	1,106 名	434 名	433 名	99.8
平成 29 年度	1,042 名	421 名	418 名	99.3
平成 30 年度	960 名	369 名	367 名	99.5
令和元年度	952 名	342 名	342 名	100.0
令和 2 年度	843 名	289 名	286 名	99.0
令和 3 年度	797 名	235 名	234 名	99.6
令和 4 年度	754 名	223 名	223 名	100.0

調査対象は、半島内県立高等学校 10 校

1 1 . 雲仙岳噴火災害

(1) 被害の概要

土石流の発生回数39回 (被害発生分のみ)

- ・水無川 (島原市、深江町) 22回
 H 3 . 5/15、19、20、21 (2回)、26、6/30、H 4 . 3/1、15、8/8、12-13、15
 H 5 . 4/28-29、5/2、6/12-16、6/18-19、6/22-23、7/4-5、7/16-18、8/19-20
 H 6 . 3/7-8、4/2
- ・湯江川 (有明町) 2回 H 3 6/30
- ・赤松谷川 (深江町) 1回 H 3 6/30
- ・土黒川 (国見町) 1回 H 3 6/30
- ・中尾川 (島原市) 10回 H 5 4/28-29、5/2、6/12-16、6/18-19、6/22-23、7/4-5、7/16-18、8/19-20、H 6 . 4/12、H 8 . 6/17
- ・眉山 (島原市) 3回 H 5 6/18-19、6/22-23、8/20
- 火砕流の発生回数 7回 H 3 5/26 (11 : 13頃より頻発)、6/3 (16 : 08頃)
 (被害発生分のみ) 6/8 (19 : 51)、9/15 (18 : 42、18 : 54)
 H 4 8/8 (10 : 00頃)
 H 5 6/23 (2 : 52、11 : 14)、6/26 (1 : 15)
- 噴石の発生回数 1回 H 3 6/11 (23 : 59)

人的被害の状況

	災害区分	死 者	行方不明	負 傷 者	合 計
H3 . 5 . 2	火 砕 流			1	1
6 . 3	火 砕 流	40	3	9	52
6 . 30	土 石 流			1	1
H5 . 6 . 23	火 砕 流	1			1
8 . 20	土 石 流			1	1
合 計		41	3	12	56

物的被害の状況

建 物 (全壊、半壊、一部破損、浸水)

	災害区分	住 家	非 住 家	合 計	備 考
H3 . 5 . 15	土石流		1	1	
6 . 3	火砕流	49	130	179	
6 . 8	火砕流	72	135	207	
6 . 11	噴 石	11		11	一部破損のみ
6 . 30	土石流	64	87	151	水無川
6 . 30	土石流	34	17	51	湯江川
9 . 5	火砕流	53	165	218	
H4 . 8 . 8	火砕流	5	12	17	
8 . 8 - 15	土石流	164	80	244	水無川
H5 . 4 . 28 - 5 . 2	土石流	372	207	579	
6 . 12 - 16	土石流	48	33	81	
6 . 18 - 19	土石流	135	72	207	中尾川、水無川、眉山
6 . 22 - 23	土石流	49	29	78	水無川、眉山
6 . 23 - 24	火砕流	92	95	187	中尾川
7 . 4 - 5	土石流	18	7	25	
7 . 16 - 18	土石流	63	20	83	
8 . 19 - 20	土石流	170	22	192	中尾川、水無川、眉山六溪
合 計		1,399	1,112	2,511	

経済的被害額 (推定含む)

区 分	直 接 被 害	間 接 被 害	合 計
農林水産施設被害	18,026,150千円		18,026,150千円
公共土木施設被害	33,073,677千円		33,073,677千円
農畜産物被害	20,881,498千円		20,881,498千円
商 工 被 害	16,810千円	153,726,960千円	153,743,770千円
そ の 他	2,754,238千円	1,462,641千円	4,216,879千円
合 計	74,752,373千円	155,189,601千円	229,941,974千円

(2) 雲仙岳火山活動関係表

年月日	火山活動状況
H2.11.17	九十九島火口、地獄跡火口から噴火 島原振興局に雲仙火山警戒本部設置(9:00) 噴煙の高さ200~300m 長崎県災害警戒本部設置(13:50)
12.27	長崎県災害警戒本部解散(11:00)
H3.2.12	屏風岩火口から大量の火山灰を伴って噴火 長崎県災害警戒本部設置(12:30) 噴煙の高さ200~300m
3.29	九十九島、地獄跡、屏風岩の三火口から同時に噴火 以降噴火の間隔が短くなる
5.15	水無川で土石流発生 ワイヤーセンサー切断(1:48) 土石の量約7万 ^m ³
5.20	地獄跡火口に溶岩塊(溶岩ドーム)出現(直径40~50m、高さ30m)
5.24	地獄跡火口東側斜面から溶岩塊が標高700m地点まで落下、火砕流が発生 長崎県災害警戒本部→長崎県災害対策本部(22:15) 長崎県災害警戒島原地方本部→長崎県災害対策島原地方本部
5.26	11:13からやや規模の大きな火砕流が頻発(先端は民家の近くまで届く、火口から約3km) 火傷1名
5.29	島原市・深江町に災害救助法適用
6.3	15:50頃から連続して大規模火砕流発生(特に16:13)、被害発生(別掲)火口から4km 政府「雲仙岳噴火対策本部」設置(24:00)
6.7	県議会「雲仙岳災害対策特別委員会」設置(10:00)
6.8	19:51から振動波形25分間継続の大規模火砕流発生 被害発生 火口から約6km
6.11	23:59 噴火による噴石のため、被害発生 島原市北部で火山礫(火口北東3km中心、最大7km)
6.30	水無川及び湯江川で土石流発生 雨量263mm 火口から海岸まで到達約8km
9.15	18:43から大規模火砕流発生 被害発生 火口から約6km(おしが谷~水無川)
11.25	溶岩噴出量日量35万 ^m ³ に(10/15~11/25)
H4.1.7	第5ドーム普賢岳山頂(1,359m)を超えたことが観測された(1,370m)
3.1	水無川で土石流発生 時間雨量32mm(1時~2時) 国道251号不通午後復旧 島鉄3/7開通
3.11	普賢岳標高1,377mに 国土地理院公式確認 溶岩噴出量8,200万 ^m ³ (2/19現在)日量28万 ^m ³ に(11/25~)
3.15	水無川で土石流発生(測候所9:34より土石流らしい振動波形観測~11:13) 総雨量96.5mm(0~11時) 国道251号5:40不通、18:30解除 島鉄不通 水無川本流約6万 ^m ³ 、鎌田町約1万 ^m ³ 、計約7万 ^m ³ (推計)
3.24	1日586回の火山性地震観測
5.21	溶岩噴出量9,400万 ^m ³ (4/25現在) 国土地理院調 日量18万 ^m ³ に(2/19~4/25)
6.23	水無川で土石流発生(水無川本流約7万 ^m ³ 、遊砂地約1.2万 ^m ³) 総雨量108.5mm 国道251号5:17~12:00緊急連絡橋へ初めて切替え
6.24 25	18:10 火山活動情報第4号 熱風が中ノ間川上流の沢(岩床の沢)に入り始める 警戒区域追加設定 ボタン山山頂から半径250m
7.1	溶岩噴出量1億70万 ^m ³ (6/3現在) 建設省土木研究所調 日量16万 ^m ³ (4/25~6/3) 落下した火砕流堆積物の量9,250万 ^m ³
H4.8.8 8.12~13 8.15	水無川で土石流発生(水無川本流約20万 ^m ³) 大規模火砕流発生 被害発生 総雨量139.5mm 水無川・湯江川で土石流発生(発生土砂約35万 ^m ³) 被害発生 島原鉄道不通(9/1開通) 水無川で土石流発生

年月日	火山活動状況
H4. 8. 24	溶岩噴出量10,920万 ^m (8/7現在) 国土地理院調 日量14万 ^m に (4/25~8/7の平均)
9. 11	1日632回の火山性地震観測
10. 22	溶岩噴出量13,000万 ^m (10/6現在) 通産省工業技術院地質調査所調 日量30万 ^m に (8/7~10/6の平均)
H5. 4. 9	溶岩噴出量15,000万 ^m (3/25現在) 通産省工業技術院地質調査所調 日量22万 ^m に ('91.5.24~'93.3.25)
4. 28 ~ 5. 2	水無川・中尾川で土石流発生 (発生土砂約95万 ^m) 過去最大の被害発生 総雨量329.0mm、79.0mm
5. 21	中尾川方向へ規模の大きな火砕流流下
5. 24	島原市 約1年8ヶ月ぶり警戒区域拡大
6.12~19	水無川・中尾川で土石流発生 被害拡大
6. 21	水無川方向2.4合目 (約5km) (R57から650m、3号遊砂地から250m) までの規模の大きな火砕流発生
6.22~23	水無川で土石流発生 被害拡大 雨量218.5mm
6.23~24	中尾川方向に約4km流下し、先端は県道愛野島原線に達する大規模火砕流発生 千本木地区に被害発生警戒区域設定 火砕流による死者1名 火砕流による被害 (千本木地区)
6. 26	水無川方向へ規模の大きな火砕流流下 R57を越える (火口から約5.4km) 被害なし
7. 4	中尾川で土石流発生 (中尾川土石流による初めてのR251不通)
7. 19	水無川方向へ規模の大きな火砕流流下 再びR57を越える (火口から約5.5km) 被害なし
8.5~14	火山性地震が増加傾向を示す 8/5 928回 8/6 1,503回 8/7 2,604回 (今回の火山活動中最高) 8/8 1,505回 8/9 819回 8/10 849回 8/11 798回 8/12 670回 8/13 1,144回 8/14 953回
8. 13	溶岩噴出量18,900万 ^m (8/4現在) 通産省工業技術院地質調査所調 日量23.5万 ^m ('91.5.24~'93.8.4) 6月の1日当たり48.9万 ^m (これまでの最高)
8.19~20	眉山地区において、市街地まで土砂流出 (家屋被害発生) 総雨量146.0mm
12.15~	山頂付近で有感地震が多発傾向を示す
12. 29	普賢神社 (溶岩ドーム) の完全埋没確認される
H6. 2. 6	湯江川方向へ火砕流発生 (約150m流下)
4. 28	有明町一本松地域を火砕流危険地帯に指定
8. 25	火砕流発生回数最多68回/日
H7. 1. 6	火山性地震ゼロ (噴火後初)
3. 30	噴火活動ほぼ停止表明 (九大観測所)
5. 25	マグマ供給停滞し、噴火活動ほぼ停止 (火山噴火予知連絡会)
H8. 2. 10	火砕流1年ぶりに発生 (H7.2.12以来)
5. 20	溶岩ドームを平成新山と命名
6. 3	一連の噴火活動終息とみなす

(3) 雲仙岳災害復興対策経過表

年月日	復興対策
H3 . 3 . 9	21分野83項目の国の対応(雲仙岳噴火非常災害対策本部)雲仙岳噴火災害に係る被害者等救済特別措置
"	活動火山対策特別措置法の適用(第12条)降灰防除地域指定 島原市・深江町
7 . 22	雲仙岳災害復興室設置 担当理事以下10名の専任者 17名の兼任者 8/22付 4名兼任者増員
8 . 23	21分野90項目の対応に <ul style="list-style-type: none"> ・ 食事供与事業(1,000円/人) ・ 生活安定再建資金貸付(限度額 100万) ・ 災害対策基金設置時の財政措置適用 ・ 政府系金融機関の災害貸付金
9 . 12~24	住民意向調査実施(県・島原市・深江町共同実施)警戒区域・避難勧告区域のうち回答世帯1,457世帯
9 . 26	雲仙岳災害対策基金設立・役員 理事12名(理事長知事)、監事 2名 <ul style="list-style-type: none"> ・ 財団の資金300億 - 基本財産 県出捐金 20億 - 運用財産 県貸付金 280億 (無利子5年措置一括償還)
9 . 27	活動火山対策特別措置法の適用(第2条)避難施設緊急整備地域指定 島原市・深江町
10 . 1	基金事業運用開始 4分野34項目 住民等の自立復興を支援する事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国の食事供与事業に加えた生活雑費の支給 ・ 災害関係融資に対する上積利子等補給等 農林水産業に係る災害対策事業及び復興事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 代替営農地等の貸付 ・ 代替漁場整備のための魚礁等設置に係る地元負担の軽減等 商店街活性化、観光振興事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大型イベントの開催 ・ 商店街の共同施設の新築、改築に係る地元負担の軽減等 その他災害対策、振興復興事業
11 . 20	基金事業39項目に追加 義援金基金30億で設置・被災者の生活安定に直接寄与する事業避難住宅家賃の助成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 長期間にわたって被災者を支援助成する事業 <li style="padding-left: 20px;">生活安定再建資金利子補給 ・ 制度の谷間を埋め、生活基盤の弱い者を救済する事業 <li style="padding-left: 20px;">低年金生活者の生活支援
11.25~12.3	就業意向調査実施(食事供与事業供与決定対象世帯 717世帯)
12 . 2	長崎県雲仙岳災害復興推進本部及び長崎県雲仙岳災害復興島原地方推進本部設置
12 . 10	深江町復興室設置(職員4名)
12 . 26	財団法人島原市義援金基金設立30億円、財団法人深江町災害対策基金設立18億円
H4 . 1 . 1	島原市災害復興課設置(職員12名)
2 . 22	水無川水系に係る砂防・治山計画の基本構想及び農地復旧方針の地区代表者説明会実施 於 島原市(同上 地元説明会を3/3、4、6 島原2箇所 深江1箇所において実施)
2.24~3.27	被災住民個別実態調査の実施(2/13時点における避難世帯1,949のうち、1,845世帯に個別面談実施)
3 . 25	政府 雲仙岳噴火非常災害対策本部 6項目にわたる特別措置決定、21分野94項目の特別措置に(食事供与事業6ヵ月間延長、雲仙岳災害対策基金600億円に増額するための地方債での財政措置等)

年月日	復興対策
H4 . 3 . 30	基金600億円に増額 増額後 基本財産 30億円 増額の内訳 運用財産 570億円 基本財産 10億円(一般財源) - 災害対策基金 540億円 運用財産260億円(起 債) - 義援金基金 30億円 合 計 270億円 合 計 600億円
4 . 1	島原振興局に雲仙岳土木災害復興部及び耕地災害復興課を設置
8 . 5	活動火山対策特別措置法の適用(第12条)降灰防除地域指定 有明町・北有馬町・西有家町・有家町・布津町
9 . 22	深江町災害対策基金26億円に(義援金から8億円受入)
10 . 8	基金630億円に追加 増額後 基本財産 30億円 (義援金基金30億円追加) 運用財産 600億円 - 災害対策基金 540億円 - 義援金基金 60億円 合 計 630億円
10 . 13	砂防計画基本構想の一部見直し地元説明会 於 島原市
11 . 6	島原市義援金基金44億円に(義援金から14億円受入)
11 . 27	治山計画の基本構想見直し発表
12 . 22	雲仙岳災害対策推進懇談会において用地買収の基準地ごとの価格を提示
H5 . 2 . 18	島原市復興基本構想策定
2 . 28	砂防計画基本構想による詳細計画の地元説明会(国道57号より海側導流堤)於 島原市
3 . 24	島原市復興基本計画策定
3 . 27	被災者用住宅団地(船泊)起工(平成5年12月20日完成) (仁田団地5月31日起工、平成6年12月20日完成)
4 . 1	島原振興局に山地災害復興課を設置するとともに、雲仙岳土木災害復興部を強化
4 . 6	建設省九州地方建設局雲仙復興工事事務所開設(総務・用地・砂防・道路の4課8係24名)
4 . 16	雲仙岳災害経済復興検討会議設置 (12月末を目途に雲仙岳災害・島原半島復興振興計画策定)
4 . 22	深江町復興基本構想策定
5 . 7	政府 雲仙岳噴火非常災害対策本部 21分野98項目の特別措置
5 . 31	深江町復興基本計画策定
8 . 30	防災集団移転促進事業計画承認(島原市安中地区96世帯 - 436人)
11 . 29	雲仙岳災害・島原半島復興振興計画骨子発表
12 . 20	中尾川水系に係る砂防・治山計画基本構想説明会実施
12 . 28	雲仙岳災害・島原半島復興振興計画発表
H6 . 4 . 3	政府 雲仙岳噴火非常災害対策本部 21分野 100項目
5 . 29	中尾川導流工詳細設計説明会
6 . 22	雲仙岳災害・島原半島復興振興計画推進会議設置
10 . 1	国土庁に復興対策課設置
10 . 12	防災集団移転促進事業計画承認(深江町大野木場地区16世帯 - 60人)
12 . 26	湯江川水系に係る砂防・治山計画基本構想発表
H7 . 2 . 28	上折橋導流堤事業説明会

年月日	復 興 対 策
H7 . 3 . 31	島原市復興計画改訂版策定
6 . 11	安中三角地帯嵩上げ起工
10 . 2	納税期限延長措置打ち切り
10 . 16	被災者仮設住宅使用期間終了
10 . 28	水無川1号砂防ダム起工
12 . 16	陸上自衛隊島原災害隊撤収
H8 . 3 . 26	水無川災害復旧助成事業竣工式
4 . 16	雲仙岳災害対策基金1,070億円に増額
5 . 17	島原地域再生行動計画（がまだす計画）第1回策定委員会
H8 . 6 . 3	雲仙岳噴火災害に係る県及び1市4町災害対策本部解散 （長崎県、島原市、有明町、小浜町、布津町、深江町）
8 . 22	中尾川地区治山ダム群起工式
H9 . 3 . 17	島原地区再生行動計画（がまだす計画）第3回策定委員会
5 . 19	がまだす計画推進委員会（第1回）開催
6 . 19	宇土山団地起工
6 . 26	中尾川地区治山ダム群完成
11 . 11	千本木1号砂防ダム起工
H10 . 2 . 19	水無川1号砂防ダム竣工式 島原深江道路一部供用開始（島原市側1.4km） がまだす計画推進委員会（第2回）開催
2 . 27	宇土山団地竣工式
3 . 20	安中土地区画整理事業起工
4 . 24	水無川（おしが谷）地区治山工事起工
4 . 26	普賢岳登山道の一部（国見別れ～紅葉茶屋～普賢岳）を警戒区域指定解除
11 . 20	大手川河川改修・火山砂防事業完工式
H11 . 2 . 4	雲仙岳噴火災害農地復旧・復興事業竣工式
2 . 20	島原深江道路全線開通
3 . 15	がまだす計画推進委員会（第3回）開催
3 . 16	一般国道57号水無大橋開通式
4 . 1	道の駅「みずなし本陣ふかえ」（土石流被災家屋保存公園）オープン
4 . 6	深江町立大野木場小学校新校舎起工式
4 . 14	島原復興アリーナ（仮称）起工式
4 . 18	普賢岳登山道（あざみ谷ルート）を警戒区域指定解除
4 . 30	旧大野木場小学校被災校舎一般公開
5 . 19	水無川（おしが谷）地区治山工事完工式
6 . 17	水無川（ぼたん山）地区治山工事完工式
10 . 15	水無川（赤松谷）地区治山工事起工式
H12 . 2 . 22	深江町立大野木場小学校新校舎落成式

年月日	復興対策
H12.3.21	一般県道千本木島原港線（島原まゆやまロード）開通式
3.23	がまだず計画推進委員会（第4回）開催
3.26	千本木1号砂防ダム・水無川2号砂防ダム竣工式 / 安中三角地帯高上事業竣工式
3.27	中尾川広域基幹河川改修事業竣工式 島原テレビ・FM中継局（眉山）再開
3.31	垂木台地を警戒区域指定解除
6.23	「土砂災害防止に関する協力を係る実施協定書」の締結式 （島原郵便局と雲仙復興工事事務所、長崎森林管理署、島原振興局及び島原市）
8.28	島原復興アリーナ落成式
9.1	島原市立第四小学校落成式
9.29	赤松谷川1号砂防ダム着工（計画効果量39万m ³ ）
9.30	水無川3号砂防ダム着工（計画効果量4万m ³ ）
11.6	雲仙岳災害記念館（仮称）起工式
11.9	「緑よ蘇れ・10年の軌跡」治山フォーラム（～11日）
11.17	雲仙・普賢岳噴火10年復興記念式典
〃	火山砂防フォーラム in 島原（～18日）
11.18	われん川第1工区「ふるさとの泉」竣工
H13.2.26	広域農道（雲仙グリーンロード）「安中大橋」開通式
3.20	水無川導流堤竣工式（30基約5.2km約61億円（仮設導流堤含む））
3.27	岩床山の一部を警戒区域指定解除
3.28	がまだず計画推進委員会（第5回）
6.3	雲仙・普賢岳噴火災害10周年犠牲者追悼式典
6.27	「土砂災害防止に関する協力を係る実施協定書」の締結式 （小浜郵便局と長崎森林管理署、島原振興局及び小浜町）
11.18	雲仙・普賢岳火山砂防シンポジウム（雲仙復興工事事務所主催）
H14.1.12	県立島原病院落成式（1/24診療開始）
3.23	安中三角地帯復興記念式典
3.27	がまだず計画推進委員会（第6回）
3.29	雲仙岳災害記念館竣工
3.31	がまだず計画終了
4.30	水無川（赤松谷）地区治山工事竣工
5.29	千本木湧水復興記念式典
6.3	6月3日「いのりの日」噴火災害犠牲者芳名板除幕
6.29	雲仙岳災害記念館開館記念式典
7.1	雲仙岳災害記念館オープン
〃	「土砂災害及び山地災害防止に関する協力を係る実施協定書」の締結式 （加津佐郵便局と雲仙復興事務所、長崎森林管理署、島原振興局及び加津佐町）
7.29	財団法人雲仙岳災害対策基金理事会において解散を決議
8.7	赤松谷地区治山工事竣工式

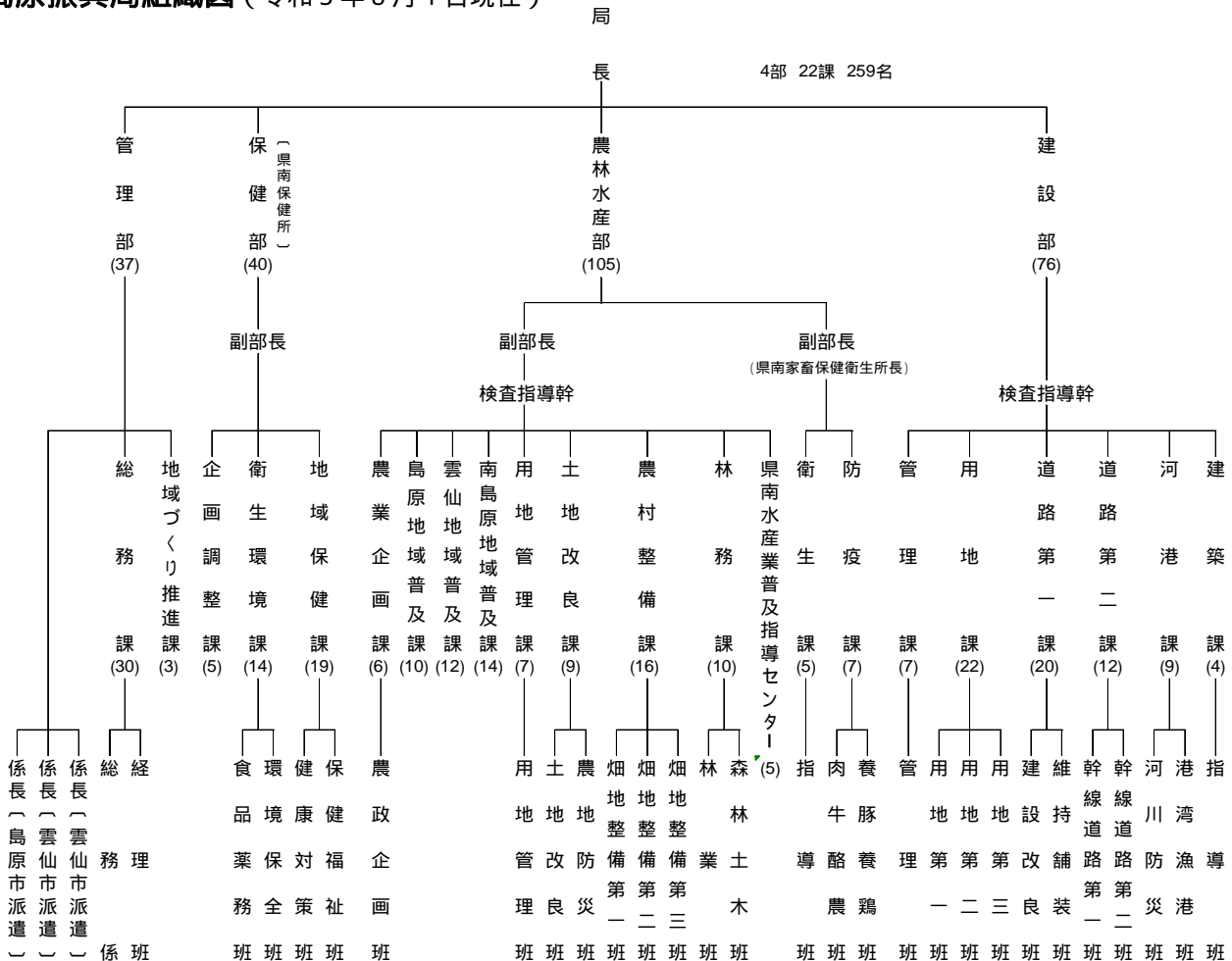
年月日	復 興 対 策
H14. 8. 23	財団法人雲仙岳災害対策基金解散認可
9. 15	大野木場監視所（大野木場砂防みらい館）開所式（国土交通省雲仙復興事務所）
11. 23	雲仙復興事務所10周年記念式典（国土交通省雲仙復興事務所）
H15. 2. 4	雲仙岳・眉山地域治山対策検討委員会（九州森林管理局・県共催）
2. 5	平成新山ネイチャーセンター竣工及びオープン式典（環境省）
2. 13	火道掘削工事開坑式
3. 17	平成新山フィールドミュージアム構想推進会議（第1回）開催
3. 27	リフレッシュセンターおばまオープニングセレモニー（小浜町）
"	がまだす懇話会（第1回）開催
7. 14	「土砂災害防止に関する協力に係る実施協定書」の締結式 （有明・国見・瑞穂・吾妻・愛野・千々石の各郵便局と各町及び雲仙復興事務所、 長崎森林管理署、島原振興局）
H16. 2. 10	雲仙岳・眉山地域治山対策検討委員会
2. 14	垂木台地森林公園整備工事竣工
3. 24	地域高規格道路「島原道路」（がまだすロード）開通式
5. 16	垂木台地森林公園竣工式
11. 7	垂木台地森林公園ボランティア植樹祭（参加者約1,000名）
H17. 3. 11	水無川（赤松谷）地区治山ダム竣工（ 10～13号）
3. 17	雲仙岳・眉山地域治山対策検討委員会
3. 31	雲仙岳山頂の北側でかつ山頂を通る東経130度17分32秒の経線の西側部分を 警戒区域指定解除
11. 13	垂木台地森林公園ボランティア植樹祭（参加者約1,000名）
H18. 2. 17	第1回平成新山がんばランド連絡調整会議
2. 28	雲仙岳・眉山地域治山対策検討委員会
3. 7	水無川（赤松谷）地区治山ダム竣工（ 14号）
3. 24	しまばら湧水館（島原市；街なみ環境整備事業）完成
3. 28	主要地方道愛野島原線開通式
H19. 3. 31	雲仙市の一部（国見別れから紅葉茶屋までの登山道及び仁田峠ロープウェイ駅舎からあ ざみ谷を経由して紅葉茶屋に至る登山道より南西側）を警戒区域指定解除
H24. 5. 9	雲仙普賢岳新登山道の開通と島原市・雲仙市・南島原市の雲仙岳警戒区域の一部解除
10. 8	国道251号島原中央道路開通式
H25. 6. 4	雲仙復興事務所設立20周年シンポジウム（雲仙岳災害記念館）
H28. 6. 3	雲仙・普賢岳大火砕流25年犠牲者追悼式（島原市主催、島原復興アリーナ）
11. 13	「無人化施工発祥の地」記念碑除幕式（大野木場砂防みらい館）
H30. 3. 18	水無川1号・2号砂防堰堤嵩上げ工事完成
4. 1	雲仙岳災害記念館のリニューアルオープン（展示内容等の大幅な見直し）
R3. 3. 22	北上木場地区の「定点」周辺を被災遺構として整備
3. 31	国土交通省雲仙復興事務所閉所、「雲仙砂防管理センター」を設置し業務継承
6. 3	雲仙・普賢岳大火砕流30年犠牲者追悼式（島原市主催、仁田団地）

付 録

島原振興局の沿革

- 昭和17年 7月 島原市財務管理所を中心として南高来地方事務所を設置。
- 昭和30年 11月 機構改革により地方事務所を廃止。
- 昭和42年 4月 農林・土木部門を中心に島原地域開発振興局を設置。
行政・農林・土木の各担当次長を置く。(行政担当次長は昭和43年4月から)
- 昭和46年 4月 島原振興局と改称し、部制(管理部・農林部・建設部)を採用。
- 昭和47年 4月 次長を置く。(昭和51年3月まで)
- 平成 4年 4月 雲仙普賢岳噴火災害の復興を本格化するため、雲仙岳土木災害復興部を新設。
農林部内に耕地災害復興課を独立させ、4部15課体制となった。
- 平成 5年 4月 農林部内に山地災害復興課を新設。雲仙岳土木災害復興部を4課体制に。(4部18課)
- 平成 6年 4月 管理部内に会計課を新設。(4部19課)
- 平成 8年 4月 雲仙岳土木災害復興部を3課体制に(用地第一課・用地第二課→用地課)。(4部18課)
- 平成10年 4月 雲仙岳土木災害復興部を2課体制に(総務管理課・用地課→用地管理課)。(4部17課)
- 平成11年 4月 管理部を改編(総務企画課・会計課→総務課・地域振興課)。
農林部を改編(用地課→農林管理課、耕地災害復興課を廃止)。
建設部を改編(管理課→建設管理課)。(4部16課)
- 平成12年 4月 雲仙岳土木災害復興部を廃止。(3部14課)
- 平成14年 4月 農林部を改編(山地災害復興課→林務課山地復興班)。(3部13課)
- 平成18年 4月 建設部を改編(都市計画課→道路課都市計画班)。(3部12課)
- 平成19年 4月 管理部を改編(地域振興課を廃止)。
建設部を改編(道路課→道路都市計画課、都市計画班を廃止)。(3部11課)
- 平成21年 4月 保健部を新設、県南保健所を編入(企画調整課・衛生環境課・地域保健課)。
農林部を農林水産部に改編し、農業改良普及センター・家畜保健衛生所・
県南水産業普及指導センターを編入。
- 平成23年 4月 農業振興課、技術普及課の2課を農業企画課、島原地域普及課、雲仙地域普及課、
南島原地域普及課の4課へ改編。
- 平成27年 4月 管理部内に地域づくり推進課を新設。
- 平成29年 4月 建設部を改編(道路都市計画課→道路第一課・道路第二課)。(4部22課)

島原振興局組織図 (令和5年8月1日現在)



令和4年度 島原振興局の重点目標達成状況報告書

<基本方針>

【管理部】

島原半島の基幹産業である観光の振興をはじめ、人口減少と高齢化が急速に進展する中、若者の地元企業への就職促進、集落維持・活性化対策に取り組んだ。

観光振興については、西九州新幹線の開業効果を島原半島へ取り込むため、諫早駅観光案内所での観光PR実施への支援に取り組んだ。また、各々に課題を抱える、島原半島ジオパーク協議会、雲仙岳災害記念財団、島原半島観光連盟のあり方検討については、島原半島ジオパーク協議会のあり方についての議論を先行して進め、3市や各団体と協議を行っている。また、自転車を活用した観光地域づくりを推進するため、南島原市の自転車歩行者専用道路の整備や民間団体によるサイクルツーリズムの取組も行われており、今年度からサイクル事業を実施する島原半島観光連盟が3市と連携した取り組みができるように支援するとともに、ルート造成やサイクルラックの設置等の受入環境整備やサイクルイベントの実施等による機運醸成に取り組むなど、ハード・ソフト両面から取り組んでいる。

また、若者の地元企業への就職促進については、地元企業の魅力や各種情報を提供する「島原半島地元企業ガイドブック」の改訂を行ったほか、地元企業が高校3年生に企業概要の説明を直接行う「地元企業説明会」を開催するとともに、高校2年生を対象とした「地元企業説明会」も開催した。その他、地元企業に就職した先輩の仕事や暮らしについて紹介する動画を制作し、地元CATVや駅待合室等で放映するとともに、YouTubeチャンネル「島原半島で、働こう！」についても、引き続き、この動画と半島内企業の紹介動画を掲載し、地元企業の認知度向上につなげるための情報発信を行った。島原半島への定着促進を図るため、「島原半島地元企業ガイドブック」の活用や「地元企業説明会」の開催等を引き続き行うほか、YouTube動画チャンネルの活用、県内就職率を高めるためのより効果的な取組、Uターン対策の強化などについて検討を進めていく。人口減少や高齢化の進展に伴い課題となっている集落の維持・活性化対策として、地域の課題を自ら解決する地域運営組織の立ち上げをはじめとした各市の取組に対して、引き続き、支援を行う。

【保健部】

保健所は、地域における健康危機管理の拠点であり、住民の安全・安心な暮らしを守るため、健康危機事案発生時の未然防止や、発生時の迅速・適切な対応に努めている。

令和4年度は、本庁主催の災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)研修への市職員も含めた参加や、保健所DHEAT訓練を実施した。また、新型コロナウイルスの強毒化変異や、新興感染症である新型インフルエンザの患者発生を想定した初動対応訓練を関係機関と連携して実施するなど、職員の対応能力の向上を図った。引き続き、地域における健康危機管理の拠点として、保健所の機能の強化を図っていく。

団塊の世代が75歳となる2025年を目途に「地域包括ケアシステムの構築」が求められ、その柱でもある在宅医療・介護連携について、令和2年度に実施した「高齢者施設での看取りの実態調査」結果や医療・介護関係者と情報交換会、意見交換会を踏まえ、「施設看取り」の取り組み推進を目指し、看取り実施の意向がある施設と支援可能な施設とのマッチングを計画したが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、施設訪問の制限等により調整が困難でなかなか進められなかったことから、今後感染症の流行の有無にかかわらず看取りができるような体制整備を図るために、コロナ禍での高齢者施設の看取りの実態調査を実施する方針とした。そのプレ調査として、コロナ禍で看取りを実施している高齢者施設への聞き取り調査を行った。聞き取り調査をもとに調査票を作成し、高齢者施設へ送付した。

また、精神障害者の支援における多職種連携強化については、令和3年度に作成した「多職種連携のための精神障害者入退院支援ツール(長崎県県南圏域版)」の周知と活用状況調査を実施した。ツール周知から活用状況調査までの期間が短く、新型コロナウイルス感染症の影響で入退院が減少したことから、活用事例は少なかった。今後もツールの周知や活用を促し、さらなる連携強化を図る。

【農林水産部】

農林水産業は、島原半島を代表する基幹産業であり、島原半島地域全体の活性化を図るために、農林水産業の所得向上に向けた各種支援施策に継続して取り組んだ。

令和3年度からスタートした「第3期ながさき農林業・農山村活性化計画」に基づき、長崎県の農林業・農山村の持続的な発展を図るため、若者から「選ばれる」、魅力ある農林業・暮らしやすい農山村の実現を目指し、「産地対策」と「集落対策」を車の両輪として展開した。

「産地対策」においては、スマート農林業の導入等を通じて生産性を高め、所得向上を図ること、産地ぐるみの人材確保を目指し、「集落対策」においては、農山村の魅力発信と関係人口の拡大による集落ぐるみの人材確保を目指した。

園芸品目では、ブロッコリーは、若手生産者の勉強会等で作付け推進を行い、いちごについては、環境制御技術の導入による収量向上により、産地の出荷量の維持・拡大を図った。畜産では、優良繁殖雌牛の導入推進により、生産基盤の強化を図ることができた。

また、農山村への移住・定住を推進するため、モデル集落を4集落選定し、農山村集落の魅力の磨き上げと情報発信を行った。

新規就農者の確保については、就農希望者に対する受入団体登録先での技術習得研修を実施したほか、県外での新農業人フェアでの就農相談については、大阪会場に参加した。加えて、JA島原雲仙や南島原市が令和4年から開始した農家子弟等の研修体制の取組を支援した。農業所得1,000万円を確保できる経営体の育成に向けては、国・県の補助事業等を活用した施設・機械等の導入による経営規模の拡大や、新技術・新品種等の導入を支援し目標とした経営体を確保できた。

また、農作業の省力化や生産性向上により地域の農業所得向上を図るためには、畑の基盤整備が重要であることから、基盤整備候補地での地元推進体制の強化や地元合意形成など、確実な事業採択に向けて積極的に推進を行った。

家畜伝染病の対策強化のため、鳥インフルエンザ、口蹄疫、豚熱、アフリカ豚熱の発生予防対策と、万一発生した場合の初動防疫態勢の強化を図った。

【建設部】

島原半島の基幹産業である農産物の流通や交流人口の拡大を図るため、高規格道路「島原道路」の整備を重点的に、地域内の幹線道路である一般国道389号などの整備を計画的に進めるとともに、安全・安心を確保する防災事業等に取り組んだ。

このうち、「島原道路」の「出平有明バイパス」については、がまだすロードのオフランプ切り替えを3月に実施した。また、「有明瑞穂バイパス」については、瑞穂地区の説明会を令和4年5月に、国見地区の説明会を令和5年1月に開催し、有明地区では令和4年11月から用地交渉を始めることができた。「瑞穂吾妻バイパス」では用地取得が6割を超え、山田原ほ場整備地区の移転法物件も契約締結する等、事業推進を図った。

地域内の幹線道路については、都市計画道路新山本町線における全線660mの完成供用をはじめ、一般国道389号多比良バイパスや主要地方道小浜北有馬線「大亀～矢代工区」では、橋梁上部工やトンネル工などの大型構造物の契約締結を行うとともに、一般国道251号「布津～新田工区」や「多比良工区」では歩行者の安全を確保する歩道整備を実施する等、事業推進を図った。

海上交通基盤の整備では、島原港において高速船の大型化に伴う浮棧橋の大型化が概成したことにより、熊本県との交流人口の拡大や、島原港を中心とした地域の活性化及び観光振興に寄与するものである。

また、消波工や法面对策、砂防ダムや港湾の高潮対策も進捗を図り、自然災害から地域の安全・安心を確保する成果が発現されている。

今後も引き続き、道路交通網や海上交通基盤などの交通ネットワークや、防災事業の推進に取り組んでいく。

番号	項目	具体的な目標（達成水準）
1	<p data-bbox="252 443 794 477">島原半島一体となった観光振興の推進</p> <p data-bbox="252 689 794 723">達成状況の区分：一部達成</p> <p data-bbox="252 745 794 936"><達成状況> 振興局、半島3市、関係団体で協議を行い、観光団体の一本化の方向性や今後の進め方について、コンセンサスを得ることができた。（達成）</p> <p data-bbox="252 1160 794 1395">3市観光団体と島原半島観光連盟が一体となった取組として、西九州新幹線開業に伴う諫早駅での物産展の開催、修学旅行の誘致活動、旅行商品の開発、半島全体の観光情報を集約したHPによる情報発信等が行われた。（達成）</p>	<p data-bbox="826 253 1426 409">裾野が広い観光産業の振興により、島原半島の産業全体を底上げし、稼ぐ力を強化していくため、半島一体となった体制づくりを進める。</p> <p data-bbox="826 421 1426 533">島原半島ジオパーク協議会、雲仙岳災害記念財団、島原半島観光連盟の3団体の今後のあり方について、関係者間で合意を得る。</p> <p data-bbox="826 544 1426 656">3市観光団体、島原半島観光連盟が一体となって、具体的な周遊商品づくりや情報発信を行うことができるよう支援する。</p> <p data-bbox="826 745 1426 1395"><今後の課題> 島原半島ジオパーク協議会と島原半島観光連盟との統合に伴う業務や組織の再編については、引き続き3市、各団体と検討を進めていく必要がある。 また、令和6年度から記念館運営が公募制に移行する雲仙岳災害記念財団については、財団が担う公益事業の調整や評議員・役員の人選、定款・規則の変更等の手続きを進めていく必要がある。 島原半島内の観光マネジメントについては、島原半島観光連盟の今後の役割や、雲仙観光局の動向等を見極めながら、令和6年秋から、半島の一体的な観光振興のため、半島全体で行う取組みをどう進めるかについて、検討を始める必要がある。</p>
番号	項目	具体的な目標（達成水準）
2	<p data-bbox="252 1574 794 1641">島原半島における新幹線開業に向けた取組の強化</p> <p data-bbox="252 1709 794 1742">達成状況の区分：一部達成</p> <p data-bbox="252 1765 794 2033"><達成状況> 開業後イベントにおける観光・物産のPRや、観光団体による二次交通の取組等が行われている。 開業後から12月末までにかけて、雲仙観光局が臨時的観光案内窓口を設置したが、常設には至らない見込み。</p>	<p data-bbox="826 1529 1426 1686">令和4年9月の西九州新幹線（武雄温泉～長崎間）の開業を迎えるにあたり、開業効果を島原半島へ取り込むため、島原半島一体となった誘客の取組を支援する。</p> <p data-bbox="826 1765 1426 2033"><今後の課題> 今後、諫早駅への島原半島のパンフレットの設置後も、新幹線開業効果を高めるための情報発信機能を強化していく必要がある。 諫早駅を基点とした島原半島へのツアー商品の造成や、サイクルツーリズムとの連携など、今後も観光団体等の取組への支援が必要。</p>

2	一方で、諫早駅における情報発信機能強化のため、振興局と諫早市で協議をし、諫早駅窓口に島原半島の観光パンフレットが設置されることとなった。	
番号	項目	具体的な目標（達成水準）
3	サイクルツーリズムによる島原半島地域の活性化	<p>島原半島におけるサイクルツーリズムの具体的な推進を図る。</p> <p>ハード整備の状況も踏まえながら、3市・団体が一体となって、島原半島観光連盟を中心にサイクリスト受入環境事業を推進する。</p> <p>民間主体のサイクリングイベントの開催や、旅行商品の造成等に対する助言・支援等を、関係機関と連携して行う。</p>
	達成状況の区分：達成	
	<p>< 達成状況 ></p> <p>サイクリスト受入環境整備事業については、島原半島観光連盟や3市及び観光団体とも連携しながら先進地視察やレンタサイクル利用促進イベント等を実施した。</p> <p>また、振興局主催で、島原半島観光連盟と3市の担当者との定例会議を実施するなど、団体間の情報共有を図った。（達成）</p> <p>2月25日に南島原市の自転車歩行者専用道路を活用したイベントを、民間団体と南島原市、島原半島観光連盟が協力して実施。振興局では企画や広報等で協力をおこなった。</p> <p>また、先進地視察の結果等を踏まえ、次年度に向けて、レジャー層向けの商品造成のための整備について島原半島観光連盟と検討を行っている。（達成）</p>	<p>< 今後の課題 ></p> <p>引き続き3市・団体が一体となって取組が進むよう、島原半島観光連盟と共にサイクリスト受入環境事業を推進していく。</p> <p>また、推進に当たっては、地元のサイクリストや、レンタサイクル事業者との連携を促進し、地元の機運醸成を図る必要がある。</p> <p>民間団体のサイクリングイベントの開催支援や、観光商品とするためのガイド育成、レンタサイクルの整備等に対する助言・支援等を関係機関と連携して行う必要がある。</p>
番号	項目	具体的な目標（達成水準）
4	若者の島原半島への定着促進	<p>島原半島内の就職希望の高校生について、就職内定者に占める県内企業への就職割合の増加を図る。</p> <p>企業ガイドブックの更新や、高校2年生・3年生を対象とした企業説明会の開催など、令和3年度に実施した取組を継続して実施する。</p>

		<p>学生に認知される企業数を増やすため、YouTube チャンネル等を活用し、学生が入手しやすい形での情報発信を実施する。</p> <p>島原半島出身の若者の半島内へのUターン就職に向けた取組の検討を行う</p>
	達成状況の区分：一部達成	
4	<p>< 達成状況 > 県内企業への就職割合の減少 (未達成) ・令和5年3月末島原半島内新規高卒者の県内就職内定率 56.8% (R4.12 末時点) R4 : 63.1%</p> <p>若者の地元定着を図るため、企業ガイドブックの更新や、高校3年生を対象とした企業説明会(6月に開催、49社・259人参加)及び高校2年生を対象とした説明会を実施(1月に開催、48社、279人参加)。(達成)</p> <p>YouTube チャンネルへ、島原半島で働く魅力についての動画や企業のPR動画を掲載したほか、情報誌へ電子版ガイドブックやYouTube チャンネルへの誘導のための情報を掲載するなど、情報発信及び認知の拡大を図った。(達成)</p> <p>Uターン対策として、企業と大学専門学校との名刺交換を行ったほか、帰省時期に合わせたガイドブック及びYouTube チャンネルの情報発信を行った。 また、Uターン者向けに電子版企業ガイドブックを作成し、県HPへの掲載を行った。(達成)</p>	<p>< 今後の課題 > 島原半島内で就職を希望する高校生の県内就職内定率は、依然として、県全体と比べ低い状況にあることから、引き続き、県内企業への就職割合の増加を図っていく必要がある。 また、半島内高校への入学者数の減少も踏まえ、中学生に対する取組みの検討を行う必要がある。 他の地区と比較して、県内就職率が伸び悩んでいることから、取組の内容やスケジュールなどを再構築した上で、事業を実施していく必要がある。</p> <p>地元高校生や保護者世代へ、引き続きガイドブックやYouTube チャンネル等を使った情報発信を行い、地元就職のための情報を高校生の早い段階で、提供する必要がある。</p> <p>生徒数や、就職希望の生徒が減少傾向にあることから、Uターン対策として、県外へ進学・就職をした地元出身者等に、SNS 広告などの情報発信など、具体的な取組の検討を行う必要がある。</p>
番号	項目	具体的な目標(達成水準)
5	集落維持・活性化対策の推進	<p>集落維持・活性化に向けた各市の取組を引き続き支援し、地域運営組織の設立等を図る。 各市の集落が抱える具体的な課題の抽出や、その解決に向けた方策の検討について、取組段階に応じた先進事例等の情報提供や研修機会の提供を行うなど、各市へ働きかけを行うとともに、その取組が加速化するよう、本庁・関係機関と連携のうえ支援</p>

5	<p>達成状況の区分：達成</p> <p>< 達成状況 > オンライン参加可能な県(本庁)主催の集落対策研修会(計3回)を活用して、研修機会の提供を行った。 また、南串山の漁村づくり事業については、本庁及び県南水産業普及指導センターと連携し、民間団体が策定しているプロジェクトの前進を図っており、県観光連盟が進める観光商品造成への参画などを促している。 12月8日に「安中まちづくり協議会」が設立された。</p> <p>雲仙市においては、南串山地区での漁村づくりについて、情報提供の結果、地域おこし協力隊の採用に向けて予算化される予定。 南島原市については、今年度まちづくりの中心メンバーと共に先進地視察等を行ったが、今後すぐには具体的な動きには繋がらない見込み。</p>	<p>島原市においては、地域運営組織の設立を支援 雲仙市と南島原市においては、市や関係機関、集落との意見交換を行い、今後の取組の検討を行う</p> <p>< 今後の課題 > 各市の集落対策の進捗状況にあわせた意識醸成やスキルアップ等のため、県のアドバイザー派遣事業も活用し、勉強会、研修会等の内容を具体的に提案するなどして、開催を市援していく必要がある。 また、集落対策にかかる県の補助メニューが一部廃止となることから、振興局において、地元の活動に必要な支援を検討していく必要がある。 「安中まちづくり協議会」設立後、活動が継続し、市内外への横展開を図っていくためにも、引き続き市と協力し、支援していくことが必要。 雲仙市と南島原市については、今後も農林や水産部局も含めて情報共有を図りながら、進捗状況に応じた必要な支援を実施していく。</p>
番号	項目	具体的な目標(達成水準)
6	健康危機管理機能の強化	<p>自然災害時等の健康危機事象に、迅速・適切に対応できる体制整備、人材育成を図る。</p> <p>職員の「長崎県災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)」としての訓練を実施し、職員の対応能力の向上を図るほか、管内市の職員を対象とした災害対応訓練を実施することにより、災害に迅速・適切に対応できる体制の整備を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員及び管内市職員を対象とした保健所DHEAT訓練の実施：1回 <p>「長崎県DHEAT」は、被災地において公衆衛生活動支援を行うための県職員で組織された派遣チーム</p>

		<p>新型インフルエンザや新型コロナウイルス等患者の発生を想定し、患者搬送等の初動対応訓練を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初動対応訓練の実施：1回 <p>新型インフルエンザ等の感染症に対する感染防御のスキルアップのため、感染防護具の取扱いを研修し、職員の応能力の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防護服着脱訓練の実施：1回
6	達成状況の区分：一部達成	<p><今後の課題></p> <p>保健所でのD H E A T訓練については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大などで管内市職員の参加は求めなかったが、災害時には、保健活動など市との連携が不可欠であることから、今後も、市職員も含めた災害対応訓練を実施し、連携体制の構築及び人材の育成を図っていく必要がある。</p> <p>今後も、新型インフルエンザなど新興感染症の発生に備えて、消防や医療機関など関係機関と連携しながら、対応能力の向上を図っていく必要がある。</p> <p>今後も、感染症にかかる知識や対応能力の向上のため、引き続き必要な研修や訓練を実施していく必要がある。</p>
	<p><達成状況></p> <p>保健所で災害時健康危機管理支援チーム（D H E A T）訓練を行い、人材育成及び災害時体制の充実強化を図った。</p> <p style="text-align: center;">（一部達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内市職員も含めて本庁主催のD H E A T養成研修及び基礎編研修に参加した。 ・保健所D H E A T訓練については、保健所職員のみで実施した。訓練を通じて、知識や活動能力の向上を図るなど、人材の育成を行った。 ・D H E A T訓練の実施：1回 <p>新型インフルエンザや強毒化変異した新型コロナウイルスの患者発生を想定した訓練を通して、職員の対応能力の向上を図った。（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ等患者の発生を想定した初動対応訓練を消防や感染症指定医療機関である島原病院と連携して実施し、発生時における迅速・的確な初動体制の確立など、対応能力の向上を図った。 ・初動対応訓練の実施：1回 <p>新型インフルエンザ等の感染症に対する感染防御のスキルアップのため、感染防護具の取扱い研修を実施し、職員の感染症に係る知識や対応能力の向上を図った。（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防護服着脱訓練の実施：1回 	

番号	項目	具体的な目標（達成水準）
7	<p>在地域包括ケアシステムの構築（高齢者施設における看取りの推進及び精神障害者の社会参加促進）</p>	<p>人生の最終段階において、高齢者が望む場所での看取りを行えるよう、介護職員等を中心とした医療・介護関係者の円滑な連携体制を構築する。</p> <p>高齢者施設での看取りの取組の推進に向けて、看取り実施の意向がある施設と支援可能施設のマッチングを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受援側の求める支援、支援側の提供できる支援について、両者に聞き取り等を行う。（2施設） ・マッチングの方法や具体的な支援内容について南島原市と検討する。（1回） ・受援施設と支援施設のマッチングを行う（1件） <p>精神障害者が、必要な治療を継続しながら地域で安定して生活していくために、地域・医療機関の関係機関（者）の連携を図る。</p> <p>「多職種（地域と医療機関）連携のための精神障害者入退院支援ツール（長崎県南圏域版）」（以下ツールと略す。）の周知・活用を勧める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内関係機関（各市、相談支援事業所、訪問看護ステーション、医療機関）の集まる場で主旨及び活用方法の説明を行う。（出前）3回以上 ・ツールの活用状況を把握する。 関係機関へ活用状況調査を実施する。 ・ワーキングを継続開催し、ツールの活用等について協議する。（1回以上） ・県南地域精神保健医療福祉協議会にて取り組み状況を報告する。（1回）
	達成状況の区分：一部達成	
	<p><達成状況></p> <p>介護施設での看取りの取組の推進については、新型コロナウイルス感染症の流行の影響により、施設間のマッチングができなかった。そのため、方針を変更し、コロナ禍での高齢者の看取りの実態調査を実施するための準備を行った。</p> <p style="text-align: right;">（一部達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で看取りを実施している高齢者施設への聞き取り調査を行った。 （2施設） 	<p><今後の課題></p> <p>コロナ禍では、施設職員の知識不足や、対応に慣れておらず対策が不十分であるものも見られた。今後は、感染症の流行の有無にかかわらず、医療、介護等の連携をさらに強化し高齢者施設での看取りができる体制整備が必要である。</p> <p>聞き取り調査は、以前から看取りを実施している施設に対し行い、感染症流行前と異なる点や工夫点等について確認した。この結果をもとに管内のコロナ禍での看取りの現状を把握するために、管内の高齢者施設等を対象に、実態調査を行う。</p>

7	<p>「多職種(地域と医療機関)連携のための精神障害者入退院支援ツール(長崎県南圏域版)」(以下ツールと略す。)は、関係機関の協力を得て幅広く周知が行えたが、活用実績は少なかった。(一部達成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各市自立支援協議会相談支援部会等の協議の場で主旨説明と周知(3回) なお、関係機関へはメールにより一斉周知し、ワーキンググループメンバーへは各所属機関への周知依頼を行った。 ・ツールの活用状況調査実施(36施設) ・ツールの活用事例が少なかったため、ワーキンググループは開催せず、メンバーと調査結果の情報共有を行った。 ・県南地域精神保健医療福祉協議会での報告1回 	<p>ツールの周知と活用状況調査の期間が短かったことやコロナ禍で患者の入退院が減少したことから、活用事例は少なかったが、ツール以外の方法による連携の実際も把握できた。今後は、多職種連携で支援した事例の共有や、より多くの情報が共有できるツールの活用を推進することで、さらなる連携強化を図る。</p>
番号	項目	具体的な目標(達成水準)
8	産地計画の着実な推進	<p>いちごの環境制御型技術の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入面積 48.5ha 50.9ha <p>ブロッコリーの作付拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作付面積 345.8ha 360ha <p>優良繁殖雌牛の導入推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入頭数 170頭/年
	<p>達成状況の区分：一部達成</p> <p><達成状況></p> <p>いちごの環境制御型技術の普及(達成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績 53.9ha (内訳) 補助事業での導入面積 <ul style="list-style-type: none"> (H30) 15.6ha (R1~4) 19.8ha 自己資金での導入面積 <ul style="list-style-type: none"> (R3・4把握) 18.8ha <ul style="list-style-type: none"> ・国庫および県単補助事業の推進と事業導入への支援を実施した。 <p>また、総会、現地検討会、個別面談等で炭酸ガス発生装置導入による増収効果を説明し、推進した結果、環境制御技術(炭酸ガス発生装置)の導入面積の拡大が進んだ。</p>	<p><今後の課題></p> <p>全作付面積(144ha)の約38%に導入が進んでいるが、目標の導入面積58ha(R7年度)に向けて、中堅までの担い手や大規模生産者等ターゲットを絞った推進の必要がある。併せて、環境制御技術の導入効果を最大限に発揮できるよう、勉強会への誘導、モニタリング装置の導入、収量増に対する阻害要因の排除などに向けて支援の必要がある。</p>

8	<p>ブロッコリーの作付拡大（未確定）</p> <ul style="list-style-type: none"> 実績（秋冬作）230.3ha （対前年比 102%） （春作）未集計 連絡協議会、部会総会、栽培講習会、現地検討会等で栽培技術指導と作付拡大推進を実施した。 重要病害である根こぶ病対策の検討、肥料費削減のための減肥試験を実施した。 規模拡大のための省力化機械導入に向け事業計画作成を支援した。 第2総合集出荷場については関連する工事との調整を行った。 <p>優良繁殖雌牛の導入頭数（未確定）</p> <ul style="list-style-type: none"> 実績 251頭 （内訳） 島原市 22頭 雲仙市 179頭 南島原市 50頭 国の補助制度を活用した導入が計画的に実施され、目標を達した。 	<p>作付拡大のため関係機関と連携し、以下の取り組みを行う必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> 全国的なブロッコリーの作付拡大に伴い、単価がやや低下傾向にあり、単価維持を図るため、病虫害防除の徹底等による収量・品質の向上を支援する。 第2総合集出荷場の稼働開始（令和5年夏）によって集出荷能力が向上するため、積極的に作付けを推進する。 作付拡大意向者の新たな農地の確保や省力化機械類の導入を支援する。 <p>引き続き関係機関と連携し、優良雌牛導入に関する各種補助事業の活用を推進し、増頭に繋げる必要がある。合わせて規模拡大を志向する経営体では、事業等を活用した牛舎整備を推進する。</p>
番号	項目	具体的な目標（達成水準）
9	<p>モデル集落自らが行う移住・定住対策の支援</p> <p>達成状況の区分：達成</p> <p><達成状況> 移住希望者向けに情報発信を図るための集落移住支援シートの作成（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> 実績 4集落 （内訳）雲仙市 2集落 南島原市 2集落 集落座談会を開催し、集落の魅力・生活情報等について、住民とともに現地調査等を実施し、目標達成の見込み。 	<p>移住希望者向けに情報発信を図るための集落移住支援シートの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> 4集落 <p><今後の課題> 移住希望者向けに、農業や農村生活の情報発信に向けて取り組む</p>

番号	項目	具体的な目標（達成水準）
10	農林業を継承できる経営体の育成及び新規就農者の確保	<p>農業所得 1,000 万円以上が可能となる経営規模に達した経営体数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 302 経営体 356 経営体 新規自営就農者数 ・ 110 人 / 年間
	<p>達成状況の区分：一部達成</p> <p>< 達成状況 ></p> <p>農業所得 1,000 万円以上が可能となる経営規模に達した経営体数（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実績 356 経営体 （内訳）島原市 99 雲仙市 118 南島原市 139 ・ 補助事業や制度資金活用による規模拡大（施設野菜）栽培技術等の向上により、目標を達成した。 <p>新規自営就農者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実績 106 人 / 年間（未確定） ・ 島原農業高校との連携会議における就農支援対策の情報共有、就農希望者の会「若葉の会」や進路ガイダンスでの就農意欲喚起を行った。 ・ 農業大学校と連携した、管内高校への生徒募集訪問を実施した。 ・ 就農希望者に対する相談会(85 件)を開催した。 ・ J A 産地部会、直売所等の定年帰農や、女性農業者等の就農状況について、関係機関と連携し、情報確認を行った。 ・ 「受入団体等登録制度」を充実させ、産地の担い手確保に向けた行動計画（担い手育成計画）を 6 産地で作成した。 ・ J A や南島原市が、農家子弟等を呼び戻し、定着させるための研修体制を整備する取組を推進し、R 4 年から研修機関を開設した。 	<p>< 今後の課題 ></p> <p>引き続き、以下の取り組みを行っていく必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス及びウクライナ情勢の影響による資材高騰・人材不足等で規模拡大に慎重になっているため、収入保険制度等の推進により経営の安定化を図る。 ・ 基盤整備済み等の優良農地の確保が難しくなっており、関係機関と連携して農地の基盤整備を推進し、優良農地の確保に努める。 ・ 補助事業等の有効活用により施設整備、規模拡大を支援する。 ・ 更なる収量・品質向上に向けての栽培技術指導、資金管理や労務管理・人材育成などの基盤強化のための経営改善支援を重点的に行う。 ・ 労力確保のため、農業サービス事業者の活用推進や農福連携など多様な労力確保支援を行う新規自営就農者の確保を図るために、以下の取組を強化していく。 ・ 農高生や保護者に対する農大進学や自営就農への働きかけ ・ 担い手育成計画を充実させ、受け入れ団体等登録制度を推進 ・ J A 研修機関等産地主導型ルートによる農家出身の U ターン等による新規自営就農者の増加

番号	項目	具体的な目標（達成水準）
11	基盤整備事業の新規予定地区の着実な推進	<p>基盤整備構想に位置づけられた地区について、国の補助事業採択に向けた取組を着実に推進する。</p> <p>令和5年度新規予定地区の確実な採択</p> <ul style="list-style-type: none"> 一野地区（島原市）において、地元関係者の合意形成を図り、令和4年度内に国へ採択申請書を提出し、令和5年度新規地区として採択を受ける。 <p>令和6年度以降の新規予定地区の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期的に地元との意見交換会を開催し、地元関係者の事業への理解度を高め、着実な事業推進を図ることにより、湯田川・大塚川地区（吾妻町）において、事業推進に向けた期成会の設立を目指す。
	<p>達成状況の区分：達成</p> <p>< 達成状況 ></p> <p>国の事業採択に向けた取組の着実な推進 令和5年度新規予定地区の確実な採択（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> 一野地区（島原市）において、地元関係者の合意形成を図り、令和4年11月に国へ採択申請書を提出し、令和5年度新規地区として採択の見込み。 令和6年度以降新規予定地区の着実な推進（達成） 湯田川・大塚川地区において、雲仙市と連携し、定期的に地元との意見交換会を開催し、着実な事業推進を図ったことにより、事業推進に向けた期成会をR5.2.28に設立した。 有家中部地区（南島原市）において、R7年度新規採択を目指すこととなり、南島原市と連携し、密に事業推進を図ったことにより、R5.3.17に期成会を設立見込み。 	<p>< 今後の課題 ></p> <p>島原半島は、本県を代表する農業地帯であるが、畑地の整備率（27.9%）は県平均と同程度に留まっている。</p> <p>更なる生産性向上を図り、農業所得向上のためには、農地の基盤整備が必要不可欠であり、基盤整備事業推進が重要となっている。基盤整備事業の計画的な推進のためには、今後予定している農地の基盤整備候補地においても、着実な事業採択に向けた地元の推進体制づくりや、事業への合意形成など、関係市と一体となって、地元の推進組織への支援を行っていく必要がある。</p>

番号	項目	具体的な目標（達成水準）
12	ため池の防災・減災対策	<p>防災重点農業用ため池（123 箇所）について、計画的に対策を推進する。</p> <p>令和 4 年度に、新たに 3 箇所のため池の工事に着手する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・五島田ため池、平田ため池（南島原市） ・加例川下ため池（雲仙市） <p>令和 4 年度中に、全ての防災重点農業用ため池のハザードマップ作成と劣化状況評価を完了させ、計画的な対策に繋げていく。</p> <p>令和 5 年度新規予定地区の確実な採択</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雲仙 2 期地区（ため池 2 箇所）において、地元関係者の合意形成を図り、令和 4 年度内に国へ採択申請書を提出し、令和 5 年度新規地区として採択を受ける。
	<p>達成状況の区分：一部達成</p> <p>< 達成状況 ></p> <p>防災重点農業用ため池(123 箇所)について、計画的に対策を推進する。</p> <p>令和 4 年度に、新たに 3 箇所のため池の工事に着手する。（未達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加例川下ため池(雲仙市)は令和 4 年 10 月に工事着手したが、五島田ため池・平田ため池(南島原市)については、8 月以降入札不落(5 回)が相次ぎ、年度内に再度入札を行い、工事着手を目指す。 令和 4 年度中に、全ての防災重点農業用ため池のハザードマップ作成と劣化状況評価を完了させ、計画的な対策に繋げていく。（達成） ・R 4 年度にハザードマップ作成 14 箇所、劣化状況評価 69 箇所を実施し、島原振興局管内の防災重点農業用ため池 123 箇所について、R 4 年度までにハザードマップ作成及び劣化状況評価を完了した。 令和 5 年度新規予定地区の確実な採択 (達成) ・雲仙 2 期地区(ため池 2 箇所)については、令和 4 年 11 月に国へ採択申請書を提出し、12 月に令和 5 年度新規として国の採択を受けた。 	<p>< 今後の課題 ></p> <p>ため池特措法に基づき、防災重点農業用ため池の決壊による水害その他の災害から生命及び財産を保護するため、防災工事等の集中的かつ計画的な推進を図っていく必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特措法施行以前に整備計画を策定したため池 31 箇所(うち、令和 4 年度までに 24 箇所は事業着手)について、令和 7 年度までに事業着手を目指す。 ・劣化状況評価及び地震耐性評価の結果を踏まえ、対策が必要と判断されたため池について、新たな整備計画を策定し、防災工事を計画的に着手していく必要がある。

番号	項目	具体的な目標（達成水準）
13	家畜伝染病防疫対策の強化	<p>家畜伝染病発生防止対策 農家巡回指導を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 管内全農家の3分の1（3年に1回全農家へ立入）である肉用牛119戸、乳用牛38戸が対象。なお、牛の対象戸数には、大規模飼養農家（成牛200頭、育成牛3,000頭以上）10戸及び外国人受入農家18戸（うち8戸は大規模）が含まれており、毎年、全戸立入及び指導を実施する。 管内全農家（養豚32戸、養鶏58戸）が対象。 上記農家について、飼養衛生管理基準の遵守状況を確認し、不備があった農家へは改善を指導して、再度確認する。 <p>危機意識の高揚</p> <ul style="list-style-type: none"> 発生予防及びまん延防止対策強化のため、講習会等を開催（牛：12回以上、豚：4回以上、鶏：4回以上）し、危機意識の高揚を図る。 <p>初動防疫態勢の強化</p> <p>県、市の異動職員及び振興局各課長を対象として、年度当初に、鳥インフルエンザ地域防疫マニュアルの説明会を開催する。</p> <p>防疫演習の実施（鳥インフルエンザ、口蹄疫等（豚熱、アフリカ豚熱を含む））</p> <ul style="list-style-type: none"> 鳥インフルエンザ及び口蹄疫等の防疫演習（机上及び実地演習）を各1回開催し、連絡体系及び初動防疫対応の作業を確認する。 <p>消毒ポイントの見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> 候補地57か所の現状確認を行い、必要に応じて更新を行う。
	<p>達成状況の区分：達成</p> <p>< 達成状況 ></p> <p>家畜伝染病発生防止対策 農家巡回指導を実施（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> 遵守率（遵守確認済戸数/対象戸数） <ul style="list-style-type: none"> 肉用牛 100%（119/119戸） 乳用牛 100%（38/38戸） 豚 100%（29/29戸） （3戸減） 鶏 100%（57/57戸） （採卵鶏1戸減） 	<p>< 今後の課題 ></p> <p>飼養衛生管理基準遵守指導</p> <ul style="list-style-type: none"> 改正され強化された飼養衛生管理基準については、継続して農家指導を行い、関係機関（市、団体等）との協働指導などを実施しているが、更に、恒常的で効果的な指導方法について検討する必要がある。 また、大規模および外国人雇用農場については、従業員等の変更が1～2年単位で起こることから、引き続き、肉製品等の持込禁止や消毒など侵入防止対策の周知徹底を継続的に図る必要がある。

<p>13</p>	<p>危機意識の高揚（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種講習会等実施回数 <ul style="list-style-type: none"> 牛 15回 豚 25回 鶏 100回 <p>鳥インフルエンザ、口蹄疫等(豚熱、アフリカ豚熱を含む)特定症状の早期発見・早期通報等の呼びかけや発生状況等の周知を含む</p> <p>初動防疫態勢の強化</p> <p>県・市の異動職員及び振興局各課長を対象とした鳥インフルエンザ地域防疫マニュアル説明会の開催（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年4月8日開催（出席者72名） <p>防疫演習の実施(鳥インフルエンザ、口蹄疫等(豚熱、アフリカ豚熱を含む))</p> <p style="text-align: right;">（達成）</p> <p>【鳥インフルエンザ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 机上演習（10/28） <p>情報伝達体系確認、初動防疫報告票の作成・送信、防疫作業従事者の動員調整。</p> <ul style="list-style-type: none"> 実地演習<1)9/13、2)10/12> <p>1)殺処分班リーダー研修 （参加者 家保6人、他家保4人）</p> <p>2)家畜伝染病や地域の防疫体制の研修会、防疫作業従事者の防護服着脱、殺処分作業。（参加者 県職員40名）</p> <p>【口蹄疫等(豚熱,アフリカ豚熱を含む)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 机上演習（9/22） <p>情報伝達体系確認、初動防疫報告票の作成・送信、防疫作業従事者の動員調整。</p> <ul style="list-style-type: none"> 実地演習<1)8/22、23、9/2、2)9/28> <p>1)各市毎の消毒ポイント演習 （参加者 鳥原市15名、雲仙市25名、南鳥原市15名）</p> <p>2)現地対策本部および支援センター・防疫拠点等情報伝達と資材確認や各作業班毎の防疫作業の流れ。（参加者19名）</p> <p>消毒ポイントの見直し（達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> 候補地57か所の現状確認を行い、57か所が利用可能であることを確認（～9月末）。うち1か所はレイアウトを10月に変更。 3市と情報共有済（12月） 	<p>各講習会や総会等において、農家への注意喚起や関係機関への情報提供および危機意識を高めることが出来た。今後も国内外での発生する家畜伝染病の侵入防止強化のため、継続的に農家等の危機意識の高揚を図っていく必要がある。また、恒常的な疾病発生対策の周知と速やかな情報提供が必要。</p> <p>毎年、職員の異動があるため、引き続き、マニュアル説明等による防疫体制の周知と県及び市職員の危機意識高揚のための防疫演習を実施する必要がある。</p> <p>実際の農場を使用し、家畜伝染病発生に備えた防疫演習を実施したことで、各作業班の作業手順の流れや情報伝達がより明確に確認できた。また、今回演習に使用した農場とは違うタイプの農場や作業動員者も異動等あるため今後も引き続き演習の実施が必要。</p> <p>さらに、R4年度の県内発生を受け、各作業班や情報伝達の流れなどについても、より具体的な演習が必要。</p> <p>消毒ポイントについては、工事等により利用できない場合があるため、毎年確認し更新を行う必要がある。</p>
-----------	--	---

番号	項目	具体的な目標（達成水準）
14	道路交通網の整備推進並びに交通安全の確保	<p>地域間の交流促進と連携強化のため、高規格道路「島原道路」の整備推進を図る。</p> <p>出平有明バイパス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がまだすロードから広域農道に至る接続部道路の切替えを行い、(仮称)出平IC付近を概成させる。また、完成に向けて用地取得の完了を目指す。 <p>有明瑞穂バイパス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有明町地区については、調査・設計を進め、幅杭設置を完了し、1月までに用地交渉に着手する。また、国見町・瑞穂町地区については、用地説明会の年度内開催を目指す。 <p>瑞穂吾妻バイパス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得を推進し、6割以上の取得率を目指す。 ・山田原基盤整備地区の農道との立体交差点に必要な、建物の移転補償契約の締結を目指す。 <p>幹線道路の改良工事の推進を図る。</p> <p>多比良BP工区（一般国道389号）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年11月までに、橋梁上部工事を契約する。 <p>大亀矢代工区（主要地方道小浜北有馬線）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トンネル工事を発注し、令和5年1月までに工事説明会を行う。 <p>新山本町工区（都市計画道路新山本町線）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年2月までに、工区全体（L=660m）の完成供用を目指す。 <p>交通安全の確保に向け、一般国道251号の通学路の整備推進を図る。</p> <p>250mの歩道を完成させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・亀の甲～大手原工区 L=90m ・布津新田工区 L=100m ・木指～金浜工区 L=60m
	<p>達成状況の区分：一部達成</p> <p><達成状況> 島原道路の整備 出平有明バイパス（一部達成） がまだすロードのオフランプ切り替えを3月に予定。残地権者については、令和4年度1名の地権者と契約に至った。残りの地権者に対して任意交渉を継続する。</p>	<p><今後の課題></p> <p>残りの地権者の中には任意での解決が厳しい方がいるため、収用を視野に検討する必要がある。</p>

<p>14</p>	<p>有明瑞穂バイパス（達成） 有明地区の用地交渉については、令和4年11月から着手することができた。また、瑞穂地区の説明会については令和4年5月に実施し、国見地区（神代インター工区）についても一部令和5年1月に実施した。</p> <p>瑞穂吾妻バイパス（達成） 用地取得に関しては6割以上を達成。山田原基盤整備地区の移転補償物件についても契約することができた。</p> <p>幹線道路の改良工事推進 多比良B P工区（一般国道389号） （達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年10月12日に、橋梁上部工事を契約した。 <p>大亀矢代工区（主要地方道小浜北有馬線） （達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トンネル工事を熊谷・門田・中島JVと令和4年10月7日に本契約し、工事説明会を令和4年12月15日、20日に実施した。 <p>新山本町工区（都市計画道路新山本町線） （一部達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年3月13日（月）に、工区全体（L=660m）を完成供用した。 <p>交通安全の確保に向け、一般国道251号の通学路の整備推進を図った。（260m達成）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・亀の甲～大手原工区 L=90m 0m ・布津新田工区 L=100m 80m ・木指～金浜工区 L=60m 0m ・多比良工区 L=0m 180m 	<p>残りの国見地区についても測量・設計を進め、説明会を開催する。</p> <p>相続多数の共有地があり、用地取得に時間と人員を要する。</p> <p>今後、令和5年度末の完成に向けて、工程管理を行い、事業進捗を図っていく。</p> <p>全線の完成供用に向け、トンネル及び橋梁上部工の早期完成を目指し、工程管理を行っていく。</p> <p>亀の甲～大手原工区では、用地の時効取得裁判に時間を要している。 木指～金浜工区では、入札不調とならないような発注のタイミングを探っていく必要がある。</p>
-----------	---	---

番号	項目	具体的な目標（達成水準）
15	防災事業の推進	<p>一般国道 251 号（赤間～権田間、板引地区）の防災事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・越波対策として、赤間地区消波工（L=60m）及び板引地区消波工（L=30m）を令和 4 年度内に完成させる。（R5.3 達成） 一般国道 251 号外 3 線の防災事業 ・法面防災として、要対策箇所 7 箇所を着工し、うち 4 箇所を令和 4 年度内に完成させる。（達成） ・一般国道 251 号（小浜～南串山）1 箇所着工 ・一般国道 389 号 1 箇所着工、うち 1 箇所 R4.10 完成 ・一般県道平石千々石線 3 箇所着工、うち 1 箇所 R4.7 完成 ・一般県道北野千々石線 2 箇所着工、うち 2 箇所 R4.8 完成 浦川火山砂防事業 ・管理用道路を完成させ、主要構造物の本えん堤工事に、令和 4 年度中に着手する。 脇の谷川火山砂防事業 ・すべての砂防施設を令和 4 年 1 1 月までに完成させる。 小浜港海岸事業 ・護岸嵩上げ工事の令和 5 年度完了に向け、腹付け工事を令和 4 年中に完成させる。
	<p>達成状況の区分：一部達成</p> <p>< 達成状況 ></p> <ul style="list-style-type: none"> 一般国道 251 号（赤間～権田間、板引地区）の防災事業（達成） ・越波対策として、赤間地区消波工（L=60m）及び板引地区消波工（L=30m）を令和 5 年 3 月に完成させた。 一般国道 251 号外 3 線の防災事業（達成） ・法面防災として、要対策箇所 7 箇所を着工し、うち 4 箇所を令和 4 年度内に完成させた。 ・一般国道 251 号（小浜～南串山）1 箇所着工（R4.4 着工） ・一般国道 389 号 1 箇所着工、うち 1 箇所完成（R4.7 着工）（R4.10 完成） 	<p>< 今後の課題 ></p> <p>予算確保に努め、早期完成を目指す。</p> <p>予算確保に努め、残りの要対策箇所の早期完成を目指す。</p>

15	<ul style="list-style-type: none"> ・一般県道平石千々石線 3箇所着工、うち1箇所完成 (R4.8着工)(R4.7完成) ・一般県道北野千々石線 2箇所着工、うち2箇所完成 (R4.4着工、R4.8完成) 浦川火山砂防事業(一部達成) ・管理用道路を年度内に完成させ、本えん堤を令和5年3月に契約する予定。(未確定) 脇の谷川火山砂防事業(一部達成) ・令和3年8月の出水により、工程に遅延が生じたために令和5年2月に完成させた。 小浜港海岸事業(達成) ・腹付け工事を令和5年3月に完成の見込み。(未確定) 	<p>契約締結後、早期完成に向け進捗管理を行う。</p> <p>今後は、護岸嵩上げ工事を進め、令和6年3月完成を目指す。</p>
番号	項目	具体的な目標(達成水準)
16	海上交通基盤の整備促進	<p>島原港(外港地区)の老朽化対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化が著しい浮棧橋の更新や、フェリー用可動橋の油圧装置更新、塗装塗り替え等の令和5年度の事業完了に向け、高速船の大型化に対応した浮棧橋の更新を令和4年度に完成させる。
	<p>達成状況の区分：一部達成</p> <p><達成状況></p> <p>島原港(外港地区)の老朽化対策 (一部達成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋根を除く浮棧橋の本体工事を令和5年3月に完成させ、暫定供用の見込み。 (未確定) 	<p><今後の課題></p> <p>契約締結後、早期完成に向け進捗管理を行う。</p>

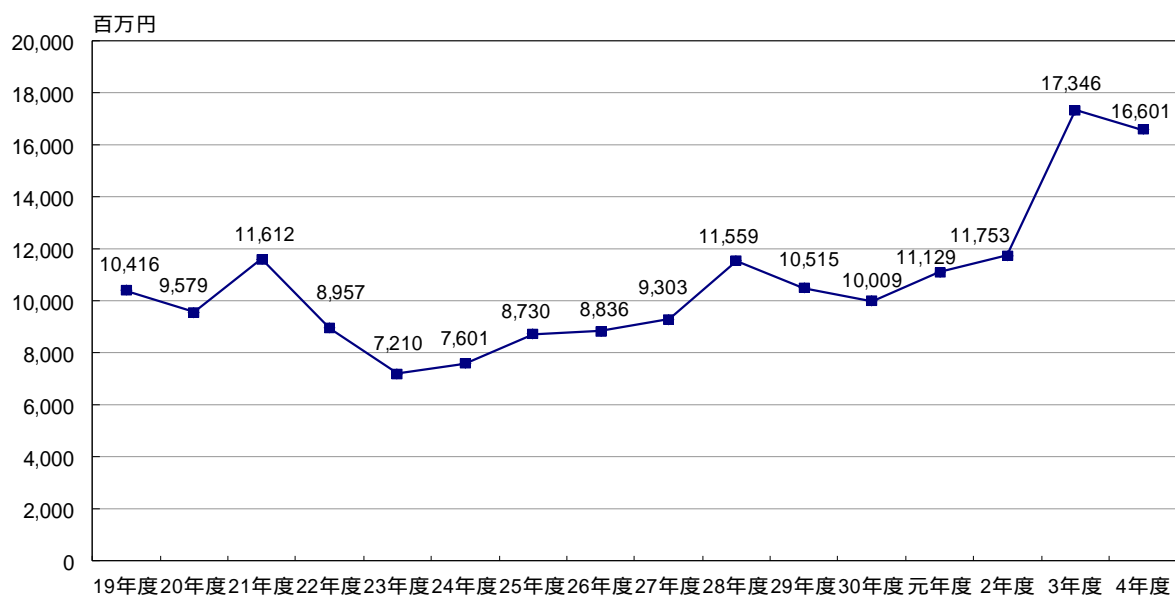
決算額の推移（歳出）

科目	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
(現年度)		6,912,204,427	6,208,390,220	8,182,575,432	5,568,085,874	4,394,182,268	5,940,006,960	3,987,256,314	4,967,011,432
一般会計									
議会費									
総務費		95,079,931	91,278,556	80,325,931	69,449,967	95,534,744	79,903,851	119,172,177	105,267,164
生活福祉費		10,101,510	11,921,525	3,086,387	3,792,681	7,108,901	3,676,115	3,628,979	4,690,967
環境保健費		18,716,469	15,458,754	58,478,193	54,158,474	53,625,525	53,352,517	51,329,621	58,061,401
労働費				17,414,937	41,214,179	66,774,665	14,715,672	5,264,509	
農林水産業費		3,457,491,256	2,707,807,875	2,993,282,946	1,927,638,554	1,155,405,423	1,573,739,240	428,858,184	1,212,100,157
商工費									
土木費		3,219,812,261	3,296,821,310	5,029,987,038	3,471,832,019	2,937,829,180	4,182,982,365	3,376,965,790	3,579,642,220
教育費		104,570,550	67,225,200			36,700		2,037,054	3,989,523
災害復旧費		6,432,450	17,877,000			77,867,130	31,637,200		3,260,000
(繰越)		3,461,136,460	3,334,233,114	3,361,743,350	3,308,547,350	2,698,065,027	1,609,362,672	4,730,328,649	3,856,419,868
特別会計									
総務費					7,948,500	2,838,053			
社会福祉費		21,142,600							
環境保健費					879,900	12,999,000			
農林水産業費		763,872,090	835,467,764	1,081,767,650	1,147,432,300	502,889,150	508,968,685	2,375,127,217	1,959,493,803
土木費		2,443,895,870	2,498,765,350	2,279,975,700	2,152,286,650	2,179,338,824	1,087,922,437	2,329,971,582	1,896,926,065
災害復旧費		232,225,900					12,471,550	25,229,850	
計		10,373,340,887	9,542,623,334	11,544,318,782	8,876,633,224	7,092,247,295	7,549,369,632	8,717,584,963	8,823,431,300
特別会計									
(現年度)		42,545,635	36,838,715	67,736,815	38,641,661	117,532,208	50,979,861	12,611,694	12,944,842
農業改良資金		163,980	79,090	70,700	137,750	80,425	55,100	35,000	50,980
県営林		3,523,964	365,136	2,509,912	3,248,648	6,150,748	10,305,444	9,623,629	9,731,755
中小企業近代化資金									
用地									
庁用管理		30,074,258	31,748,836	31,295,121	25,852,729	26,323,368	26,494,184		
沿岸漁業改善資金									
港湾施設整備		8,783,433	4,645,653	33,861,082	9,402,534	84,977,667	14,125,133	2,953,065	3,162,107
(繰越)		0	0	0	42,040,000	0	261,450	0	0
港湾施設整備							261,450		
県営林					42,040,000				
用地									
計		42,545,635	36,838,715	67,736,815	80,681,661	117,532,208	51,241,311	12,611,694	12,944,842
合計		10,415,886,522	9,579,462,049	11,612,055,597	8,957,314,885	7,209,779,503	7,600,610,943	8,730,196,657	8,836,376,142

決算額の推移（歳出）

決算額の推移	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
島原振興局	10,416	9,579	11,612	8,957	7,210	7,601	8,730	8,836

歳出比較



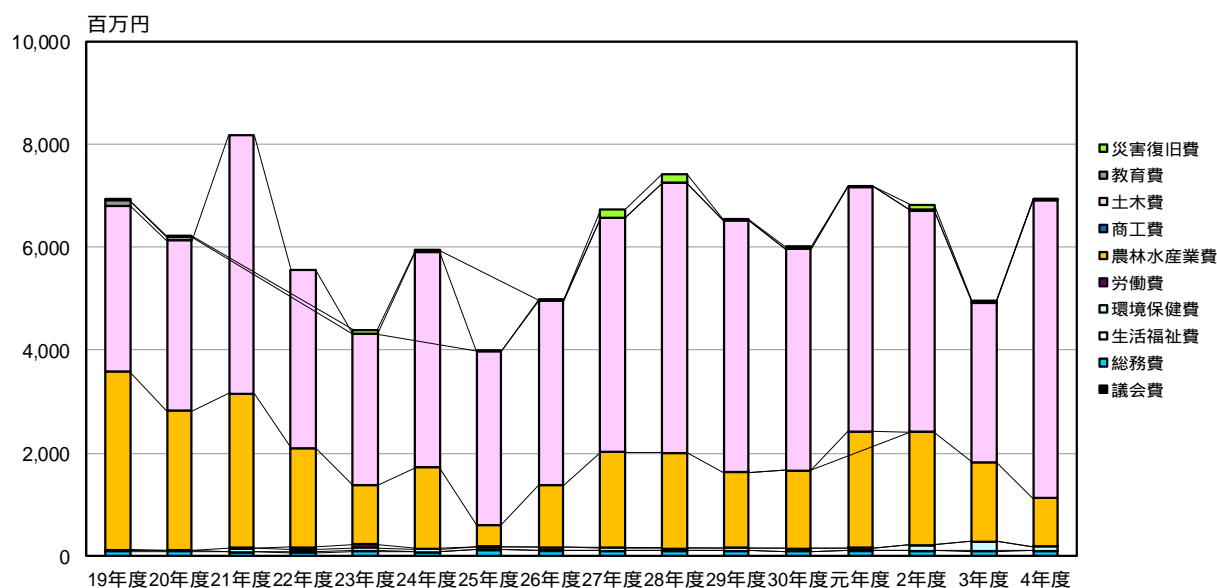
(単位：円)

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	対前年比 (%)	科目
6,720,527,770	7,428,351,018	6,529,482,309	6,011,892,470	7,174,501,530	6,828,109,551	4,960,386,684	6,914,954,006	139.4	(現年度)
									議 会 費
100,425,473	95,838,996	101,688,152	93,682,492	106,852,476	98,288,691	95,384,171	99,238,385	104.0	総 務 費
915,943	1,685,784	1,376,860	1,226,582	1,009,340	554,890	431,190	302,918	70.3	生 活 福 祉 費
57,996,696	55,390,335	50,768,095	50,109,516	52,086,792	115,792,066	184,631,023	81,032,462	43.9	環 境 保 健 費
		565,660		549,450	5,761,430	8,453,946	1,560,000	18.5	労 働 費
1,859,340,925	1,850,064,904	1,478,508,330	1,511,757,828	2,264,186,310	2,184,809,689	1,528,705,748	939,943,182	61.5	農 林 水 産 業 費
		56,920	1,620,000		140,000				商 工 費
4,542,654,559	5,247,103,427	4,879,768,352	4,303,145,923	4,746,009,062	4,312,258,849	3,108,821,111	5,783,491,920	186.0	土 木 費
1,544,634	1,460,000	1,697,320	4,035,989	396,000	1,312,936	2,074,395	1,535,539	74.0	教 育 費
157,649,540	176,807,572	15,618,280	45,748,480	3,412,100	109,191,000	31,885,100	7,849,600	24.6	災 害 復 旧 費
2,576,866,561	4,117,708,111	3,972,309,956	3,973,618,738	3,916,047,675	4,879,583,847	12,366,262,537	9,666,351,663	78.2	(繰 越)
	51,880								議 会 費
									総 務 費
									社 会 福 祉 費
									環 境 保 健 費
707,580,722	1,748,184,101	1,777,763,373	2,524,470,242	2,315,258,261	2,126,516,742	2,693,034,258	2,855,340,694	106.0	農 林 水 産 業 費
1,835,049,319	2,272,576,850	1,947,519,660	1,449,148,496	1,557,912,614	2,748,513,105	9,431,223,379	6,600,241,069	70.0	土 木 費
34,236,520	96,895,280	247,026,923		42,876,800	4,554,000	242,004,900	210,769,900	87.1	災 害 復 旧 費
9,297,394,331	11,546,059,129	10,501,792,265	9,985,511,208	11,090,549,205	11,707,693,398	17,326,649,221	16,581,305,669	95.7	計
5,169,300	12,611,012	5,172,566	4,917,312	8,482,072	15,134,594	7,277,877	7,469,554	102.6	(現年度)
34,760	45,000	44,800	45,000	35,000					農 業 改 良 資 金
353,200	8,114,050	553,120	849,818	4,339,740	11,039,657	2,926,718	1,091,123	37.3	県 営 林
									中 小 企 業 近 代 化 資 金
									用 地
									庁 用 管 理
									沿 岸 漁 業 改 善 資 金
4,781,340	4,451,962	4,574,646	4,022,494	4,107,332	4,094,937	4,351,159	6,378,431	146.6	港 湾 施 設 整 備
0	0	8,328,468	18,634,570	30,210,564	29,847,343	12,507,002	12,393,837	99.1	(繰 越)
									港 湾 施 設 整 備
		8,328,468	18,634,570	30,210,564	29,847,343	12,507,002	12,393,837	99.1	県 営 林
									用 地
5,169,300	12,611,012	13,501,034	23,551,882	38,692,636	44,981,937	19,784,879	19,863,391	100.4	計
9,302,563,631	11,558,670,141	10,515,293,299	10,009,063,090	11,129,241,841	11,752,675,335	17,346,434,100	16,601,169,060	95.7	合 計

(単位：百万円)

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
9,303	11,559	10,515	10,009	11,129	11,753	17,346	16,601

年度別科目別構成比（現年度）



市町村名	市町村施行日	地域指定	総合計画	キャッチフレーズ
しまばらし 島原市	S15.4.1	都市計画、低開発、 過疎、半島、	総合計画 2020～2029 基本計画 2020～2024	未来へつなく島原らしさ 暮らし続けたい、訪れてみたい、 魅力あふれるまち

<市町村のあらまし>

<p>沿革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大正13年4月1日、島原町、島原村、湊町が合併して島原町となる。 ・昭和15年4月1日、島原町、安中村、杉谷村が合併して島原市となる。 ・昭和30年4月1日、三会村を編入する。 ・平成18年1月1日、有明町を編入する。 	<p>市町村のあらまし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島原市は、長崎県の南東部に位置する島原半島の東端にある気候の温暖な都市である。 ・西には寛政4年「島原大変」で我が国火山災害史上未曾有の被害を出した「眉山」、その奥には平成2年に噴火し「雲仙普賢岳噴火災害」として火砕流、土石流等で多くの被害を出した「平成新山」を、東には「有明海」を望む。 ・キリシタンをはじめとする歴史的遺産、火山や温泉、街中を流れる湧水群などの地域資源を活かした観光都市であり、また、県下有数の農業地帯でもある。 ・松平七万石の城下町として栄えてから今日まで、島原半島の政治・経済・文化の中核的役割を担う都市である。
---	--

<姉妹都市・友好都市・交流都市>

兄弟都市：大分県豊後高田市
姉妹都市：京都府福知山市、愛知県幸田町

<都市宣言>

島原市非核平和都市宣言（H7.12.21）

<組織>

三 役

(R5.7.1 現在)

職名	氏名(年齢)	任期
市長	(加加 リウガブ 叻) 古川 隆三郎(67)	R2.12.18～R6.12.17 (3期目)
副市長	(加加 妙 川) 金子 忠教(64)	R3.3.3～R7.3.2 (1期目)

議 会

(R5.7.1 現在)

議長	上田 義定 (ウダ ヨシサダ)【51】
副議長	森園 浩太郎 (モリゾノ コウタロウ)【47】
議員	(条例)19名 (現員)19名
任期	R5.6.18～R9.6.17
構成	自民12名、公明1名、共産1名、 無所属5名

職員数

(R5.4.1 現在)

普通会計	311名
企業会計	17名
その他会計	15名
計	343名

事務の共同処理状況

組合等名	事 務
島原地域広域市町村圏組合	消防、電算、不燃物、介護保険
県央県南広域環境組合	可燃物処理
長崎県後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療

<人口・世帯数>

区分	比・時(年)	平12国調	平17国調	平22国調	平27国調	令2国調	令5.1.1住基	将来推計
人口	58,890	51,567	50,045	47,455	45,436	43,338	43,169	38,876 (2030年)
増減率	(S55)	2.4%	2.9%	5.2%	4.3%	4.6%		
世帯数	17,170	16,990	17,170	17,039	17,068	17,095	19,809	
増減率	(H17)	2.7%	1.0%	0.8%	0.2%	0.16%		

<年齢構成>

(R2 国勢調査、人)

区 分	14 歳以下	15～64 歳	65 歳以上
人 口	5,467	22,297	15,574
構成比	12.6%	51.4%	35.9%

将来推計人口 (2030 年)

(人)

区 分	14 歳以下	15～64 歳	65 歳以上
人 口	4,755	18,631	15,490
構成比	12.2%	47.9%	39.8%

<生活保護者数>

人員	保護率
461	1.07%

(R5.6、人)

<選挙人名簿登録者数・投票率>

男	16,613	R4 知事	46.47%
女	19,513	R4 参議	45.01%
計	36,126	R5 県議	44.88%

(R5.6 定時登録、人)

<産業構造>

区 分	総生産額 (百万円)		就業人口 (人)	
	*	構成比	(R2 国調)	構成比
第 1 次	8,456	6.6%	2,977	14.2%
第 2 次	18,935	14.7%	3,839	18.3%
第 3 次	100,968	78.5%	13,827	66.0%
計	128,635	-	20,946	-

* (R2 市町民経済計算)

<主要製造業>

(百万円)

品 名	製造品出荷額
食 料 品 製 造 業	17,631
織 維 工 業	2,175
家具・装備品製造業	212
そ の 他 の 製 造 業	149

(2020 工業統計)

<財政状況>

(千円)

区 分		令和 2 年度	令和 3 年度
決 算 概 要	決算額 (歳出)	28,450,652	25,232,384
	標準財政規模	11,335,554	11,935,990
	財政力指数	0.45	0.44
	経常収支比率	92.6%	90.4%

(千円)

区 分		令和 2 年度	令和 3 年度
決 算 概 要	実質公債費比率	3.1%	3.3%
	将来負担比率	-	-
	地方債現在高	23,805,356	23,746,470
	積立金現在高	6,179,343	6,916,075

<主要事業>

(単位:百万円)

	市町村単独事業	国・県補助事業	国・県事業	
令 和 5 年 度	保育料軽減事業 (国基準からの軽減)	40	浄化槽設置整備事業 449 無電柱化事業 226	県営畑地帯総合整備事業費負担金 6
	すこやか子育て支援事業	61	島原自転車道線整備事業 115	
	すこやか赤ちゃん支援事業	9	農業用施設整備事業 43	
	コミュニティバス運行事業	59		
	光回線未整備地域整備事業	81		
今 後	保育料軽減事業 (国基準からの軽減) すこやか子育て支援事業 すこやか赤ちゃん支援事業 コミュニティバス運行事業		浄化槽設置整備事業 無電柱化事業 島原自転車道線整備事業 農業用施設整備事業	

<まちづくり事業>

(~令和 4 年度)

事業名	事業内容
街なみ環境整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・市街地を中心に歴史的特性、自然環境を活かした景観形成を進め、まちづくりの機運を醸成し、ゆとりと潤いある住環境を形成する。 ・まちづくり景観資産に登録された建築物の保全・修景により、資産の価値を維持し、景観的な価値を高める。 ・武家屋敷通りを伝統的な街なみとして維持、保存を図るため、構築物等の整備事業を行う者に対して補助金を交付する。
景観資産助成事業	
武家屋敷街なみ保存整備事業	

< 公共施設整備状況 > (令和 4 年度) < 主要公共施設 >

項目	箇所数	
保育所	1	<ul style="list-style-type: none"> ・島原文化会館 (S49.7) 『大ホール 1,202 席、中ホール 400 席』 ・島原図書館 (S61.3) ・島原市有明総合文化会館 (H11.4) 『大ホール (700 席) 多目的ホール、図書館、大野原遺跡展示室』 ・島原総合運動公園 『陸上競技場 (H5.3)、野球場 (S27.8)、庭球場 (S55.3) 』 ・島原市霊丘公園体育館・弓道場 (H25.4) 『 (体育館) パレーボールコート 2 面、 (弓道場) 射場 11 人立』 ・島原復興アリーナ (H12.9) 『 (メインアリーナ) パレーボールコート 3 面、 (サブアリーナ) 多目的ホール、視聴覚室、音楽室等』 ・平成町人工芝グラウンド (H24.4) 『サッカーコート 2 面、夜間照明』
老人ホーム	0	
うち養護老人ホーム	0	
支所・出張所	3	
公会堂・市民会館	3	
公民館	7	
図書館	2	
体育館	3	

< 懸案事項・主要課題 >

(R5.7.1 現在)

項目	内容
島原道路の建設促進	<ul style="list-style-type: none"> ・高規格道路「島原道路」の早期実現に向けて、事業化区間 (島原市出平町 ~ 雲仙市瑞穂町間) の早期完成を、国土交通省や長崎県と連携を図りながら推進する。 ・利用しやすい地域交通網の整備及び既存公共交通の維持・確保や利用促進を図る。 ・耕地利用率の向上や高収益作物の導入、担い手の経営規模拡大等のため整備促進を図る。
○地域公共交通の整備	
○基盤整備事業の推進	

< イベント・郷土芸能等 >

名称	概要
しまばら温泉不知火まつり	<ul style="list-style-type: none"> ・温泉の恵みに感謝し、五穀豊穰や商工業の活性化を願う秋まつり。献湯祭や不知火奉納舞台など様々なイベントを開催。 ・島原の幽玄な秋を演出する伝統行事の一つ。江戸時代から島原藩に伝わる能が披露される。 ・ロマンチックゾーンやファンタスティックゾーン、光の結晶ゾーンなど、約 20 万個の電球で飾り、冬の島原を彩る。 ・1,500 発の花火が打ち上げられる島原の夏の夜空を彩る花火大会。 ・竹とワラで作られ、切子灯ろうを飾った島原独特の精霊船が有明海に浮かぶ様は幻想的。 ・島原の風土にあった押し絵雑や豪華な七段飾りなど、3,000 体ものひな人形が商店街などに飾られる。 ・水の恵みに感謝するイベント。番傘のオブジェや竹灯ろうが飾られ、幻想的な雰囲気包まれる。 ・島原城築城時に始まる庶民の市。植木、鍛冶、食べ物などの露店が並ぶ。 ・食の宝庫「島原」の優れた産物が多数出品。多彩なイベントがまつりを盛り上げる。
島原城新能	
島原ウィンターナイト ・ファンタジア	
島原温泉ガマダス花火大会	
精霊流し	
しまばら“浪漫”ひなめぐりん	
島原水まつり	
島原初市	
島原ふるさと産業まつり	

< 名所旧跡・文化財・観光施設 >

名 称	概 要
島原城	・2024年（令和6年）に築城400年を迎える島原城。天守閣は島原・天草一揆や江戸期の貴重な史料を集めたキリシタン史料館となっており、他にも北村西望記念館、観光復興記念館がある。日本100名城に選定。 平成28年2月、長崎県指定文化財となった。
武家屋敷	・島原武士の屋敷跡。鉄砲を主力とした徒士部隊の居住だったことから鉄砲町と呼ばれ、町筋には趣深い石垣や道の中央には清らかな湧水が流れている。
湧水庭園「四明荘」	・鯉の泳ぐまちの一角に佇み、豊かな湧水を活用した庭園があり、四方の眺望に優れることから主屋は「四明荘」と呼ばれている。国指定記念物（庭園：H20.7.28）、国の登録有形文化財（建造物：H26.4.25）に登録。
しまばら湧水館	・鯉の泳ぐまちの中心にある湧水のせせらぎを聞きながらリラックスできる癒しの休憩所です。古民家カフェとなっており、郷土料理「かんざらし」の手作り体験もできる。国の登録有形文化財（H26.12.19）に登録。
平成新山	・雲仙普賢岳噴火活動によってできた日本一新しい山。標高1,482.7m。国の天然記念物指定（H16.4.5）
島原湧水群	・浜の川湧水、鯉の泳ぐまちなどいたるところに湧水がある。名水百選、水の郷に選定。
雲仙岳災害記念館	・愛称、がまだすドーム。H14.7.1オープンした全国で初めての火山体験学習施設。
舞岳ふれあいロード	・舞岳（703m）山頂までの8888段の階段でできた自然遊歩道。
有明の森フラワー公園	・花壇面積23,000㎡で主に春花と秋花を植栽している（物産館・パーゴラ他）
島原温泉ゆとろぎの湯	・市街地の中心地に整備した温泉入浴施設。足湯も併設。
旧島原藩薬園跡	・島原藩が幕末に開設した薬園の跡。堅固な石垣や祠などが残る。現在は、薬草見本園として整備している。昭和4年4月、国指定史跡となった。
肥前島原松平文庫	・島原藩主松平家の蔵書等、約1万冊がそろった全国的にも貴重な資料で、島原図書館2階で保存。平成25年3月、長崎県指定文化財となった。

< 特産物（主要農水産物など） >

ダイコン、ハクサイ、ニンジン、がんば（ふぐ）、有明ガネ、はしりだこ（マダコ）、イイダコ、ヒラメ、クルマエビ、シタピラメ、ジオアワビ、豚、鶏卵、寒ざらし、具雑煮、六兵衛、ざぼん漬け、チェリー豆、手延べ素麺、いざりす、蒲鉾、麦みそ、島原焼、手打刃物、有明海苔、島原昆布、わかめ、わかめ焼酎、清酒、和ろうそく

< 地域活性化グループ >

（R5.7.1 現在）

団 体 名	代 表 者	活 動 内 容	連 絡 先
島原観光ボランティアガイドの会	大石 和美	観光ボランティアガイド	0957 - 63 - 3910
島原中心市街地街づくり推進協議会	松下 英爾	島原市のまちづくりを推進するための研究等	0957 - 62 - 4414
島原ボランティア協議会	高木 浩徳	ボランティア活動、地域研究等	0957 - 65 - 1119
安中まちづくり協議会	阿南 達也	安中地区のまちづくりを推進するための活動等	0957 - 63 - 2254

< 地方公社・各種団体 >

（R5.7.1 現在）

	名 称	代 表 者	連 絡 先
地方公社	（一財）島原市教育文化振興事業団	濱崎 彰	0957 - 68 - 5133
	（一財）島原市学校給食会	平山 慎一	0957 - 68 - 2750
農協	島原市土地開発公社	金子 忠教	0957 - 62 - 5480
	島原雲仙農業協同組合	苑田 康治	0957 - 61 - 0222
漁協	島原漁業協同組合	吉本 政信	0957 - 63 - 1469
	有明漁業協同組合	本田 順也	0957 - 68 - 0503
商工会議所・商工会	島原商工会議所	満井 敏隆	0957 - 62 - 2101
	有明町商工会	長野 政男	0957 - 68 - 0255
観光団体	（株）島原観光ビューロー	市瀬 一馬	0957 - 62 - 4766
	島原観光ボランティアガイドの会	大石 和美	0957 - 63 - 3910

< その他 >

市町 PR 事項
< 市の花・木・鳥 > (制定年月日) >
市の花：ウメ（梅） (S57.3.24)
市の木：くすの木 (H18.1.1)

市町村名	市町村施行	地域指定	総合計画	キャッチフレーズ
うんぜんし 雲仙市	H17.10.11	都市計画、低開発(一部)、半島、辺地(一部)、過疎、農村産業法、地域未来投資促進法(一部)、特定農山村(一部)	第2次雲仙市総合計画 基本構想 H29～R8 後期基本計画 R4～R8	(第2次雲仙市総合計画：市民の心と心をつなぐまちづくりの合言葉) ほっとする ばい 雲仙

<市町村のあらまし>

<p>沿革</p> <p>江戸時代には島原藩、佐賀藩に属していたが、明治4年の廢藩置県により島原県に属し、その後、長崎県の管轄となった。</p> <p>町村制が施行された明治22年4月時点では、多比良村、土黒村、神代村、西郷村、伊福村、古部村、守山村、山田村、愛野村、千々石村、小浜村、北串山村、南串山村の13村で構成されていた。</p> <p>その後の合併を経て昭和44年4月に国見町、瑞穂町、吾妻町、愛野町、千々石町、小浜町、南串山町の7町構成となり、平成17年10月11日に7町が対等合併し雲仙市となった。</p>	<p>市町村のあらまし</p> <p>島原半島の北西部に雲仙普賢岳を取り巻くように位置しており、北岸は有明海に、西岸は橋湾に面している。地勢は、雲仙山系の険しい山地と、それに連なる丘陵地、及び海岸沿いに広がる平野部からなり、東西17km、南北24kmとなっている。</p> <p>総面積(令和4年4月1日現在)は214.31km²で、県全体(4,130.99km²)の約5.2%を占めている。また、気候については、温暖多雨の恵まれた条件にある。</p> <p>本市の位置する地域は、橋湾や有明海を望む美しい海岸線や、普賢岳、雲仙地獄といった雄大な自然環境を有しており、日本最初の国立公園である雲仙天草国立公園、及び島原半島県立公園に指定されている。</p>
---	---

<姉妹都市・友好都市・交流都市>

鹿児島県霧島市、香川県土庄町 バンフ(カナダ)、全羅南道求礼郡(大韓民国)
--

<都市宣言>

『非核・平和都市』宣言(H18.6.22) 雲仙市環境都市宣言(H24.11.17)

<組織>

三役 (R5.7.1 現在)

職名	氏名(年齢)	任期
市長	(カガリ ヒノカウ) 金澤秀三郎(62)	R3.1.13～R7.1.12 (3期目)
副市長	(マツハシ ヒデアキ) 松橋秀明(61)	R4.5.2～R8.5.1 (1期目)

議会 (R5.7.1 現在)

議長	松尾文昭(マツオ マサキ)[75]
副議長	平野利和(ヒラノ トカフ)[66]
議員	(条例)19名(現員)19名
任期	R3.11.20～R7.11.19
構成	公明党1名、日本共産党2名、無所属16名

職員数 (R5.4.1現在)

普通会計	375名
企業会計	25名
計	400名

事務の共同処理状況

組合等名	事務
県央地域広域市町村圏組合	消防(旧国見町、瑞穂町区域を除く)、不燃物
島原地域広域市町村圏組合	介護保険、消防(旧国見町、瑞穂町区域のみ)
県央県南広域環境組合	可燃物
雲仙・南島原保健組合	病院、介護老人保健施設
長崎県後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療制度業務

<人口・世帯数>

区分	ピーク時(年)	平12国調	平17国調	平22国調	平27国調	令2国調	R5.1.1住基	将来推計
人口	78,626(S22)	52,230	49,998	47,245	44,115	41,096	41,829	34,611
増減率	-	△3.4%	△4.3%	△5.5%	△6.6%	6.8%	-	(2030年)
世帯数	15,863(H22)	15,647	15,756	15,863	15,376	15,141	17,660	-
増減率	-	1.4%	0.7%	0.7%	△3.0%	1.5%	-	-

<年齢構成>

(人)

区分	0~14歳	15~64歳	65歳以上
人口	4,914	21,437	14,677
構成比	11.96%	52.16%	35.71%

将来推計人口(2030年)

(人)

区分	0~14歳	15~64歳	65歳以上
人口	3,804	16,040	14,767
構成比	11.0%	46.3%	42.7%

<生活保護者数>

人員	保護率
558	1.40%

(R5.6県保護速報、人)

<選挙人名簿登録者数・投票率>

男	16,608	R4知事	49.75%
女	18,437	R4参議	44.98%
計	35,045	R5県議	

(R5.6選挙定時登録、人)

<産業構造>

区分	総生産額(百万円)		就業人口(人)	
	* 構成比		(R2国調)	構成比
第1次	14,476	13.3%	4,761	22.2%
第2次	21,422	19.7%	4,116	19.2%
第3次	72,785	66.8%	12,119	56.4%
計	108,917	-	21,490	-

(*R2市町村民経済計算)

<主要製造業>

(百万)

品名	製造品出荷額
食料品製造業	15,020
繊維工業	6,583
窯業・土石製品製造業	890
製造業計	10,237

(2020工業統計)

<主要事業>

(単位:百万円)

	市町村単独事業	国・県補助事業	国・県事業	
令和5年度	子どもの遊び場整備事業	18	シティブロモーション推進事業 25	国県道整備事業地元負担金 16
	地域情報化推進事業	11	定住促進対策事業 80	県営港湾施設整備事業負担金 57
	短期集中型通所サービス事業	6	結婚応援事業 123	水産環境整備事業 2
	地球温暖化対策事業	12	関係人口創出事業 14	
	生ごみ処理機器等購入費助成事業	4	行政デジタル化推進事業 77	
	愛野農業研修センター運営費	19	マイナンバーカード交付推進事業 22	
	光り輝く雲仙カアップ事業(林業)	2	障害者自立支援給付事業 1,944	
	雲仙市水産振興奨励事業	7	出産・子育て応援事業 28	
	富津漁港大浜海岸緊急自然災害防止対策事業	15	医療的ケア児保育支援事業 23	
	防災対策システム整備事業	131	送迎用バス安全装置導入支援事業 6	
	小・中学校教育環境整備事業	46	通作条件整備事業 93	
	社会教育施設整備事業	149	みんなで磨く!観光まちづくり推進事業 53	
	社会体育施設整備事業	69	市道・河川改良等事業 894	
			老朽危険空家等除却支援事業 11	
			消防施設維持管理事務費 51	
今後	ふるさと応援推進事業		小・中学校施設整備事業 242	
	庁舎整備事業		定住促進対策事業	県営港湾施設整備事業負担金
	保育園等副食費助成事業		結婚応援事業	国県道整備事業地元負担金
	国立公園利用拠点滞在環境等上質化事業		民間教育・保育施設給付事業	県営事業地元負担金
	観光資源整備・活用事業		障害者自立支援給付事業	
		大規模建築物耐震化事業		
		千千石漁港海岸高潮対策事業		

< 財政状況 >

(千円)

(千円)

区 分		令和2年度	令和3年度
決 算 概 要	決算額(歳出)	35,160,541	35,274,231
	標準財政規模	16,246,517	16,666,459
	財政力指数	0.28	0.28
	経常収支比率	83.9%	82.5%

区 分		令和2年度	令和3年度
決 算 概 要	実質公債費比率	3.5%	3.8%
	将来負担比率	-	-
	地方債現在高	22,539,470	23,666,484
	積立金現在高	22,572,907	22,350,560

< まちづくり事業 >

(令和4年度~)

事業名	事業内容
雲仙市地域づくり事業	市民が自ら取組む地域づくり事業(研修会開催型、市民提案型、市民活動型、地域活性化型)に対し、補助金を交付する。

< 公共施設整備状況 > (令和4年度)

項 目	箇所数
保育所	0
老人ホーム	0
うち養護老人ホーム	0
支所・出張所	6
公会堂・市民会館	4
公民館	10
図書館	1
体育館	8

< 主要公共施設 >

- ・国見総合運動公園「遊学の里くにみ」(宿泊・研修、休憩、風呂、研修室、グラウンド、野球場、テニスコート、多目的芝生広場)
- ・みずほすこやかランド(宿泊・研修、休憩、温泉、プール、グラウンド、テニスコート、ふれあい広場、グラウンドゴルフ場)
- ・吾妻体育館(メインアリーナ、剣道場、トレーニング室、会議室等)
- ・小浜体育館(メインアリーナ、サブアリーナ(長尺シート)、多目的室、会議室等)
- ・愛野運動公園(グラウンド、野球場、テニスコート、多目的芝生広場)
- ・リフレッシュセンターおばま(温水プール、サウナ、トレーニング施設)
- ・国見町文化会館 通称名「まほろば」
(ホール、楽屋、リハーサル室、小練習室)
- ・吾妻町ふるさと会館(ホール、研修室、調理実習室、和室等)
- ・愛野町文化会館「愛の夢未来センター」内に設置
(ホール、リハーサル室、研修室、和室、調理室)
- ・ハマユリックスホール(ホール、会議室、楽屋等)

< 懸案事項・主要課題 >

(R5.7.1現在)

項 目	内 容
幹線道路関係 県管理河川の改良と維持管理 多比良港埋立	<ul style="list-style-type: none"> ・高規格道路「島原道路」の事業推進と早期完成。 ・国道57号富津防災の事業推進及び愛野・小浜バイパス調査検討の早期実施、並びに県道を含む地域幹線道路の整備促進。 ・県管理河川の未改良区間の早期整備、繁茂した草木及び体積土の除去。 ・多比良港埋立地への企業誘致、インフラ整備及び新たな進入路の設置。

< 名所旧跡・文化財・観光施設 >

(R5.7.1現在)

名 称	概 要
雲仙地獄 ほっとふっと105 神代小路地区 鍋島邸 愛野駅	<ul style="list-style-type: none"> ・30あまりの地獄からなる国立公園雲仙を代表する観光名所。 ・日本一長い105mの足湯。野菜等を蒸せる蒸し釜も人気であり無料(蒸しかごのみ有料) ・国の重要伝統的建造物群保存地区で鍋島陣屋を中心とした歴史的なまちなみ。 ・領主・神代鍋島家の陣屋跡で、国の重要文化財。 ・日本ロマンチスト協会の名誉本部で、恋人たちの聖地。

< イベント・郷土芸能等 >

(R5.7.1現在)

名 称	概 要
雲仙灯りの花ぼうろ 観櫻火宴 緋寒桜の郷まつり 鳥刺し踊り	<ul style="list-style-type: none"> ・雲仙温泉街が霧氷をモチーフにしたイルミネーションでライトアップされるイベント。 ・橋神社の桜の開花に合わせて行われる勇壮な火祭り。 ・鍋島邸の緋寒桜の開花に合わせて行われる花祭り。 ・雲仙市国見町に250年以上前から継承されている郷土芸能。素っ裸に禪姿で踊るユーモラスな踊り。

< 特産物(主要農水産物など) >

<p>(農産物生産額上位5品目) ばれいしょ、いちご、レタス、ブロッコリー、米</p> <p>(生鮮) カタクチイワシ、ハマチ、カキ、トラフグ</p> <p>(加工) 煮干、エタリの塩辛</p> <p>(雲仙ブランド) 愛の小町(馬鈴薯)、雲仙スターチス、八斗木白葱、瑞穂産かき、小浜温泉 塩の宝石、水塩「調味液体の塩」、雲仙ブリ(雲仙ハマチ)、雲仙トラフグ、特別栽培米「にこまる」、雲仙岩がき、特別栽培馬鈴薯、特別栽培玉葱、瑞穂カーネーション、雲仙あかね豚、雲仙牛、雲仙匠の菊、TSUYOSHI-FLOWER(ツヨシ フラワー) カーネーション、雲仙栗原ねぎ、おがわ牛、雲仙グリーンメロン、南串産ながさき黄金、雲仙くくみ苺貴婦人の微笑み、雲仙くくみ苺まほろばの朱(あかり)、雲仙ふわとろ緑なす、雲仙ピーツ、Nangushi Dejima(なんぐしデジマ)、北印の潮風ゴールド、雲仙百花大福(茶豆)、雲仙茶、雲仙緑茶(蒸製玉緑茶)、ゆでじゃが、とうふ蒲鉾(野菜入り)、雲仙まるごとドレッシング(ゆず、にんじん、ミトト)、さしみ醤油(雲井)、木桶仕込み丸大豆しょうゆ、湯せんべい、さば鮓、ところてん、いかの肝造り、飲むあごだし、寅まっちゃん家の肉屋の手づくりコロケ、がまだすちゃんぼん、がまだす酢辣ちゃんぼん、清酒あい娘 純米大吟醸 愛、清酒あい娘 特別純米酒 雲仙の輝、雲仙野菜ぶりん、手作り苺ジャム、吾妻麦天塩みそ、はちみつ、藍を食べるシリーズ、カット下茹で野菜(あつこさんの下茹で野菜)、長崎雲仙育ち! 極早生手摘みイストバ-ジソクラブ オイル、長崎雲仙育ち! 手摘みオリーブオイル、長崎雲仙育ち! 手摘みオリーブオイル、長崎雲仙育ち! オリーブリースパークリングロゼ、長崎雲仙育ち! オリーブリースアイス(コラーゲン入り)、雲仙の空風 長崎かすてら、なめらかすてら(かすてら)、橄欖茶(オリーブ茶)、雲仙ナチュラルドレッシング、じてんしゃ飯の素、みずほ味噌、梅干、いちごジャム、小浜温泉ワイナリー雲仙蜜柑ワイン、小浜温泉ワイナリー赤ワイン、雲仙しおかぜ黒糖</p>

< 地域活性化グループ >

(R5.7.1現在)

団 体 名	代 表 者	活 動 内 容	連 絡 先
くくみ夏の夜市実行委員会 くくみの日実行委員会 みずほ夏まつり実行委員会 吾妻町夏祭り実行委員会 ふれ愛 愛の夏祭り実行委員会 ちぢわふるさと夏祭り実行委員会 小浜温泉湯祭り振興会 ○フラっとハワイアン実行委員会 南串山ふるさと夏まつり実行委員会 南串うまかもん祭り実行委員会	川島 貞文 藤本 淳平 益田 克巳 馬場 保 宮崎 正秋 永岡 藤仁 山下 浩一 草野 肇 田島 幹生 甲斐 栄治	<ul style="list-style-type: none"> ・くくみ夏の夜市などのイベント開催 ・くくみの日などのイベント開催 ・みずほ夏まつりなどのイベント開催 ・吾妻町夏祭りなどのイベント開催 ・ふれ愛愛の夏まつりなどのイベント開催 ・ふるさと夏祭り(千々石)などのイベント開催 ・小浜温泉湯祭りのイベント開催 ・フラっとHAWAIIANin小浜温泉のイベント開催 ・南串山ふるさと夏まつりなどのイベント開催 ・南串うまかもん祭りのイベント開催 	0957 - 47 - 7805 (雲仙市地域 づくり推進課)

< 地方公社・各種団体 >

(R5.7.1現在)

	名 称	代 表 者	連 絡 先
地方公社			
農協	島原雲仙農業協同組合	苑田 康治	0957 - 61 - 0222
漁協	有明漁業協同組合	本田 順也	0957 - 68 - 0503
	諫早湾漁業協同組合	野田 清一	0957 - 34 - 2244
	橘湾東部漁業協同組合	井上 幸宣	0957 - 74 - 3117
商工会議所・ 商工会	雲仙市商工会	宅島 壽雄	0957 - 36 - 3911
観光協議会・ 観光協会	雲仙観光局	山下 浩一	0957 - 73 - 3639

< その他 >

市町PR事項
<p>< 市の花・木・歌 (制定年月日) ></p> <p>市の花：ミヤマキリシマ〔雲仙つつじ〕 (平成18年3月15日制定)</p> <p>市の木：ヤマボウシ〔山法師〕 (平成18年3月15日制定)</p> <p>市の歌：雲仙市の歌 (平成29年11月20日制定)</p>

市町村名	市町村施行日	地域指定	総合計画	キャッチフレーズ
みなみしまばらし 南島原市	H18.3.31	都市計画、低開発（一部）半島、辺地（一部）過疎、農村地域工業導入（県計画）特定農山村（一部）	南島原市総合計画（平成30年3月策定）H30～R9	一人ひとりの“しあわせ”のためにみんなで進めるまちづくり

<市町村のあらまし>

<p>沿革 本市が位置する島原半島の歴史は古く、8世紀頃に書かれた「肥前風土記」には、既に島原半島が「高来郡」と記されている。日本に鉄砲が伝来した頃の室町時代には、有馬氏が肥前国（現在の長崎・佐賀県）の大半を領有し、21万石、兵馬2万の戦国大名に成長するなど、肥前国の覇権を握っていた時代もあった。</p> <p>幕藩時代は島原藩となっていたが、明治維新の廃藩置県に伴い1871年（明治4年）に島原県となり、同年の府県廃合により長崎県に合併され長崎県高来郡となった。その後、1878年（明治11年）の郡区村編成法により高来郡は南北に分かれ、島原半島は南高来郡となった。</p> <p>明治22年の町村制施行時には、旧8町はそれぞれ村となっていたが、旧有家町のみ東有家村と堂崎村に分かれていた。昭和に入り、各村とも町制へと移行し、東有家村も町制移行時に有家町となり、堂崎村と合併した。更に、平成18年3月31日に深江町、布津町、有家町、西有家町、北有馬町、南有馬町、口之津町、加津佐町が対等合併して南島原市が誕生し、今日に至っている。</p>	<p>市町村のあらまし 長崎県の南部、島原半島の南東部に位置し、千メートルを超える山々が連座する雲仙岳山麓から、南へ広がる肥沃で豊かな地下水を含む大地が大部分を占め、魚介類豊富な有明海及び橘湾に広く面する海岸線を持つ地域である。</p> <p>市内には歴史的にも貴重なキリシタン文化の固有的な歴史財産が多く存在しており、島原・天草一揆の舞台となった原城跡は、世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成遺産として登録されている。</p> <p>主な産業は、豊富な農産物と手延そうめんの製造販売で、そうめんについてはその技術も卓越し、全国有数の生産量を誇っている。</p>
---	--

<姉妹都市・友好都市・交流都市>

姉妹都市：香川県小豆島町、鹿児島県与論町
友好都市：福州市羅源県（中国）、キエーティ市（イタリア）

<都市宣言>

平和都市南島原宣言（H18.7.20）
南島原市ゼロカーボンシティ宣言（R3.12.13）

<組織>

三 役 (R5.8.1 現在)

職名	氏名（年齢）	任期
市長	(マツモト マサヒロ) 松本 政博（75）	R4.7.20～R8.7.19 （3期目）
副市長	(ヤマグチ シウイチ) 山口 周一（75）	R5.3.6～R9.3.5 （3期目）

議 会 (R5.8.1 現在)

議長	吉田 幸一郎 (ヨシダ ヨシイチロ) [57]
副議長	田中 次廣 (タナカ ジヒロ) [74]
議員	(条例) 19名 (現員) 19名
任期	R4.6.12～R8.6.11
構成	無所属 11名、公明党 1名、自由民主党 7名

職員数 (R5.4.1 現在)

普通会計	398名
企業会計	25名
その他会計	11名
計	434名

事務の共同処理状況

組合等名	事務
島原地域広域市町村圏組合 県央県南広域環境組合 雲仙・南島原保健組合 長崎県後期高齢者医療広域連合 長崎県市町村総合事務組合	消防、電算、不燃物、介護保険 可燃物（旧布津町・旧深江町のみ） 病院、介護老人保健施設 後期高齢者医療制度業務 退職手当、消防団員等公務災害補償等、 議会の議員その他非常勤職員公務災害補償、 公立学校医等公務災害補償、交通災害共済、 公平委員会、行政不服審査会
長崎県病院企業団	病院

<人口・世帯数>

区分	ピーク時(年)	平17国調	平22国調	平27国調	R2国調	R5.1.1住基	将来推計 (2030年)
人口	89,032 (-)	54,045	50,363	46,535	42,330	42,556	34,979
増減率	-	△5.3%	△6.8%	△7.6%	9.0%		
世帯数	18,958 (-)	17,419	17,160	16,664	16,060	18,444	
増減率	-	2.2%	△1.5%	△2.9%	3.6%		

< 年齢構成 > (R2国勢調査、人)

区 分	0～14歳	15～64歳	65歳以上
人 口	4,735	20,469	17,109
構成比	11.2%	48.4%	40.4%

将来推計人口(2030年) (人)

区 分	0～14歳	15～64歳	65歳以上
人 口	3,449	14,719	16,811
構成比	9.9%	42.1%	48.1%

< 生活保護者数 >

人員	保護率
318	8.0

(R5.6人、%)

< 選挙人名簿登録者数・投票率 >

男	16,951	R4 県知事	54.05%
女	19,556	R4 参議院	44.86%
計	37,507	R5 県議会	46.69%

(R5.6定時登録、人)

< 産業構造 >

区 分	総生産額(百万円)		就業人口(人)	
	*	構成比	(R2国調)	構成比
第1次	12,495	12.8%	4,669	22.4%
第2次	16,150	16.6%	3,744	17.9%
第3次	68,418	70.3%	12,343	59.2%
計	97,271	-	20,861	-

* (R2市町民経済計算)

< 主要製造業 >

(百万円)

品 名	製造品出荷額
食 料 品 製 造 業	5,827
織 維 工 業	1,479
窯業・土石製品製造業	1,326
金 属 製 品 製 造 業	523

(2020工業統計)

< 財政状況 >

(千円)

区 分	令和2年度	令和3年度
決算額(歳出)	38,827,818	35,988,300
標準財政規模	17,194,805	17,747,156
財政力指数	0.25	0.25
経常収支比率	87.2%	86.2%

(千円)

区 分	令和2年度	令和3年度
実質公債費比率	4.1%	4.8%
将来負担比率	-	-
地方債現在高	23,173,352	22,192,644
積立金現在高	16,939,986	16,403,467

< 主要事業 >

(単位：百万円)

	市町村単独事業	国・県補助事業	国・県事業
令和5年度	防災行政無線施設機能拡充等整備事業 403 緊急浚渫推進事業 200 ごみ処理施設維持補修事業 170 乗合タクシー実証運行事業 44	自転車歩行者専用道路整備事業 1,028 浄化槽設置整備事業 178 世界遺産センター整備事業 209 原城跡保存整備事業 122 貝崎漁港整備事業 103	県営土地改良(基盤整備)事業 県営港湾整備事業 県営道路整備事業 県営ため池整備事業 県営治海岸保全施設整備事業 県営地すべり等保全事業
今後	防災行政無線機能拡充等整備事業	自転車歩行者専用道路整備事業 浄化槽設備整備事業 世界遺産センター整備事業	県営土地改良(基盤整備)事業 県営港湾整備事業 県営道路整備事業 県営ため池整備事業 県営治海岸保全施設整備事業 県営地すべり等保全事業

< 公共施設整備状況 > (令和4年度)

項 目	箇所数
保育所	1
老人ホーム	0
うち養護老人ホーム	0
支所・出張所	5
公会堂・市民会館	5
公民館	12
図書館	6
体育館	23

< 主要公共施設 >

・加津佐総合福祉センター
・口之津港ターミナル
・有馬キリシタン遺産記念館
・北有馬ピロティー文化センター日野江
・西有家総合学習センター
・ありえコレジヨホール
・布津保健福祉センター
・深江ふるさと伝承館
・南島原市多目的運動広場

< まちづくり事業 >

(~ 令和 4 年度)

事業名	事業内容
南島原市協働のまちづくり事業補助金	・市民と行政が協働で魅力あるまちづくりを推進するため市民が主体的に行う公共性公益性の高いまちづくり事業に対して補助金を交付する。

< 懸案事項・主要課題 >

(R5.7.1 現在)

項目	内容
世界遺産の保全及び活用 地場産業の振興 高規格道路の整備	・長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産（原城跡）の適切な保全及び来訪者対応 ・島原手延そうめんのブランド化・地場産業の後継者育成など。
水産業の振興	・地理的に不利な道路環境の中で、流通面での時間短縮は生産価格と経費に大きく影響し、観光ルートの開発にもその効果が期待されるものとして早期実現。
担い手農家の育成 市内外への魅力発信	・有明海沿岸漁業の低迷の打開に向けた取り組みと、栽培や養殖漁業による産地づくりの推進。 ・担い手の育成と人材育成及び支援策の推進。
島原鉄道南線跡地	・全庁を挙げての戦略的な情報発信により、地域資源の知名度やブランド力を高め、観光振興や物産振興など本市の魅力を市内外にアピールする。
堂崎港埋立地	・平成20年3月に廃線となった島原鉄道南線跡地の自転車歩行者専用道路への整備と、自転車を活用したまちづくり「南島原スロー・サイクル」に向けた取組の推進。 ・市の産業発展に寄与する生産・流通団地等への利用に向けた取組の推進。

< 名所旧跡・文化財・観光施設 >

名称	概要
日野江城跡 (国指定史跡)	・有馬氏代々の居城跡。キリシタン大名時代には、城下に有馬セナリヨなどが置かれた。
原城跡 (国指定史跡)	・キリシタン大名有馬氏によって築かれた城で歴史的にも有名な『島原・天草一揆（島原の乱）』終焉の地。天草四郎を総大将に一揆勢が籠城、幕府軍との攻防戦が繰り広げられた城跡。
有馬キリシタン 遺産記念館	・世界文化遺産である「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の啓発を目的とした世界遺産ガイダンス施設。
吉利支丹墓碑 (国指定史跡)	・国指定の美しいかまぼこ型の墓碑。西暦を交えるローマ字碑文としては最古のものとされる。
原山支石墓群 (国指定史跡)	・縄文時代晩期～弥生時代初頭に作られたとされる国内有数の支石墓群。
口之津歴史民俗 資料館・分館	・明治期の税関を資料館分館とし、口之津港ターミナル2階に新たに資料館を設置した。口ノ津港とともに繁栄してきた口之津の歴史がわかる資料が多数展示。
南蛮船来航の地 (県指定史跡)	・永禄5年に有馬氏によって開かれた南蛮貿易港跡地。
有馬の石橋群5橋 (県指定有形文化財)	・江戸後期～昭和初期に架けられたアーチ橋。
イルカウォッチング 海水浴場	・野生のイルカ約300頭と渦潮が楽しめる。
谷水棚田	・前浜、白浜があり、美しい海岸線が続く。
道の駅ひまわり 土石流被災家屋 保存公園	・四季折々の棚田景観が楽しめる棚田百選の地。 ・国道251号沿いにある道の駅で、トイレをはじめとする休憩施設と情報提供施設を有する。 ・普賢岳の噴火によって被災した家屋11棟を保存展示。 ・平成3年9月15日の大火砕流がもたらした熱風によって全焼した校舎を保存展示。
旧大野木場小学校 被災校舎	・国立公園内に位置し、環境体験型農園や宿泊施設も整備された大自然を満喫できる体験型施設。
エコ・パーク論所原	・国立公園内にあり、マイナスイオン溢れる滝。画家の鉏雲泉があまりの絶景に描く自信を失ったという逸話が残る。近くにそうめん流しの茶屋がある。
鮎帰りの滝	・水量、渓谷共に島原半島随一といわれる滝。
戸ノ隅の滝	・彫刻家・北村西望の功績を記念し、生家を利用し整備された施設。
西望公園・記念館	・オルレとはトレッキングコースの総称であり、九州オルレは済州オルレの姉妹版。南島原コースのテーマは「潮風を感じながら、南蛮貿易で栄えた港町を歩く」。
九州オルレ 「南島原コース」	

< 特産物(主要農水産物など) >

ばれいしょ、玉ねぎ、アスパラガス、いちご、トマト、メロン、白菜、インゲン、ハウレン草、日本梨、ミカン、桃、びわ、葉たばこ、菌床しいたけ、牛肉、豚肉、鶏肉、アオサ、ワカメ、フグ、アラカブ(カサゴ)、タコ、クルマエビ、ヒラメ、鯛、ひよっつる(ワカメ類)、手延そうめん、みそ、しょうゆ、清酒、焼酎、みそ納豆
--

< イベント・郷土芸能等 >

名 称	概 要
南島原市桜まつり 原城一揆祭り マリンフェスタinくちのつ ありえ浜んこら祭 生き生きサマフェスタinふつ みそ五郎まつり 夢・手づくりふれあい祭り 深江産業祭 フェスティビタス・ナタリス ありえ蔵めぐり 深江太鼓 深江町のぞきからくり保存会 北有馬浮立保存会 白木野先踊り保存会・ 大江先踊り保存会 吉川伝統芸能保存会・大江浮 立保存会・浦田名浮立保存会・ 北岡浮立保存会 口之津町瀬詰太鼓保存会 口之津町先踊り保存会 口之津町真米銭太鼓保存会 加津佐棒おどり保存会	<ul style="list-style-type: none"> ・市内各地の桜の名所にボンボリが設置される。 ・島原・天草一揆の殉難者を追悼する祭り。 ・南島原市の夏の始まりを告げるイベント。フィナーレに口之津港から打ち上げられる花火は360度全域から観覧でき、穏やかな水面を色鮮やかに彩る。 ・故人への感謝・尊敬の念を込めた精霊燈・精霊船、提灯と打上花火が夜空を彩る夏のイベント。 ・地元太鼓グループによる競演。 ・西有家町に存在する巨人伝説「みそ五郎」にちなんだ祭り。 ・ジャガイモやみかんなど特産品の販売会が行われる。 ・深江特産の車海老や牛肉など直売会が行われる。 ・キリスト教が伝わった時代のクリスマスを再現した祭り。 ・南島原市有家町内に残る5つの酒蔵、味噌・醤油蔵を拠点に、特産品をつまみながら「まち歩き」を楽しめるイベント。 ・正長元年（1428年）諏訪神社を建立し、その際に「諏訪太鼓」の伝授を受けた太鼓。 ・江戸末期にその発生を見て、昭和初期には一般大衆に親しみ楽しまれた娯楽。 ・島原・天草一揆（1637年）後、佐賀藩川副（現佐賀市川副町）から伝えられたとされる面浮立が改良されたもの。 ・島原・天草一揆で荒廃した田畑が復興したことを祝って踊ったのが始まり。 ・南有馬町の秋祭りで奉納される伝統芸能。1800年代後半に始まったものと推測されている。 ・早崎瀬戸の瀬詰をイメージして誕生した瀬詰太鼓。 ・松平忠房公が病氣平癒お礼のため、口之津の富士山に参拝する行列の先頭で村の住民が踊ったことに由来。 ・昭和22年2月頃、口之津の寺院・静雲寺の鐘楼落成に当たり、地元の人たちが歩きながら踊ったものが最初。 ・加津佐町岩戸4町地域において日露戦争の凱旋祝いとして、明治38年より伝承されている踊り。

< 地域活性化グループ >

(R5.7.1 現在)

団 体 名	代 表 者	活 動 内 容	連 絡 先
夢みこし担ぎ隊 歓皆の会 みそ五郎倶楽部 寄手見遊会 布津無双太鼓継承会	濱 龍一郎 中村 議市 本多 祥彦 山口 忠宗 隈部 和久	夢・手づくりふれあい祭りのイベント企画 原城一揆まつりの一夜城制作 みそ五郎まつりなどのイベント企画 自然と遊ぼうなどのイベント開催 後継者育成や演奏活動	0957 - 73 - 6631 (南島原市地域づくり課)

< 地方公社・各種団体 >

(R5.7.1 現在)

	名 称	代 表 者	連 絡 先
農協	島原雲仙農業協同組合	苑田 康治	0957 - 61 - 0222
漁協	島原半島南部漁業協同組合	村田 国博	0957 - 86 - 2207
	西有家町漁業協同組合	宮崎 竹利	0957 - 82 - 2077
	有家町漁業協同組合	永川 親好	0957 - 82 - 2806
	布津町漁業協同組合	吉岡 巖	0957 - 72 - 2348
	深江町漁業協同組合	吉田 幸一郎	0957 - 72 - 2005
商工会議所・商工会	南島原市商工会	白石 保	0957 - 76 - 1500
観光協議会・観光協会	(一社)南島原ひまわり観光協会	近藤 一海	0957 - 65 - 6333

< その他 >

<p>< 市町PR事項 > 長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産の構成資産である原城跡や、全国屈指の生産量を誇る島原手延そうめん、県内有数の農業地帯であるなど、本市特有の強みを有している。</p> <p>< 市の花・木・鳥 (制定年月日) > 市の花：ひまわり (平成18年9月7日) 市の木：あこう (平成18年9月7日) 市の鳥：未制定</p>

行政区画の変遷

明治 22 年 4 月 1 日の町村制施行以降の各市町村の合併状況は、下のとおりである。

町村制施行当時は 2 町 28 村にものぼっていた。

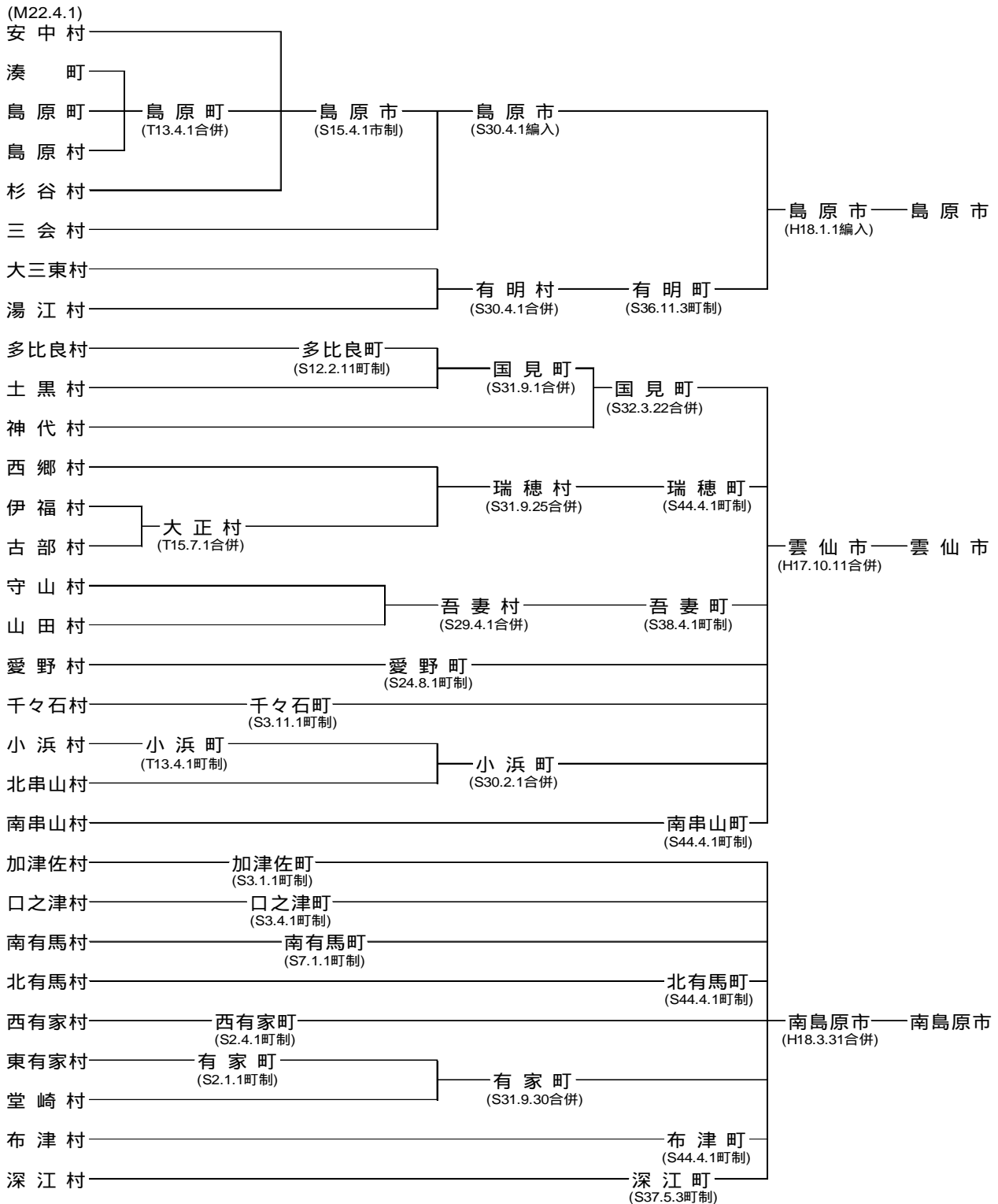
昭和 15 年 4 月 1 日、島原町、安中村、杉谷村が合併して島原市となり、半島内で初めて市制が施行された。

昭和 32 年 3 月 22 日、神代村を国見町に併せ現在の区域となり、昭和 44 年 4 月 1 日には瑞穂村、南串山村、北有馬村、布津村がそれぞれ町制を施行し、1 市 16 町となった。

平成 17 年 10 月 11 日、国見町、瑞穂町、吾妻町、愛野町、千々石町、小浜町、南串山町が合併して雲仙市が設置された。

平成 18 年 1 月 1 日、有明町が島原市に編入合併。

平成 18 年 3 月 31 日、加津佐町、口之津町、南有馬町、北有馬町、西有家町、有家町、布津町、深江町が合併し南島原市が設置され、現在の 3 市となっている。



合併 管内3市の現状

島原市(H18.1.1に島原市へ有明町が編入合併)

人口・面積：42,765人、82.96km²(人口はR5.3.31住基より)

機構・組織等：島原市役所を本庁とし、本庁機能の一部(農林水産課・水道課・教育委員会・農業委員会事務局)を有明庁舎へ分庁

議会議員の定数等：・旧有明町との合併時37人(在任特例) H19.6.17任期
・H19.5.27 一般選挙(定数23) 市全域を一選挙区
・H23.5.29 一般選挙(定数21) H22.9議会で定数条例改正
・H27.5.31 一般選挙(定数19) H25.12議会で定数条例改正

合併までの経過

- H15. 4. 1 島原地区合併協議会を設置
- H17. 3.28 県への合併申請
- H17. 4. 1 県議会議決
- H17. 5.16 総務大臣告示

雲仙市(H17.10.11に国見町、瑞穂町、吾妻町、愛野町、千々石町、小浜町、南串山町の7町が新設合併)

人口・面積：41,447人、214.31km²(人口はR5.3.31住基より)

機構・組織等：本庁は「雲仙市吾妻町牛口名714番地」(現在の吾妻庁舎)とする。
(H23.12.26事務所の位置を定める条例改正)

H28.2.8～別館(増築庁舎)運用開始

本庁舎・別館だけでは全部局を収容できないため、健康福祉部(福祉事務所を含む)、環境水道部、教育委員会を千々石庁舎に配置している。

旧吾妻町を除く、旧町に総合支所を設置(6カ所)。

議会議員の定数等：議員特例を採用せず、H17.11.20に定数30人の設置選挙を実施
(合併協定及び市の条例で、次回選挙(H21)時は定数26人)
合併前7町の議員総数96人 合併時点30人 H21年～26人
H25年～21人 H28.12月議会で定数条例改正
H29.10.29 一般選挙(定数19人)

合併までの経過

- H15. 9.20 雲仙合併協議会を設置
- H17. 2.27 県への合併申請
- H17. 3.18 県議会議決
- H17. 4.28 総務大臣告示

南島原市(H18.3.31に加津佐町、口之津町、南有馬町、北有馬町、西有家町、有家町、布津町、深江町の8町が新設合併)

人口・面積：42,178人、170.11km²(人口はR5.3.31住基より)

機構・組織等：本庁は、旧西有家町役場とし、本庁機能を西有家・有家・南有馬の3カ所に分庁。
8庁舎に支所を置く。

西有家町：総務部、地域振興部、市民生活部、会計課、監査委員事務局

有家町：議会事務局、農林水産部、建設部、農業委員会事務局

南有馬町：福祉保健部(福祉事務所)、教育委員会事務局、環境水道部(衛生センター庁舎内)

議会議員の定数等：議員特例を採用せず、H18.5.14に定数30人の設置選挙を実施
合併前8町の議員総数112人 合併時点30人 H22年～24人
H25.12月議会で定数条例改正 H26.4.20一般選挙(定数21人)
H29.12月議会で定数条例改正 H30.6.10一般選挙(定数19人)

合併までの経過

- H15. 9. 5 雲仙地域合併協議会を設置
- H17. 3.22 県への合併申請
- H17. 4. 1 県議会議決
- H17. 5.16 総務大臣告示

管内の行事暦

(令和5年度)

期 日	イ ベ ント 名	概 要	場 所
4月2日	雲仙市・小浜温泉湯まつり	小浜温泉恒例のまつり	雲仙市小浜町
4月初旬	南島原市桜まつり	各種イベント・特産物の販売	南島原市口之津町・深江町
5月・10月下旬～11月上旬	雲仙仁田峠プレミアムナイト	仁田峠を夜間公開したスターウォッチング	雲仙市小浜町
5月中旬	島原ふるさと特産市	旬の特産品を手頃な値段で販売	島原市有明町
5月14日	ONSEN・ガストロミーin国見	ウォーキングイベント	雲仙市国見町
7月中旬	加津佐夏越祭	各種イベントを実施	南島原市加津佐町
7月下旬	西有家夏越祭	各種イベントを実施	南島原市西有家町
7月下旬	ありえ夏越祭	各種イベントを実施	南島原市有家町
7月下旬	マリノフェスタinくちのつ	海を活用した夏のイベント	南島原市口之津町
8月上旬～中旬の土曜日	土曜夜市	特産品の販売、イベントなど	島原市
8月5日	ちぢわふるさと夏祭り	各種イベントを実施	雲仙市千々石町
8月26日	島原水まつり	島原の湧水の恵みに感謝するまつり	島原市
8月11日	南串山ふるさと夏まつり	各種イベントを実施	雲仙市南串山町
8月15日	みずほ夏まつり	各種イベントを実施	雲仙市瑞穂町
8月15日	精霊流し	市内一円で精霊船が流される	島原市
8月19日	吾妻町夏祭り	各種イベントを実施	雲仙市吾妻町
8月20日	ふれ愛 愛の夏まつり	各種イベントを実施	雲仙市愛野町
8月中旬	生き生きサマーフェスタinふつ	各種イベント	南島原市布津町
8月中旬	かづさ花火大会	花火大会	南島原市加津佐町
8月中旬	ありえ浜ころ祭	特産品試食・販売、太鼓競演など	南島原市有家町
8月26日	くにも夏の夜市	各種イベントを実施	雲仙市国見町
9月3日	島原温泉ガマダス花火大会	2,000発の花火が晩夏の島原を彩る	島原市
9月23日	くにもの日	くにもの日になんだステージイベント、露店、打ち上げ花火等	雲仙市国見町
開催未定	島原城秋祭り	島原城で月を愛でながらのお茶会など	島原市
10月1日	フラッとHAWAIIAN in 小浜温泉	フラダンスのステージイベント、露店等	雲仙市小浜町
10月上旬～11月中旬	秋桜まつり	綺麗な秋桜とひまわりが楽しめる	島原市
10月7日	島原城新能	かがり火の中の古典芸能の幽玄の舞	島原市
10月14日～15日	島原城大手門市	各種イベント・特産品販売等	島原市
10月14日	しまばら温泉不知火まつり	島原の歴史や文化、大地の恵みへ感謝するイベント	島原市
10月29日	原城一揆まつり	島原の乱の犠牲者の追悼と原城跡を顕彰	南島原市南有馬町
11月上旬	みそ五郎まつり	各種イベント・特産物の試食	南島原市西有家町
11月中旬	深江産業まつり	各種イベント・特産品販売	南島原市深江町
11月下旬	島原ふるさと産業まつり	各産品の紹介・即売	島原市
11月下旬	夢・手づくりふれあい祭り	各種イベント・特産物の販売	南島原市加津佐町
12月	南串うまかもん祭り	各種イベントを実施	雲仙市南串山町
12月2日	平成新山島原学生駅伝	島原市を舞台に九州の学生が激闘を繰り広げる	島原市
12月上旬	フェスティビタス・ナタリス	イルミネーション点灯、南蛮行列、各種イベント開催	南島原市北有馬町
12月上旬	雲仙市産業まつり	雲仙市の特産品販売やステージイベント等	雲仙市吾妻町
年1回	南島原 Food Expo	市内の特産品を一堂に集めた食のイベント	南島原市
12月～1月上旬	島原ウィンターナイト・ファンタジア	約20万もの電球による光の競演	島原市
1月6日	島原市消防出初式	式典・消防パレード・放水	島原市
1月中旬	島原城刀剣展	島原城の宝刀「神気」「神息」を一般公開	島原市
2月	ありえ蔵めぐり	古くから庄屋の町として栄えた有家の5つの蔵をまち歩き	南島原市有家町
2月～3月上旬	しまばら"浪漫"ひなめぐりん	島原城観光復興記念館をメイン会場に商店街等におひなさまを展示	島原市
2月上旬～下旬	雲仙灯りの花ぼうろ	イルミネーション等で温泉街をライトアップ	雲仙市小浜町
2月最終日曜日	南島原市原城マラソン大会	春の原城を走るマラソン大会	南島原市南有馬町
2月下旬～3月上旬	緋寒桜の郷まつり	神代小路の緋寒桜の開花にあわせた各種イベント	雲仙市国見町
2月下旬～3月上旬	南島原市セミナー3現代版画展	小学生から一般を対象とした版画公募展	南島原市
3月中旬	リメンバー 3.11	東日本・熊本震災復興イベントで、ステージイベントや防災グッズの展示、特産品の販売など	南島原市西有家町
3月上旬	島原初市	植木・陶器・食品等多数の露店が出店	島原市
3月下旬～5月上旬	春の花祭り	ポピー、桜と菜の花が楽しめる	島原市
3月下旬	観櫻火宴	史実をもとに再現される松明武者行列	雲仙市千々石町
3月下旬～4月上旬	橘神社花まつり	桜の開花にあわせたライトアップ	雲仙市千々石町

姉妹（友好）都市締結状況

市名	姉妹（友好）都市	所在国（県）	締結年月日	主な締結理由
島原市	豊後高田市	大分県	S44.4.25	島原藩の飛地所在地
	福知山市	京都府	S58.3.1	旧島原藩主松平家の縁によるもの
	幸田町	愛知県	H29.10.11	旧島原藩主松平家の縁によるもの
雲仙市	霧島市	鹿児島県	H18.4.27	国立公園第1号及び温泉地としての行政規模類似
	土庄町	香川県	H29.7.28	島原・天草一揆後の移住などの歴史的背景によるもの
	バンフ	カナダ	S51.5.19	国立公園指定第1号都市
	全羅南道求礼郡	大韓民国	H19.5.18	国立公園指定第1号及び人口規模類似
南島原市	小豆島町	香川県	S58.3.1	島原・天草一揆後の移民政策で小豆島から多くの人に移住
	与論町	鹿児島県	H18.3.11	石炭輸出港として栄えた口ノ津港に与論町から移住があった
	福州市羅源県	中国	H19.11.14	国際親善、友好交流
	キエーティ市	イタリア	H28.11.8	有馬のセミナリヨを設立した、巡察師アレッサンドロ・ヴァリニャーノの生誕地

一部事務組合の状況

（令和5年8月現在）

名称	事務所所在地 (TEL・FAX)	事務の内容	設立許可 年月日	組織する 地方公共 団体	管理者名	職員 数
島原地域広域 市町村圏組合	島原市有明町 大三東戊1327 TEL 0957-61-9100 FAX 0957-68-1126	常備消防及び 急救業務 電算処理 不燃物ごみ処理 介護保険	S46.4.1	島原市 雲仙市 南島原市	島原市長	186
雲仙・南島原 保健組合	雲仙市小浜町 北野298 TEL 0957-74-3822 FAX 0957-74-3823	病院の設置・管理運営 介護老人保健施設の 設置・管理運営	H7.3.1	雲仙市 南島原市	雲仙市長	4

- 長崎県広域競艇組合………解散（平成18年3月31日）
- 深江・布津衛生組合……… " 南島原市に吸収
- 南高南部衛生福祉組合……… " 南島原市に吸収
- 吾妻・愛野学校給食組合… " 雲仙市に吸収
- 南高北部斎場組合………解散（平成17年12月31日）施設は雲仙市に移管
- 県央広域圏西部地区塵芥処理一部事務組合………解散（平成22年3月31日）
- 南高北東部環境衛生組合…解散（平成23年3月31日）
- 南高北部環境衛生組合………解散（平成29年3月31日）施設は雲仙市に移管

管内国県地方機関等

名 称	郵便番号	所 在 地	電 話 番 号
島 原 振 興 局	855-8501	島原市城内1丁目1205	0957(63)0111
島 原 振 興 局 保 健 部 (県 南 保 健 所)	855-0043	島原市新田町347-9	0957(62)3287
島 原 振 興 局 農 林 水 産 部 農 業 企 画 課	855-0835	島原市西八幡町8509-2	0957(62)3610
島 原 振 興 局 農 林 水 産 部 島 原 地 域 普 及 課	855-0835	島原市西八幡町8509-2	0957(62)3677
島 原 振 興 局 農 林 水 産 部 雲 仙 地 域 普 及 課	855-0835	島原市西八幡町8509-2	0957(63)0462
島 原 振 興 局 農 林 水 産 部 南 島 原 地 域 普 及 課	855-0835	島原市西八幡町8509-2	0957(62)8050
島 原 振 興 局 農 林 水 産 部 県 南 水 産 業 普 及 指 導 セ ン タ ー	855-0043	島原市新田町347-9	0957(64)0487
島 原 振 興 局 農 林 水 産 部 県 南 家 畜 保 健 衛 生 所	859-1415	島原市有明町大三東戊908-1	0957(68)1177
県 央 振 興 局 税 務 部 島 原 出 張 所	855-0043	島原市新田町347-9	0957(62)3375
諫 早 食 肉 衛 生 検 査 所 国 見 支 所	859-1321	雲仙市国見町多比良甲421	0957(78)3944
農 林 技 術 開 発 セ ン タ ー 畑 作 営 農 研 究 部 門 中 山 間 営 農 研 究 室	854-0302	雲仙市愛野町乙2777	0957(36)0043
農 林 技 術 開 発 セ ン タ ー 畜 産 研 究 部 門	859-1404	島原市有明町湯江丁3600	0957(68)1135
農 業 大 学 校 畜 産 学 科	859-1404	島原市有明町湯江丁3600	0957(68)1500
長 崎 県 島 原 病 院	855-0861	島原市下川尻町7895	0957(63)1145
千 々 石 少 年 自 然 の 家	854-0402	雲仙市千々石町乙1486-2	0957(37)2769
島 原 警 察 署	855-0033	島原市新馬場町890-1	0957(64)0110
南 島 原 警 察 署	859-2504	南島原市口之津町丙2113-13	0957(86)2110
雲 仙 警 察 署	854-0513	雲仙市小浜町南本町7-25	0957(75)0110
島 原 市 役 所	855-8555	島原市上の町537	0957(63)1111
南 島 原 市 役 所	859-2211	南島原市西有家町里坊96-2	0957(73)6600
雲 仙 市 役 所	859-1107	雲仙市吾妻町牛口名714	0957(38)3111
島 原 広 域 消 防 本 部	855-0033	島原市新馬場町872-2	0957(62)7711
南 島 原 消 防 署	859-2212	南島原市西有家町須川1218-17	0957(82)2479

名 称	郵便番号	所 在 地	電 話 番 号
小 浜 消 防 署	854-0514	雲仙市小浜町北本町114-25	0957(74)3231
自衛隊長崎地方協力本部 島原地域事務所	855-0046	島原市今川町1855-5	0957(62)3759
長崎地方検察庁島原支部	855-0036	島原市城内1丁目1204	0957(62)2506
島原区検察庁	855-0036	島原市城内1丁目1204	0957(62)2506
長崎地方法務局島原支局	855-0036	島原市城内1丁目1204	0957(62)2513
島原拘置支所	855-0036	島原市城内1丁目1204	0957(62)2379
島原税務署	855-8686	島原市弁天町1丁目7403	0957(62)3281
九州大学大学院理学研究院附属 地震火山観測研究センター	855-0843	島原市新山2丁目5643-29	0957(62)6621
公立小浜温泉病院	854-0593	雲仙市小浜町マリーナ3-2	0957(74)2211
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター 口之津カンキツ研究試験地	859-2501	南島原市口之津町乙954	0957(86)2306
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 種苗管理センター雲仙農場	859-1211	雲仙市瑞穂町西郷戊1494-35	0957(77)2100
長崎森林管理署 島原森林事務所	855-0843	島原市新山2丁目9002	0957(62)2545
長崎森林管理署 雲仙千々石森林事務所	854-0406	雲仙市千々石町己978-5	0957(37)3077
長崎森林管理署 眉山治山事業所	855-0843	島原市新山2丁目9002	0957(62)3568
国立口之津海上技術学校	859-2503	南島原市口之津町丁5782	0957(86)2151
島原労働基準監督署	855-0033	島原市新馬場町905-1	0957(62)5145
島原公共職業安定所	855-0042	島原市片町633	0957(63)8609
国土交通省九州地方整備局 長崎河川国道事務所砂防課 雲仙砂防管理センター	855-0866	島原市南下川尻町7-4	0957(64)4171
国土交通省九州地方整備局 長崎河川国道事務所小浜維持出張所	854-0515	雲仙市小浜町北野441-1	0957(74)3105
長崎地方裁判所島原支部	855-0036	島原市城内1丁目1195-1	0957(62)3151
長崎家庭裁判所島原支部	855-0036	島原市城内1丁目1195-1	0957(62)3151
島原簡易裁判所	855-0036	島原市城内1丁目1195-1	0957(62)3151
有明海自動車航送船組合	859-1311	雲仙市国見町土黒甲2-28	0957(78)3358



長崎と天草地方の
潜伏キリシタン関連遺産

＼令和4(2022)年秋開業！／
九州新幹線西九州ルート
(長崎～武雄温泉)

ふらり長崎 それもいい

